

離島体験宿泊交流施設改修工事 令和7・8年度

[illegible]

建築改修工事特記仕様書【建築工事編】沖縄県土木建築部

令和6年7月改定版

1 工事概要

(1)工 事 名：離島体験宿泊交流施設改修工事

(2)工 事 場 所：南城市知念字久高地内（地域地区等：）

(3)敷 地 面 積：2,500.79㎡

(4)工 事 種 目：改修

ア 建築物

建築物の名称	離島体験宿泊交流施設		
主要用途	08990 その他		
構造及び階数	RC造、2階		
工事種別	改修		
建築面積	867.90㎡	㎡	㎡
延べ面積	807.17㎡	㎡	㎡

イ 工作物及び立木

工作物等の名称			
数量			

2 本工事の設計時期

本工事の設計書は、令和 年 月時点での沖縄県土木建築部建築工事積算基準及び公共工事設計労務単価等に基づいて作成している。

3 建築工事仕様

(1)標準仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)」[令和4年版](以下「標準仕様書」という。)による。

(2)特記仕様

ア 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。

イ 特記事項は、「・」に○印の付いたものを適用する。
「・」に○印がつかない場合は「※」のついたものを適用する。
「・」と「※」に○印がついた場合は共に適用する。

ウ 項目及び特記事項に記載の(. . .)内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

エ 特記事項に記載の(参- . . .)は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」[平成31年版]巻末の各部配筋参考図の当該項目を示す。

4 その他

(1)公共事業労務費調査に対する協力

ア 本工事が公共事業労務費調査の対象工事となった場合、調査票等に必要事項を正確に記入し、必要な協力を行わなければならない。また、本工事の完成後においても、同様とする。

イ 調査票等を提出した事業所を事後に訪問して行う調査・指導等の対象になった場合、その実施に協力しなければならない。また、本工事の完成後においても、同様とする。

ウ 公共事業労務費調査の対象工事となった場合に正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従って就業規則を作成するとともに、賃金台帳を調製・保存する等、日頃より雇用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行っておかななければならない。

エ 本工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。)がアからウまでと同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(2)暴力団員等による不当介入の排除対策

受注者は、当該工事の施工に当たって「沖縄県土木建築部発注工事における暴力団員等による不当介入の排除手続きに関する合意書(平成19年7月24日)に基づき、次に関する事項を遵守しなければならない。なお、違反したことが判明した場合は、指名停止等の措置を行うなど、厳正に対処するものとする。

ア 暴力団員等から不当要求を受けた場合は、毅然として拒否し、その旨を速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署等に被害の届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。

イ 暴力団員等から不当要求による被害又は工事妨害を受けた場合は、速やかに監督員に報告するとともに所轄の警察署等に被害の届出を行うこと。

ウ 暴力団員等に対する排除対策を講じたにもかかわらず、工事に遅れが生じるおそれがある場合は、速やかに監督員と工程に関する協議を行うこと。

(3)ウィークリースタンスの実施

工事現場環境に関しては、ウィークリースタンス実施要領の3. 取組内容について、業務着手時の打合せ時に確認、調整し、取組内容を設定すること。なお、取組内容は打合せ記録簿へ記録し、受発注者に共有すること。

当該要領については、沖縄県技術・建設業課のホームページ(下記アドレス)を参照すること。

<https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/doboku/gujiken/kankeitosyo.html>

(4)工事監理業務への協力等

ア 本工事の工事監理業務(建築工事監理業務委託契約に基づき、建築士法第2条第8項並びに同法第18条第3項に掲げる工事監理を行う業務をいう。以下同じ。)は、別途委託契約を締結することとしており、本工事の現場代理人等は、当該工事監理業務の履行に協力すること。

イ 工事監理業務の受注者が配置した管理技術者、主任担当技術者並びに担当技術者(以下「管理技術者等」という。)の氏名等は、発注者から通知する。なお、管理技術者等は本工事に関する指示・承諾・協議の権限は有しない。

章

項 目

①一般共通事項

①適用基準等

②工事実績情報の登録(1.1.4)

③工事の一時中止に関する事項(1.1.9)

4 工事の余裕期間

⑥品質計画等(1.2.2)

⑦施工図等(1.2.3)

⑧工事の記録(1.2.4)

⑨電気保安技術者(1.3.3)

⑩施工条件(1.3.5)

特 記 事 項

建築改修工事監理指針(令和4年版)国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

建築工事標準詳細図(令和4年版)国土交通省大臣官房官庁営繕部

敷地調査共通仕様書(令和4年版)国土交通省大臣官房官庁営繕部

建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿(令和6年版)(一社)公共建築協会

営繕工事写真撮影要領(令和5年版)

磁気探査実施要領(令和2年1月)沖縄県土木建築部

沖縄県土木建築部における公共建設工事の分別解体・再資源化および再生資源活用に関する実施要領(平成25年12月)沖縄県土木建築部

構造計画・施工計画・建築設備計画の留意事項(令和4年4月)沖縄県土木建築部

登録する。ただし、工事請負代金額が500万円未満の工事については、登録を要しない。

工事の一時中止に係る計画の作成

(1) 契約書第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画(以下「基本計画書」という。)を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。
なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。

(2) 工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。

余裕期間を設定する工事 【 方式】
【以下から選択:発注者指定方式／任意着手方式／フレックス方式】

(1) 本工事は余裕期間として【 日間】を設定した工事である。
なお、余裕期間の設定にかかる積算上の割増は考慮しない。

(2) 余裕期間制度のうち、任意着手方式、フレックス方式において、受注者は、余裕期間内の任意の日を工事の始期と定めることができる。
このため、受注者は、落札結果通知を受けた日の翌日までに「工期通知書(様式－1)」を作成し、発注者(契約担当者)に通知(提出)すること。

(3) その他事項は、「余裕期間を設定する工事実施要領」による。

図示された範囲は【令和 年 月 日】までに完了すること。

建築基準法に基づく風圧区分等を必要とする場合は次による。

(1) 風速:V0＝ 46 m/s (平12建告第1454号第2)

(2) 地表面相度区分: (3.5.4) (3.9.3) (5.13.5) (9.3.4)

(1) 施工図等の著作権に関わる当該建築物に限る使用权は、発注者に委譲するものとする。

(2) 現場代理人等は、施工に先立ち、各工事間の施工計画を調整、検討するため、各室の平面図、展開図、天井伏図(各1/50程度)及び必要な部位の断面図を作成の上、各工事の必要な内容を記載した総合図を作成する。なお、総合図は監督員に提出し、確認を受ける。

(3) 施工計画書及び施工図等は監督員の指示する時期に提出する。ただし監督員の指示がない場合は、原則として施工計画書は契約後30日以内、施工図等は工事着手前までに提出し、承諾を受ける。

沖縄県土木建築部工事関係標準様式を用いる。

電気工作物の工事を行う場合、その工事期間において電気保安技術者を配置し、保安業務を行うこと。

施工順序等の制約 ○ 無し 計画の上承認を得る
・有り【・現場説明書による・図示・】

工事車両の駐車場所：・図示・現場説明書による・
資材、機材置場：・図示・現場説明書による・
建設発生土の仮置場：・図示・現場説明書による・
その他の施工条件：・図示・現場説明書による・

⑪ 施工中の安全確保及び環境保全等(1.3.7) (1.3.11)

12 交通安全管理(1.3.9)

(1)「低騒音型、低振動型建設機械の指定に関する規程」(平成9年7月31日建設省告示第1536号 最終改正平成13年4月9日 国土交通省告示第487号)による建設機械を使用する。

(2) 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は原則として「排出ガス対策型建設機械指定要領(平成3年10月8日付け建設省経機発第249号最終改正平成22年3月18日付け国総施設第291号)」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。
一般工用建設機械(ディーゼルエンジン出力7.5～260kW)
ア バックホウ
イ 車輪式トラクタショベル
ウ ブルドーザ
エ 発動発電機
オ 空気圧縮機
カ 油圧ユニット(基礎工用機械で独立したもの)
キ ローラ類
ク ホイールクレーン

国道6路線及び県道7路線における警備業者が交通誘導警備業務を行う場合は、一級又は二級検定合格警備員を配置すること。(令和3年2月19日 沖縄県公安委員会告示第38号)

工事名称

離島体験宿泊交流施設改修工事

工事年度

令和7・8年度

工事場所

南城市知念字久高地内

図面名称

建築改修工事特記仕様書(その1)

発注機関

南城市土木建築部 都市整備課

縮 尺

NO SCALE

摘 要

図面番号

A-01

検 印

管理建築士

設 計

製 図

設計者

名 称

上城技術情報株式会社

資格者氏名

I 級 登 第 212229 号 宮 城 富 夫

登 録 番 号

(知事)登録第155-983号

所 在 地

宜野湾市嘉数二丁目18番20号

④外壁改修工事

①外壁改修工法の種類等
(4.1.4)

(1)コンクリート打放し仕上げ外壁
(4.2.2)～(4.2.8)

改修の内容	改修工法の種類	使用する材料	特記事項
ひび割れ部改修	樹脂注入工法	エポキシ樹脂	コンクリート部等
欠損部改修	充填工法	エポキシ樹脂モルタル	コンクリート剥離部

・自動低圧式エポキシ樹脂注入工法におけるエポキシ樹脂の注入量:注入口1箇所当たり【 】㎖

・手動式エポキシ樹脂注入工法における注入口間隔:【 】mm

・機械式エポキシ樹脂注入工法における注入口間隔:【 】mm

(2)モルタル塗り仕上げ外壁
(4.3.2)～(4.3.16)

改修の内容	改修工法の種類	使用する材料	特記事項
ひび割れ部改修	樹脂注入工法	エポキシ樹脂	一般部
欠損部改修	充填工法	エポキシ樹脂モルタル	一般部
浮き部改修	充填工法	エポキシ樹脂モルタル	脆弱部取り除く

(3)タイル張り仕上げ外壁

改修の内容	改修工法の種類	使用する材料	特記事項
ひび割れ部改修			
欠損部改修			
浮き部改修			
目地改修工法			

(4)タイルの種類

施工箇所	形状・寸法	うわぐすり	吸水率	役物	色	備考

・タイルの試験張り:【 ・行う ・行わない 】

・タイルの見本焼き:【 ・行う ・行わない 】

・外装タイル張り下地等の下地モルタルの接着性試験:【 】

(5)タイル張り工法

タイルの種類	大きさ	工法	張付け材料の種類、塗厚等

(6)塗り仕上げ外壁 図示 (4.5.2)～(4.5.6)

仕上塗材の種類	種類(呼び名)	仕上りの形状	工法	下地処理の方法等

改修後の新規仕上りの種類: 図示

既設資材の処理及び処分方法: 構外搬出処理

②外壁改修塗り仕上りの種類
(4.1.5)

③その他

⑤建具改修工事

①改修工法
(5.1.3)

2防火戸等
(5.1.4)(5.1.7)

3見本の製作等
(5.1.5)

④アルミニウム製建具
(5.2.2)
(5.2.4)
(5.2.5)
(表5.2.2)

5樹脂製建具
(5.3.2)
(表5.3.1)
(表5.3.2)
(表5.3.3)
(5.3.4)
(5.3.5)

【 ・ かぶせ工法 ・ 撤去工法 】

・新規に建具を設置する場合における開口の開け方及び補修方法:【 】

(1)防火戸の指定及び機構等は、図示による。

(2)防犯建物部品の適用は、図示による。

(1)建具見本の製作:【 ・ 行う ・ 行わない 】

(2)特殊な建具の仮組:【 ・ 実施する ・ 実施しない 】

(1)建具の性能等

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み寸法	施工箇所
C	S-7	A-4	W-5	70,100	図示

(2)特殊なドアセット等の適用及び等級

ドアセット等の種類	施工箇所	等級	備考
・防音ドアセット			
・断熱ドアセット			
・耐震ドアセット			

(3)外部に面する建具の表面処理の種別及び複合皮膜の種類種別: B-1

複合皮膜の種類:【 ・ A1 ・ A2】(JIS H 8602)

(4)結露水の処理方法:

(5)水切り及びびぜん板等の加工及び組立は、図示による。

(1)外部に面する樹脂製建具の性能等級等

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み寸法	施工箇所

(2)特殊なドアセット等の適用及び等級

ドアセット等の種類	施工箇所	等級	備考
・防音ドアセット			
・断熱ドアセット			
・耐震ドアセット			

(3)表面色:

(4)水切り及びびぜん板等の加工及び組立は、図示による。

⑥内装改修工事

①既存床の撤去等
(6.2.1)

②木下地等
(6.5.1)(6.5.2)
(表6.5.1)

6鋼製建具
(5.4.2)
(表5.2.1)
(表5.4.1)

7鋼製軽量建具
(5.5.2)
(5.5.3)

8ステンレス製建具(5.6.2)
(表5.2.1)
(表5.4.1)

⑨木製建具
(5.7.2)

⑩建具用金物
(5.8.2)
(5.8.3)
(表5.8.1)

⑪鍵
(5.8.4)

12自動ドア開閉装置
(5.9.2)(表5.9.4)

13シャッター
(5.11.2)(5.12.2)
(5.12.4)

14オーバーヘッドドア
(5.13.2)

⑮ガラス
(5.14.2)(5.14.4)
(5.14.5)

⑯その他

(1)建具の性能等

施工箇所	気密性	水密性	耐風圧性	備考(材料等)

(2)特殊なドアセット等の適用及び等級

ドアセット等の種類	施工箇所	等級	備考
・簡易気密型ドアセット			

(3)鋼板の種類:【 ・ JIS G 3302 ・ JIS G 3317】

(1)建具の性能等

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み寸法	施工箇所

(2)特殊なドアセット等の適用及び等級

ドアセット等の種類	施工箇所	等級	備考
・簡易気密型ドアセット			

(3)ビニル被覆鋼板:【 ・ 使用する ・ 使用しない】

(4)カラー鋼板の適用:【 ・ 使用する ・ 使用しない】

(1)建具の性能等

施工箇所	気密性	水密性	耐風圧性	備考(材料等)

(2)表面仕上げ:【 ※HL ・ パイブレーション ・ 鏡面 ・ 】

(1)かまち戸

かま치의樹種: 、鏡板の樹種:

(2)ふすま

上張りの種類: 、縁の仕上げ:

(1)建具用金物の材質、形状及び寸法 図示

形式	金物の種類	見え掛り部の材質	備考

(2)建具用金物の取付け位置等は、図示による。

(1)マスターキー:【 ○ 製作する ・ 製作しない】

(2)関連工事がある場合は、受注者間で協議し1つの鍵箱にまとめて納品する。

(1)戸の開閉方法:【 ・ 引戸 ・ 開き戸 ・ 折戸】

(2)センサーの種類:

(1)シャッターの種類:【 ・ 重量() ・ 軽量】

(2)耐風圧強度:

(3)重量シャッターの場合のシャッターケース:【 ・ 設ける ・ 設けない 】

(4)スラットの形状:【 ・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング型】

(1)耐風圧性能の区分:

(2)開閉機能:【 ※バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式】

(3)収納形式による区分:

(1)ガラスの種類及び厚さ等

ガラスの種類	厚さ等	備考
図示	図示	

(2)ガラス留め材

建具の種類	材種
図示	SR-1 シリコン系

(3)熱線反射ガラスの映像調整:

(4)ガラスブロックの材料及び工法

表面形状	呼び寸法	厚さ	壁用金属枠	補強材	色	金属製化粧カバー

(5)ガラスブロック積みに用いる化粧目地モルタルの色:

既設資材の処理及び処分方法: 構外搬出処理

(1)既存床仕上材

	工法	備考
木組下地 畳敷き	全撤去	

(1)木材(下地材)の含水率: ※A種 ・ B種

木材(造作材)の含水率: ※A種 ・ B種

(2)製材

【 ○ 「製材の日本農林規格」による ・ 製材の日本農林規格」以外による】

【 ○ 下地用針葉樹製材 ・ 造作用針葉樹製材 ・ 広葉樹製材 ・ 】

施工箇所	樹種	寸法	等級又は品質	含水率	防虫処理・難燃処理

(表6.5.2)

④防腐・防蟻・防虫処理(6.5.5)

⑤防蟻処理、防虫処理の施工及び保証

⑥軽量鉄骨天井下地
(6.6.3)(6.6.4)

⑦ビニル床シート等
(6.8.2)(6.8.3)

(3)造作用集成材

【 ○ 「集成材の日本農林規格」による ・ 「集成材の日本農林規格」以外による】

【 ・ 造作用集成材 ・ 化粧ばり造作用集成材 ・ 化粧ばり構造用集成材 ・ 】

施工箇所	樹種	寸法	等級又は品質	含水率	化粧薄板の厚さ
図示					

(4)造作用単板積層材

【 ○ 「単板積層材の日本農林規格」による ・ 「単板積層材の日本農林規格」以外による】

施工箇所	厚さ	表面の品質	含水率	防虫処理
図示				

(5)床張り用合板等【 ○ 普通合板 ・ 構造用合板】

施工箇所	樹種	厚さ品質、等級等	接着の程度	防虫・強度等
図示				

(6)パーティクルボード

施工箇所	厚さ	表裏面の状態	曲げ強さ	接着剤	難燃性
床下地	20				

(7)構造用パネル

施工箇所	厚さ	等級

(1)施工箇所:「防除施工標準仕様書」(公益社団法人日本しろあり対策協会発行)Ⅰ 新築建築物しろあり予防処理標準仕様書 4 処理の箇所 に準ずることとし、建築物の外周処理を含む。

(2)処理薬剤: (公社)日本しろあり対策協会又は(公社)日本木材保存協会の認定品とする。

(3)処理方法:「防除施工標準仕様書」Ⅰ 新築建築物しろあり予防処理標準仕様書 3 処理の方法 に準ずる。また、土間コンクリートを打設する部分には、薬剤処理後、厚さ0.15mmポリエチレンフィルム敷きを行う。

木材処理(防蟻・防虫)

(1)施工箇所:合板、集成材等を除く全ての木材

(2)処理方法:工場における加圧式とし、十分に乾燥を行う。ただし、現場における加工が生じた場合には、加工した箇所に対し、現場にて木材保存剤を塗布する。

(3)性能区分:性能区分は次による。ただし、監督員の指示を受けた部材については、その指示に従うものとする。

ア 造作材にラワン材等広葉樹を使用する場合は、JASの保存処理K1＋保存処理K3とする。

イ 構造材、下地材については、JASの保存処理K3とする。

(1)公益社団法人日本しろあり対策協会の認定した「しろあり防除施工士」とする。ただし、工場における処理及び監督員の承諾を受けた場合はこの限りではない。

(2)元請業者と施工業者の連署による保証書を監督員に提出する。なお、期間は、処理施工後5年とする。

(1)屋外の軽量鉄骨天井下地

野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔	野縁の間隔	備考
900	300	

(2)既存の埋込みインサート:【 ○ 使用する ・ 使用しない】

(3)あと施工アンカーの引抜き試験:【 ○ 行う(荷重 N程度) ・ 行わない 】

(4)各補強の方法は、図示による。

(1)ビニル床シートの材料及び工法

施工箇所	種類の記号	色柄	厚さ	熱溶接工法の適用
図示				・有り ・無し
				・有り ・無し

(2)ビニル床タイル、ゴム床タイル

施工箇所	種類(・形状)	厚さ等
図示		

(3)特殊機能床材の適用:

【 ・ 帯電防止床シート又は床タイル ・ 視覚障害者用床タイル ・ 耐荷重重性床シート ・ 防滑性床シート又は床タイル】

施工箇所	種類(・形状)	厚さ等

8カーベット敷き
(6.9.3)
(表6.9.1)
(表6.9.2)

9合成樹脂塗床
(6.10.3)

⑩フローリング張り

11フローリングボードの特殊張り

⑫畳敷き
(6.12.2)

⑬せつこうボード、その他ボード及び合板張り
(6.13.2)(6.13.3)
(表6.13.5)

⑭壁紙張り
(6.14.2)

⑮モルタル塗り
(6.15.3)(6.15.6)

16タイル張り
(6.16.2)(6.16.3)
(6.16.5)
(表6.16.4)

⑰セルフプレリング材塗り
(6.17.3)
(表6.17.1)

⑱その他

施工箇所	カーベットの種類・種別	厚さ	パイル形状等	工法
				・クリッパー ・ 全面接着
				・クリッパー ・ 全面接着

(1)帯電性の適用【 ・ 有り ・ 無し】

(2)見切り、押さえ金物の材質、種類及び形状は図示による。

エポキシ樹脂系塗床の仕上りの種類:

施工箇所	工法	品名	備考(樹種、種別等)
図示			

体育館、武道場等の床の強度、弾力性を特に要求される広い床は、日本体育床下地工業会編「体育館床工事標準施工要領書」による。

(1)畳の種別【 ・ A種 ○ B種 ・ C種 ・ D種(種別:)】

(2)○畳表に使用する材料は沖縄県産とする。

(1)せつこうボード 図示

規格名称	種類の記号	厚さ	施工箇所	目地工法の種類

(2)合板の種類 図示

合板の名称	施工箇所	その他の仕様
		※図示(A-)による。

※合板の木材処理(防虫・防蟻)については、本特記仕様書第6章第3項及び第4項を適用する。

(3)軽量鉄骨壁下地ボード遮音壁に用いる遮音シール材:【 ・ 】

品質及び防火性能:【 不燃材 】

(1)既製目地材の適用及び形状:

(2)床の目地の設置及び工法:

(1)伸縮目地材の位置は、図示による。

(2)タイルの種類

施工箇所	形状・寸法	うわぐすり	吸水率	役物	色	備考

(3)タイルの試験張り:【 ・ 行う ・ 行わない】

(4)タイルの見本焼き:【 ・ 行う ・ 行わない】

(5)壁タイル張りの工法等

タイルの種類	大きさ	工法	張付け材料の種類、塗厚等

(1)セルフプレリング材の塗厚: 約10mm

既設資材の処理及び処分方法: 構外搬出処理

⑦塗装改修工事

①塗装の種類及び種別
(7.1.4)(7.2.2)～(7.13.2)

②保証

③その他

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	建築改修工事特記仕様書(その3)
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮 尺	NO SCALE
摘 要		図面番号	A-03
検 印	管理建築士	設 計	製 図
		設 計 者	名 称 上城技術情報株式会社 資格者氏名 登 録 番 号 (知事)登録第155-983号 所 在 地 宜野湾市嘉数二丁目18番20号

8
耐震
改修
工事

1 既存部分の撤去等

2 材料及び品質(8.2.1)

(8.3.4)(8.4.2)

(表8.3.4)

(8.4.2)(8.4.3)(8.3.8)

(8.2.2)

(8.2.4)

(8.12.4)

(8.1.3)(8.9.1)(表8.1.1)(表8.9.1)

(8.1.4)(表8.1.4)(8.7.8)

(8.21.8)

(8.2.8)(表8.2.7)

(8.17.4)(8.18.2)(8.18.3)

(8.2.14)

(8.2.9)(8.13.2)

(8.14.2)

(1) 既存構造体の撤去範囲及びはつりだした鉄筋及び鉄骨の処置は、図示による。(8.21.2)(8.22.2)(8.23.2)(8.25.2)(8.24.4)(8.26.5)(8.27.2)

(2) 既存部分の目荒らしの程度:(8.21.3)(8.22.3)(8.23.3)

(3) 既存部の取り合い部分の割裂補強筋の仕様:(8.21.6)(8.22.7)(8.26.10)(8.27.6)

(1) 鉄筋
ア 鉄筋の種類等
種類 記号 呼び名(mm) 備考
イ 鉄筋の継手
施工部位 継手の種類 備考(重ね継手の長さ等)
ウ 鉄筋の定着長さ【※図示による。・・】
エ 帯筋組立の形
施工箇所 配筋の方法 その他特記すべき事項【・(参ー.)による。・図示】
オ 柱、梁の主筋の継手を同一箇所に設ける場合は、応力集中やコンクリートの充填性等について十分検討し、監督員の承諾を受けて施工すること。
カ 機械式継手、溶接継手の場合のあきの寸法:
キ 圧接部の超音波探傷試験:【・行う・行わない】
ク 機械式継手の種類:・図示・
(2) 溶接金網
網目の形状 寸法 鉄線の経 備考
(3) あと施工アンカー
ア あと施工アンカーの材料
種類 引張耐力 セン断耐力 径・埋込み深さ アンカー及び接合筋 確認強度
金属系
接着系
イ アンカー筋の新設壁内への定着長さ:【・・】
ウ あと施工アンカーの性能確認試験:【・実施する・実施しない】
エ 埋込み配管等の探査の範囲及び方法は、図示による。
(4) コンクリート
ア コンクリートの種類等
気乾単位容積質量による種類 類別等 設計基準強度(Fc) 施工部位
・普通コンクリート ※Ⅰ類
・軽量コンクリート ・Ⅱ類
・普通コンクリート ※Ⅰ類
・軽量コンクリート ・Ⅱ類
・普通コンクリート ※Ⅰ類
・軽量コンクリート ・Ⅱ類
イ 材齢28日圧縮強度の推定に用いる供試体は現場における「水中養生」とする。
ウ セメントの種類:【※普通ポルトランドセメント・フライアッシュセメントB種・・】
エ フライアッシュセメントB種の適用箇所:【・図示・・】
オ 骨材のアルカリシリカ反応性による区分:※A・B
カ コンクリート打放し仕上げる種別等
仕上げる種別 打増し厚さ 施工部位 備考
キ 軽量コンクリート
施工部位 種類 気乾単位容積質量
・1種 ・2種
ク 水又は土に接する軽量コンクリートの使用・有り【使用箇所:・図示・・】
ケ コンクリートの打込み工法:【・流込み工法・圧入工法】
(5) 鋼材
ア 鋼材の種類等
記号の種類 適用箇所 備考
イ 錆止め塗料の種別:【・A種・B種】
ウ 耐火被覆の種別及び性能
種類 所要性能及び摘要箇所
エ 板厚方向に引張力を受ける鋼板の試験:
(6) 高力ボルト
ア 高力ボルトの種類等
種類 径 緑端距離 間隔 ゲージ 備考
すべり係数試験:【・実施する・実施しない】
試験の方法、試験片の摩擦面の処理:【・図示・・】

(8.15.3)(8.15.4)(8.15.7)(8.15.12)

(8.17.4)(8.18.2)(8.18.3)

(8.20.5)

(8.2.6)(8.2.13)

3 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事(8.21.8)(8.21.10)(8.3.7)

4 鉄骨ブレース設置工事(8.13.10)(8.22.9)

5 柱補強工事(8.23.5)(8.23.6)(8.23.7)(8.24.7)

6 耐震スリット新設工事(8.25.2)

7 免震・制震改修工事(8.26.7)(8.26.10)(8.26.13)(8.27.4)(8.27.6)(8.27.8)(8.26.7)(8.27.4)

(8.26.16)(8.27.9)(8.26.15)

8 既存杭の撤去等(8.28.2)

9 その他

(7) 溶接
ア 技能資格者の技能付加試験:【・行う・行わない】
イ 開先の形状等
開先の形状 エンドタブの有・無及び適用箇所 スカラップの形状 溶接部の試験
ウ 錆止め塗料の種別:【・A種・B種】
エ 耐火被覆の種別及び性能
種類 所要性能及び摘要箇所
オ 溶融亜鉛めっき高力ボルトを使用する場合の摩擦面の処理:【・プラスト処理・プラスト以外の特別な処理方法及びすべり耐力等の確認方法:】
(8) モルタル及びグラウト材
ア モルタルの圧縮強度及びフロー値:
(9) 連続繊維補強材
材料 工法 引張り強度 ヤング係数 備考
ア 強度試験の実施:【・引張強度試験・付着強度試験(試験数量:・)】
(1) コンクリートの打込み及び仕上げ
打込み工法の種類 増設工事後の仕上げ 備考
(2) 壁の配筋及び開口部の補強は、図示による。
(1) 仮組:【・実施する・実施しない】
(2) ブレース設置後の仕上げは、図示による。
工法 補強後の仕上げ その他(打込み工法、面取りの大きさ等)
スリット 耐火材 遮音材
幅 深さ 使用箇所 仕様 使用箇所 仕様
(1) 支承材又は減衰材
材質 諸元 防錆処置 寸法許容差 設置後の仕上げ
(2) 性能確認試験の項目及び数量:【・・】
(3) 製品検査
項目 内容 判定基準 検査頻度等
(4) 支承材の耐火被覆の適用:【・有り(仕様:・)・なし】
(5) 検査の項目及び数量:【・・】
(6) エキスパンションジョイントの仕様及び工法は、図示による。
(1) 撤去範囲及び撤去方法:図示による。
既設資材の処理及び処分方法:

5 外断熱改修工事(9.2.2)

(9.2.3)(9.2.4)

6 断熱・防露改修工事

7 屋上緑化改修工事(9.4.2)(9.4.3)

8 透水性アスファルト舗装改修工事(9.5.3)

(9.5.4)(9.5.5)(9.5.9)

断熱材 種類 厚さ 備考
外装材 種類 防火性能
既存外壁仕上材撤去 下地面清掃 下地欠損部改修方法 通気層の有無・厚さ
工法 断熱材の種類 厚さ
芝等の種類 見切り材等 かん水装置 既存保護層等の撤去
※樹木の固定方法については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。
(1) 既存舗装の撤去:
(2) 路床
盛土の材料 フィルター層材料・厚さ 路床安定処理 実施する試験
(3) ジオテキスタイルの適用及び品質:
(4) 路盤、舗装
路盤の厚さ 舗装の厚さ 開粒度アスファルト混合物抽出試験 備考
(5) 構成及び厚さ:【・図示による(A-・)・・】
(1) 瓦は沖縄県産の赤瓦とする。
(2) 沖縄県技能評価認定制度に基づく琉球赤瓦施工技能評価試験の瓦葺き作業及び漆喰塗り作業に合格した者を、適用する作業中において次の条件で配置し自ら施工すると共に、他の技能者に対して施工品質の向上を図るための作業指導を行うこと。
【○1名以上配置
・施工面積 m2につき、級技能評価試験に合格した者を1名配置】

19
その他

① 県産瓦葺

⑨
環境
配慮
工事

① 石綿含有建材の除去工事(9.1.1)

(1) 石綿粉じん濃度の測定時期、測定場所及び測定点数
測定時期 測定場所 測定点数 備考
処理作業中 セキュリティーゾーン入口 1点 空気の流れを確認
負圧・除じん装置の排出口 1点 除じん装置の性能確認
施工区画周辺又は敷地境界 4方向各1点
処理作業後(隔離シート除去前) 処理作業室内 2点
施工区画周辺又は敷地境界 4方向各1点
(1) 除去工法:
(2) 飛散防止措置:・湿润化・固形化
(3) 処分方法:
(1) 除去工法:
(2) 飛散防止措置:・湿润化・固形化
(3) 処分方法:
(1) 処分方法:

工事名称 離島体験宿泊交流施設改修工事

工事年度 令和7・8年度

工事場所 南城市知念字久高地内

図面名称 建築改修工事特記仕様書(その4)

発注機関 南城市土木建築部 都市整備課

縮尺 NO SCALE

摘要

図面番号 A-04

検印

名称 上城技術情報株式会社

資格者氏名 1級建築士 登録第212229号 吉城 直

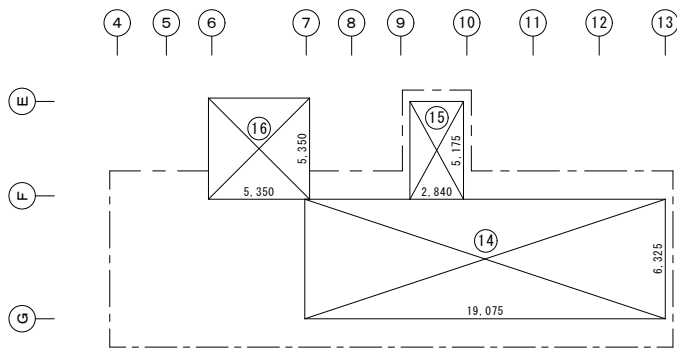
登録番号 (知事)登録第155-983号

所在地 宜野湾市嘉数二丁目18番20号

工事区分表

[illegible][illegible][illegible]

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事			工事年度	令和7・8年度	
工事場所	南城市知念字久高地内			図面名称	改修工事区分表	
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課			縮尺	NO SCALE	
摘要				図面番号	A-05	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	上城技術情報株式会社	
				資格者氏名	1級建築士 録第212229号 宮城 富夫	
				登録番号	(知事)登録第 155-983 号	
				所在地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号	

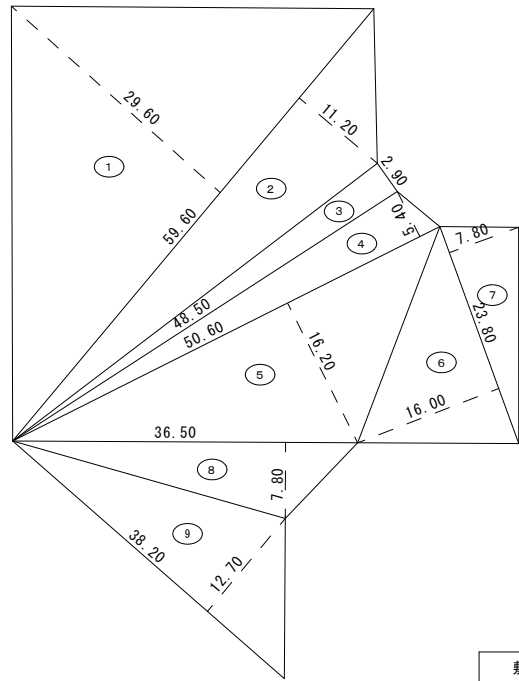


2階面積算定図 S=1:200

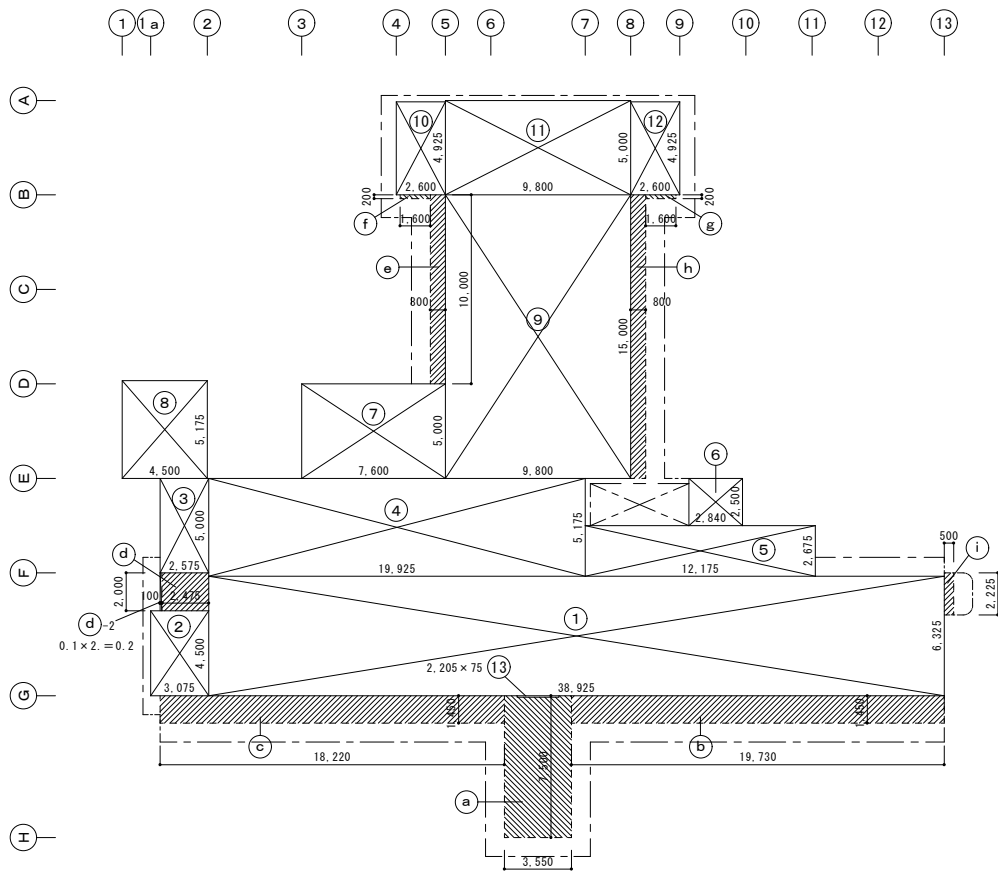
面積算定表			
延べ床面積 (既設)			本工事 増加部分
1階	① 38.925 × 6.325 = 246.20		内部へ ④ 4.95 ⑤ -2 0.1×2. =0.2 5.15㎡ 703.93 ㎡
	② 3.075 × 4.500 = 13.84		
	③ 2.575 × 5.000 = 12.88		
	④ 19.925 × 5.175 = 103.11		
	⑤ 12.175 × 2.675 = 32.57		
	⑥ 2.840 × 2.500 = 7.10		
	⑦ 7.600 × 5.000 = 38.00		
	⑧ 4.5000 × 5.175 = 23.29		
	⑨ 9.800 × 15.000 = 147.00		
	⑩ 2.600 × 4.925 = 12.81		
	⑪ 9.800 × 5.000 = 49.00		
	⑫ 2.600 × 4.925 = 12.81		
	⑬ 2.205 × 0.075 = 0.17		
1階床面積		698.78	698.78 ㎡
2階	⑭ 19.075 × 6.325 = 120.65		867.90 ㎡
	⑮ 2.840 × 5.175 = 14.70		
	⑯ 5.350 × 5.350 = 28.62		
2階床面積		163.97	163.97 ㎡
延べ床面積			862.75 ㎡

建築面積			
1階	1階床面積	698.78	④-2 0.1×2. =0.2 807.17 ㎡
	① 3.550 × 7.500 = 26.63		
	② 19.730 × 1.450 = 28.61		
	③ 18.220 × 1.450 = 26.42		
	④ 2.475 × 2.000 = 4.95		
	⑤ 0.800 × 10.000 = 8.00		
	⑥ 1.600 × 0.200 = 0.32		
	⑦ 1.600 × 0.200 = 0.32		
	⑧ 0.800 × 15.000 = 12.00		
	⑨ 0.500 × 2.225 = 1.11		
	⑩ 2.205 × 0.075 = -0.17		
	建築面積	806.97	
	806.97 ㎡	806.97 ㎡	

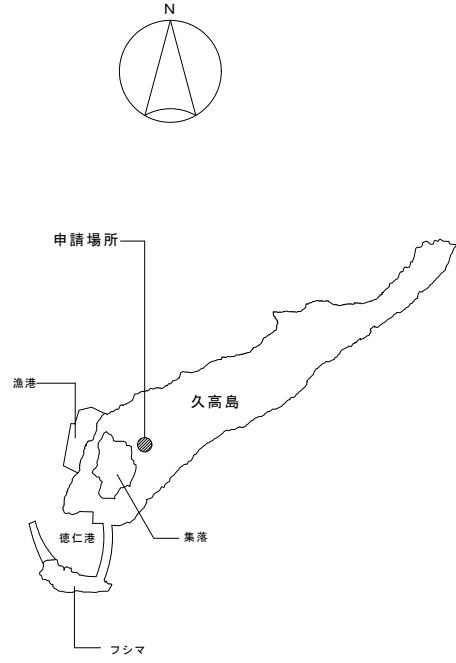
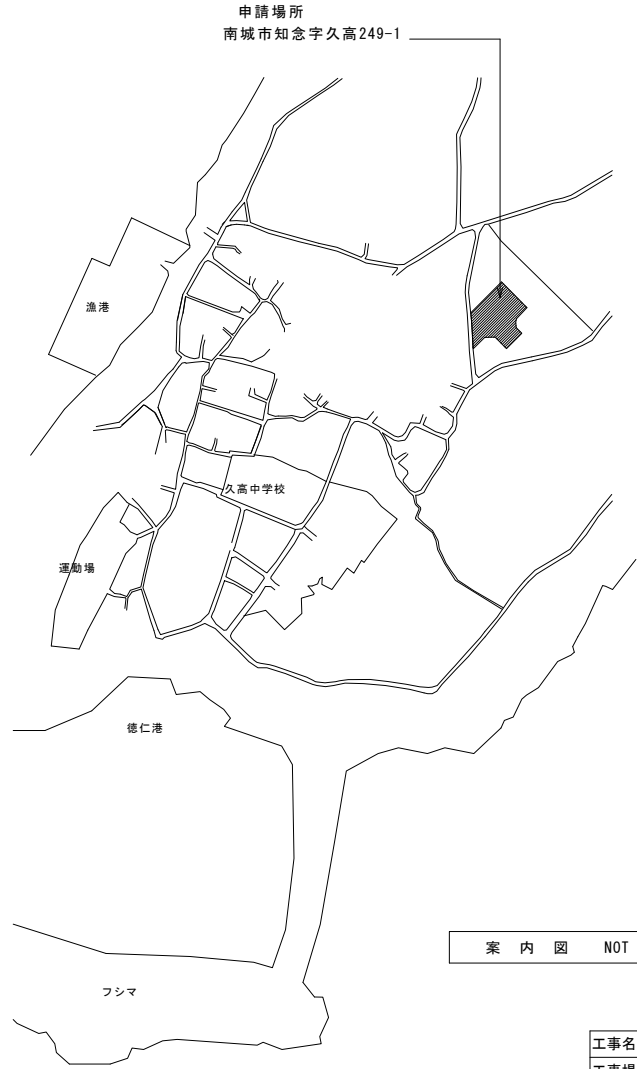
敷地面積			
1階	① 59.60 × 29.60 = 1,764.16		—
	② 59.60 × 11.20 = 667.52		
	③ 48.50 × 2.90 = 140.65		
	④ 50.60 × 5.40 = 273.24		
	⑤ 50.60 × 16.20 = 819.72		
	⑥ 23.80 × 16.00 = 380.80		
	⑦ 23.80 × 7.80 = 185.64		
	⑧ 36.50 × 7.80 = 284.70		
	⑨ 38.20 × 12.70 = 485.14		
	計	5,001.57	
	5,001.57 × 0.5 = 2,500.785		
	敷地面積	2,500.785	
	敷地面積	2,500.785 ㎡	



敷地求積図 S=1:400

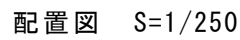


1階面積算定図 S=1:200



案内図 NOT TO SCALE

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	案内図・求積図
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮尺	S=1/200, 400 (A1) S=1/400, 800 (A3)
摘要		図面番号	A-06
設計者	管理建築士 設 計 製 図	名称	上城技術情報株式会社
検 印		資格者氏名	1級建築士 録第212229号 宮城 富夫
		登録番号	(知事)登録第 155-983 号
		所在地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号



内部仕上表																			
階 数	改修種類	室 名	改修前後	床			巾 木			壁			天 井			天井高	点検口	室名札	備 考
				撤去有無	下地		撤去有無		高さ	撤去有無	下地	一部事務所へ 他そのまま	撤去有無	下地	LGS				
1 階	予防	玄 関	前	一部有	CM	床モルタル下地、100角 磁器床タイル張り	一部有	大理石	50	一部有	CM	(7)15 モルタル金ゴテ押へ V P 既設素地ごしらえの上 EP-G	無	LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り	㊦通り 6.140	—	—	襖摺 ㊦通り天井は 6.090+50
			後			一部事務所へ 他そのまま		ビニル巾木	75		LGS	既設素地ごしらえの上 EP-G W1 ビニルクロス貼り 一部事務所へ 他そのまま			そのまま	同上			↳そのまま 新設 事務所屋根面：窯業系平形スレート 910×414×5.5
	予防	エントランスホール	前	一部有	CA	コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)2.0 ビニル床タイル貼り	一部有	ビニル巾木	75	一部有	CM	(7)15 モルタル金ゴテ押へ V P 打放しコンクリートV P	無	LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り (船底天井)	6.090 7.320	㊦	—	㊦通り ㊦㊦柱 打放シコンクリートV P
			後		CA	一部事務所へ 他そのまま		ビニル巾木	75		LGS	既設素地ごしらえの上 EP-G W1 ビニルクロス貼り 一部事務所へ 他そのまま			そのまま	同上			新設 事務所屋根面：窯業系平形スレート 910×414×5.5 案内板
	予防	談話コーナー	前	無	CA	コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)2.0 ビニル床タイル貼り	無	ビニル巾木	75	無	CM	(7)15 モルタル金ゴテ押へ V P 打放しコンクリート、V P	無	LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り (船底天井)	6.090 7.320	㊦	—	壁掛ケイス
			後			そのまま		そのまま				一部ひび割れ補修の上素地ごしらえの上EP-G 他そのまま			そのまま	同上			そのまま
	予防	廊 下 (1)	前	無	CA	コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)2.0 ビニル床タイル貼り	無	ビニル巾木 ※7Aﾊﾞｽﾄ 接着剤	75	無	CM	(7)15 モルタル金ゴテ押へ V P ※7Aﾊﾞｽﾄ 下地塗材及び下地調整塗材	無	LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード直張り	2.750	㊦	—	900口 トップライト ダブルドーム 1ヶ所
			後			そのまま		そのまま				開口を設ける 補修モルタル金ゴテ素地ごしらえの上EP-G			そのまま	同上			そのまま
	予防	廊 下 (2)	前	無	CA	コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)2.0 ビニル床タイル貼り 一部100角磁器床タイル貼り	無	ビニル巾木 ※向一部磁器床タイル	75	無	CM	(7)15 モルタル金ゴテ押へ V P ※7Aﾊﾞｽﾄ 下地塗材及び下地調整塗材	無	LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード直張り	2.500	㊦	—	
			後			そのまま		そのまま				開口を設ける 補修モルタル金ゴテ素地ごしらえの上EP-G		LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード直張り (張替え)	同上			
	機能	廊 下 (3)	前	有	CA	コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)2.0 ビニル床タイル貼り	有	ビニル巾木 ※7Aﾊﾞｽﾄ 接着剤	75	有	CM 不明	(7)15 モルタル金ゴテ押へ V P ※7Aﾊﾞｽﾄ 下地塗材及び下地調整塗材	有	LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード直張り	2.750	㊦	—	新設 スロープ、手すり
			後		NY MY	(7)12合板張りの上 (7)3.0 複層ビニルタイル貼り ※O-7 面：(7)12合板張りの上 (7)2.5 防滑性複層ビニル床ｼｰﾄ貼り		ビニル巾木	75		CM LGS	(7)9.5+9.5 石膏ボード2重張りEP モルタル補修、素地ごしらえの上 EP-G SW2 ビニルクロス貼り		LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード直張り (張替え)	2.500			
	機能	事 務 室 ↳ 休憩・宿直室	前	有	CA	コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)2.0 ビニル床タイル貼り	有	ビニル巾木	75	有	CM	(7)15 モルタル金ゴテ押へ V P		LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード直張り	2.750	㊦	—	メラミン樹脂トップ受付カウンター ブラインドボックス 120W×100H
			後		CA	コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)3.0 複層ビニルタイル貼り (7)12合板りの上畳敷き込み (7)12積層フローリング張り		ビニル巾木 木製畳寄せ C L 化粧巾木	75 60		GL LGS	(7)12.5 石膏ボード張り ビニルクロス貼り SW2 W1 ビニルクロス貼り (7)12.5 石膏ボード張り ビニルクロス貼り SW2 W1 ビニルクロス貼り		LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード直張り (張替え) (7)9.5石膏ボード下地ビニルクロス張り	2.750 2.500			↳撤去 新設 メラミン樹脂トップ受付カウンター、収納棚 室名サイン
	予防	イザイホウ資料室	前	無	CA	コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)2.0 ビニル床タイル貼り	無	木製C L	75	無	CON CB	コンクリート下地漆喰塗り コンクリートブロック下地漆喰塗り	無	LGS	(7)9.5木目模様長尺化粧石膏ボード竿縁天井 (7)9.5石膏ボード下地ビニルクロス張り (舟底天井)	3.450 4.252	㊦	—	新設 収納棚 展示ケース
			後			既存床下地調整の上、置き敷型長尺塩ビシート床材 ※7Aﾊﾞｽﾄ 封じ込め対応だが、接触あるヶ所は対応		そのまま				そのまま			そのまま	同上			そのまま
	機能	身 障 者 便 所 ↳映像室 (イザイホウ資料室)	前	有	CM	床モルタル下地25角 磁器モザイクタイル張り	—	—	—	一部有	CM	壁モルタル下地100角 陶器タイル張り	有	LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り	2.400	㊦	同 上	ステンレス手すり設備工事に含む
			後		CM	既存床下地調整の上、置き敷型長尺塩ビシート床材 ※7Aﾊﾞｽﾄ 封じ込め対応だが、接触あるヶ所は対応		ビニル巾木	75		GL	(7)12.5 石膏ボード張り ビニルクロス貼り		LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り (張替え)	2.500			撤去 室名サイン
	機能	和 室 和 室	前	有	MY	(7)15 杉板張りの上畳敷き込み	有	木製畳寄せ C L	60	有	不明	(7)9.5+9.5 石膏ボード2重張り下地ビニルクロス貼り	有	LGS	(7)9.5 木目模様長尺化粧石膏ボード張り	2.500	㊦	—	床の間 床：(7)15単層フローリングウレタン樹脂仕上ゲ 壁：(7)15化粧金ゴテ押へ天井：(7)9.5 木目模様長尺化粧石膏ボード張り 巾木：25×25 GL ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼ﾘ
			後		NY	(7)12合板りの上畳敷き込み (7)12積層フローリング張り		木製畳寄せ C L 化粧巾木 (既製品)	60		GL LGS	(7)12.5 石膏ボード張り ビニルクロス貼り SW2 W1 ビニルクロス貼り		LGS	(7)9.5石膏ボード下地ビニルクロス張り	2.500			撤去 新設 押入、収納 室名サイン
	機能	和 室 洋室へ	前	有	MY	(7)15 杉板張りの上畳敷き込み	有	木製畳寄せ C L	60	有	CM 不明	(7)15 モルタル金ゴテ押へビニルクロス貼り (7)9.5+9.5 石膏ボード2重張り下地ビニルクロス貼り	有	LGS	(7)9.5 木目模様長尺化粧石膏ボード張り	2.500	㊦	—	新設 収納
			後		NY	(7)12積層フローリング張り		化粧巾木 (既製品)	60		GL LGS	(7)12.5 石膏ボード張り ビニルクロス貼り SW2 W1 ビニルクロス貼り		LGS	(7)9.5石膏ボード下地ビニルクロス張り	2.500			
	予防	ハワイエ	前	無	CA	コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)2.0 ビニル床タイル貼り	無	ビニル巾木	75	無	CM	(7)15 モルタル金ゴテ押へ V P	無	LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り	2.750	㊦	—	
			後		MY	一部スロープ設置 ※O-7 面：(7)12合板張りの上 (7)2.5 防滑性複層ビニル床ｼｰﾄ貼り		そのまま				そのまま			(7)9.5 化粧石膏ボード直張り (張替え)	同上			新設 スロープ、手すり
	予防	大ホール (機能回復訓練室)	前	一部有	CA	コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)2.0 ビニル床タイル貼り	無	木製巾木 O P	75	無	不明	(7)8.0 珪酸カルシウム板目透シ張り V P (7)8.0 穿孔珪酸カルシウム板目透シ張り V P GW共	無	LGS	(7)9.5 石膏ボード捨テ張り下地 (7)9.0 ロックウール化粧吸音板張り	3.150 4.550	㊦	—	GW、(7)25-32K 穿孔ボード寒冷紗張り 暗幕カーテンボックス 手すり ステージ上部下がり壁：天井に準ずる
			後			既存床下地調整の上、置き敷型長尺塩ビシート床材 ※7Aﾊﾞｽﾄ 封じ込め対応だが、接触あるヶ所は対応		そのまま				そのまま			そのまま 一部シミ箇所をEP塗り	同上			そのまま 室名サイン
	予防	ステージ (休憩室兼用)	前	無	MY	(7)15 ラウン合板下地畳敷き込み (7)15 ラウン合板下地 (7)15 アビトンフローリング張りウレタン樹脂仕上ゲ	無	木製畳寄せ C L 木製巾木 C L	60 75	無	CM CON	(7)15 モルタル金ゴテ押へ V P ※7Aﾊﾞｽﾄ 下地塗材及び下地調整塗材 打放しコンクリートV P (7) 木毛セメント板張り V P	無	—	(7)15 木毛セメント板現場打込みV P	3.454 5.324	—	—	ステージ下部収納台車6台 幕框付 ブドウ棚 軽量形鋼垂鉛ド付けの上O P
			後			そのまま ※7Aﾊﾞｽﾄ 封じ込め対応だが、接触あるヶ所は対応		そのまま				一部ひび割れ補修の上素地ごしらえの上EP-G 他そのまま			そのまま	同上			そのまま
	予防	控 室	前	無	MY	(7)15 ラウン合板下地 (7)15 アビトンフローリング張りウレタン樹脂仕上ゲ	無	木製巾木 C L	75	無	CM	(7)15 モルタル金ゴテ押へ V P	無	LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り	2.400	㊦	—	
			後			そのまま		そのまま				そのまま			そのまま	同上			
	予防	倉 庫	前	無	CA	コンクリート金ゴテ直押へ	—	—	—	無	CON CM	打放しコンクリート素地 (7)15 モルタル金ゴテ押へ V P ※7Aﾊﾞｽﾄ 下地塗材及び下地調整塗材	無	—	打放しコンクリート素地	3.330 4.250	—	—	
			後			そのまま		そのまま				そのまま			そのまま	同上			
	機能	階段下クローク ↳ リネン庫	前	有	CA	コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)2.0 ビニル床タイル貼り	有	ビニル巾木	75	無	CON CM	打放しコンクリートV P (7)15 モルタル金ゴテ押へ V P ※7Aﾊﾞｽﾄ 下地塗材及び下地調整塗材	無	—	打放しコンクリートV P	1.745	—	—	
			後		NY	(7)12合板張りの上 (7)2.0 ビニル床タイル貼り		ビニル巾木	75		CM	木下地 (7)4.0プリント合板張り			木下地 (7)4.0プリント合板張り	詳細図参照			新設 寝具棚 室名サイン
	機能	階 段 室	前	無	CM	(7)28階段床モルタル金ゴテ押へ下地 (7)2.0 ビニル床タイル貼り	無	ビニル巾木	75	無	CM	(7)15 モルタル金ゴテ押へ V P	無	—	(7)9.5 化粧石膏ボード張り	詳細図参照	—	—	ノンスリップステンレスビニールタイヤ入り 笠木 TB.25×150
			後		MY	(7)12合板張りの上 (7)3.9 防滑性階段用ビニル床材貼り		ビニル巾木	75		CM	モルタル補修、素地ごしらえの上 EP-G			そのまま	同上			新設 手摺
	機能	寝具収納室 ↳ 宿泊者用キッチン、洗濯室	前	有	CA	コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)2.0 ビニル床タイル貼り	有	ビニル巾木	75		CM	(7)15 モルタル金ゴテ押へ V P	有	LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り	2.500	㊦	—	寝具棚O P
			後		NY	(7)12耐水合板張りの上 (7)2.0 消臭複層ビニル床ｼｰﾄ貼り		ビニル巾木	75		CM	モルタル補修、素地ごしらえの上 EP-G		LGS	(7)6.0ケイカル板目透シ張り ABP	2.250			撤去 (木材再利用も検討) 室名サイン

既設工事時記載

注記：

1. 石膏ボード2重張りの上張りは、塗装仕上げ口は、継目処理工法とし、ビニルクロス貼り口は、Vカット工法とする。
2. 便所、シャワー室、浴室の床、壁タイル及び洗面所、厨房の壁タイルは、ハイドロテクトタイル同等級とし、タイル目地は、ハイドロテクトタイル目地同等級を使用する。
3. 便所、シャワー室及び2階用具入れのブース天地には、ステンレスSUS304 42X20X0 程度の笠木金物を取り付ける。

略号：

- O P. 合成樹脂調合ペイント
- V P. 塩化ビニール樹脂エナメル
- E P. 合成樹脂エマルジョンペイント
- C L. クリヤラッカー
- GW. グラスウール (ア) 25 密度32K
- T B. テラゾーブロック
- ㊦ 仕上表中、点検口の数量を示す。

改修時 (本工事) 注記

下地略号	CON	コンクリート	塗装略号	SOP	合成樹脂調合ペイント	LGS 壁略号	SW1	普通硬質石膏ボード t9.5 両面貼り (雑詳細図参照)	不燃材料、準不燃材料通則認定番号
	CA	コンクリート直均し (薄張物)		EP	合成樹脂エマルジョンペイント		遮音壁 1	強化石膏ボード t21	
	CM	モルタル金ゴテ押え		EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント		遮音壁 2	普通硬質石膏ボード t9.5 両面貼り 強化石膏ボード t21 (雑詳細図参照)	
	CB	コンクリートブロック		VE	塩化ビニル樹脂エナメル		W1 一般壁	普通石膏ボード t12.5 両面貼り 普通石膏ボード t12.5	
	LGS	軽量鉄骨		CL	クリヤラッカー		UB 廻り壁	普通石膏ボード t12.5 片面貼り LGS65	
	MD	木製胴縁組		UCL	ウレタンクリヤラッカー		SW外 外壁塞ぎ	普通石膏ボード t12.5	
	CK	コンクリート直均し (厚張物)		OSCL	オイルステインクリヤラッカー			側縁 C-100×50×20×2.3	
	KY	鋼製床組		ABP	抗菌性塗料塗装			内側 7)12.5mm石膏ボード LGS	
	MY	木製床組		PU	ポリウレタン塗装			サイディングボード張り	
	NY	乾式二重床 ((7)20ﾊﾞｰﾅｲｸﾙｰﾄﾞ 込み)		AEP-R	高性能水性反応硬化形フラット塗装				
	GL	GLボンド工法		NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗装				
	SL	セルフレベリング材工法							

- ※ 1. ビニルクロスは全て不燃仕様とする
2. 仕上げ材は、全てF☆☆☆☆とする。



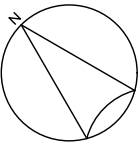
アスベスト含有

サイン計画

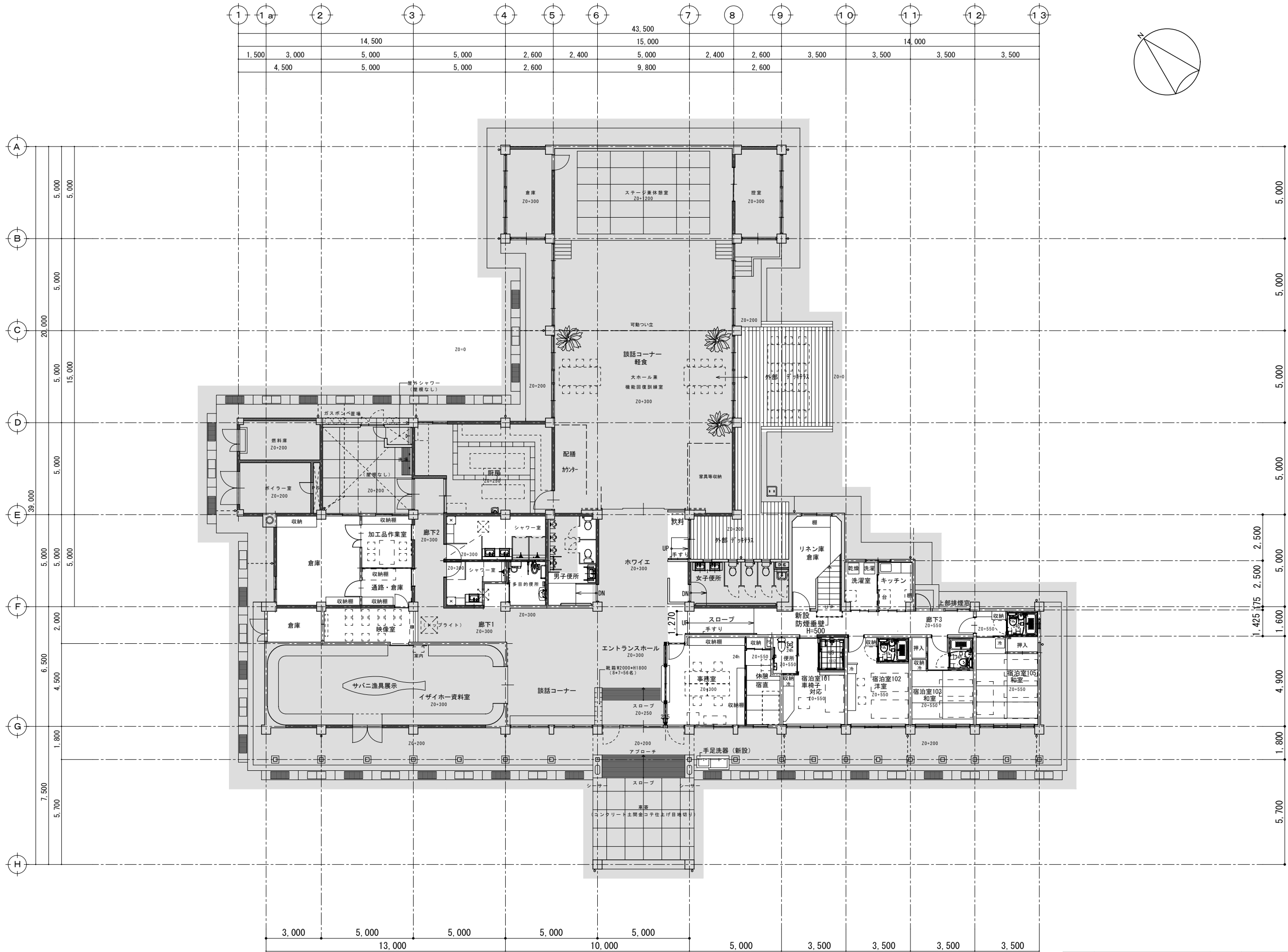
案内板	エントランスホール	木製フレームサイン案内板 TW-9060 (杉田エース) 同等	H 649	W 949	箇所 1
室名サイン	便 所	ルームサインFKプレート 突出型 FKY-200 (杉田エース) 同等	201	× 220	3
	客 室	パブリックサイン PU-01 (杉田エース) 同等	50	× 220	9
	客室以外	パブリックサイン PU-02 (杉田エース) 同等	60	× 250	11

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／仕上表 1
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮 尺	NO SCALE
摘 要	管理建築士 設 計 製 図	図面番号	A-08
		設 名 称	上城技術情報株式会社
検 印		資格者氏名	1級建築士 録第212229号 宮城 富夫
		計 登 録 番 号 (知事)登録第 155-983 号	
		所 在 地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号

内 部 仕 上 表										見切り材									
階 数	改修 種類	室 名	改修 前後	床			巾 木			天 井			天井高	点検口	室名札	備 考			
				撤去 有無	下地		撤去 有無		高さ	撤去 有無	下地						撤去 有無	下地	
1 階	機能	男 子 便 所	前	無	CM	床モルタル下地25角 磁器モザイクタイル張り	—	—	—	無	CM	壁モルタル下地100角 陶器タイル張り	有	LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り	2.400	㊷	ビクト サイン	(7) 40トイレブース TB. 天板25×100 38φステンレス手すり SUS304 600角トップライト ダブルドーム 1ヶ所
			後		磁器タイル SL	(7)2.0 消臭複層ビニル床シート貼り		ビニル巾木	75		既設タイル	(7)4 壁面化粧バ 裨張り 見切り材		LGS	(7)6.0ケイカル板目透し張り ABP	2.400		取替え	取替え (7) 40トイレブース、 撤去 TB. 天板25×100 再利用 38φステンレス手すり SUS304 その他そのまま 室名サイン
	機能	女 子 便 所	前	無	CM	床モルタル下地25角 磁器モザイクタイル張り	—	—	—	無	CM	壁モルタル下地100角 陶器タイル張り	有	LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り	2.400	㊷	同 上	同 上 （トップライト除く）
			後		磁器タイル SL	(7)2.0 消臭複層ビニル床シート貼り		ビニル巾木	75		既設タイル	(7)4 壁面化粧バ 裨張り 見切り材		LGS	(7)6.0ケイカル板目透し張り ABP	2.400			同 上 （トップライト除く） 室名サイン
	機能	男子シャワー室 ↳ 縮小	前	有	CM	床モルタル下地25角 磁器モザイクタイル張り	有	100角陶器タイル	100	有	CM	(7)15 モルタル金ゴテ押へ V P ※7x25 下地素材及び下地調整素材	有	LGS	(7)5.0 黒石綿板目透し張り V P	2.400	㊷	—	(7) 40TB. シャワーブース ビニールカーテン 25φステンレスカーテンパイプSUS304 TB. 天板25×100 排水溝フタ：有孔アルミ合金 5X298X600 枠：硬質アルミ合金 AP-26程度 脱衣箱OP 600角トップライト ダブルドーム 1ヶ所
			後		磁器タイル SL	アース内：25角 磁器モザイクタイル張り (7)2.0 消臭複層ビニル床シート貼り		ビニル巾木	75		既設タイル	既設壁下地 (7)4 壁面化粧バ 裨張り 見切り材 LGS (7)6.0ケイカル下地 (7)4 壁面化粧バ 裨張り		LGS	(7)6.0ケイカル板目透し張り ABP	2.400			撤去 剥離 → そのまま 室名サイン
	機能	男子シャワー室 ↳ 身障者便所	前	有	CM	床モルタル下地25角 磁器モザイクタイル張り	有	100角陶器タイル	100	有	CM	(7)15 モルタル金ゴテ押へ V P ※7x25 下地素材及び下地調整素材	有	LGS	(7)5.0 黒石綿板目透し張り V P	2.400	㊷	—	男子シャワー室 同
			後		磁器タイル SL	(7)2.0 消臭複層ビニル床シート貼り		ビニル巾木	75		既設タイル	既設壁下地 (7)4 壁面化粧バ 裨張り 見切り材 LGS (7)6.0ケイカル下地 (7)4 壁面化粧バ 裨張り		LGS	(7)6.0ケイカル板目透し張り ABP	2.400			身障者便所 （図面参照） 室名サイン
	機能	女子シャワー室	前	一部有	CM	床モルタル下地25角 磁器モザイクタイル張り	有	100角陶器タイル	100	有	CM	(7)15 モルタル金ゴテ押へ V P ※7x25 下地素材及び下地調整素材	有	LGS	(7)5.0 黒石綿板目透し張り V P	2.400	㊷	—	男子シャワー室 同
			後		磁器タイル SL	アース内：25角 磁器モザイクタイル張り (7)2.0 消臭複層ビニル床シート貼り		ビニル巾木	75		既設タイル	(7)4 壁面化粧バ 裨張り 見切り材		LGS	(7)6.0ケイカル板目透し張り ABP	2.400			撤去 一部そのまま（図面参照） 室名サイン
	機能	脱衣室 ↳ 加工品作業室 通路・倉庫	前	有	CA	コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)2.0 ビニル床タイル貼り	有	木製巾木 OP	75	有		(7)4.0 強化特殊化粧壁材張り	有	LGS	(7)5.0 黒石綿板目透し張り V P	2.750	㊷	—	脱衣欄OP 38φステンレス手すり SUS304
			後		CM	コンクリート金ゴテ直押へ下地、モルタル補修下地、 (7)2.0 ビニル床タイル貼り		ビニル巾木	75		GL LGS	(7)12.5 石膏ボード張り ビニルクロス貼り W1 ビニルクロス貼り		LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り	2.750			室名サイン
	機能	浴 室 ↳ 倉庫	前	有	CM	床モルタル下地25角 磁器モザイクタイル張り	—	—	—	有	CM	壁モルタル下地100角 陶器タイル張り	有	LGS	(7)5.0 黒石綿板目透し張り V P	2.750	㊷	—	38φステンレス手すり 排水溝フタ：有孔アルミ合金 5X293X500 枠：硬質アルミ合金 AP- 26程度 水切りグレーチングステンレス SUS304 900角トップライト ダブルドーム 1ヶ所
			後		磁器タイル SL	一部（床仕上にかかる部分）撤去し (7)2.0 ビニル床タイル貼り					GL LGS	一部（壁仕上にかかる部分）撤去し (7)12.5 石膏ボード張り W1 ビニルクロス貼り ビニルクロス貼り		LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り	2.750			撤去 室名サイン
	予防	厨 房	前	無	CM	床モルタル下地150角 クリンカータイル張り	—	—	—	一部有	CM	壁モルタル下地100角 陶器タイル張り	無	LGS	(7)5.0 黒石綿板目透し張り V P	2.800	㊸	—	排水溝フタ：有孔アルミ合金 5X298X600 枠：硬質アルミ合金 AP-26程度 把手付 900角トップライト ダブルドーム 1ヶ所
			後			そのまま		そのまま		CM	壁モルタル下地100角 陶器タイル張り はがれ補修			そのまま	同上			そのまま	
対象外	ボイラー室	前	無	CA	コンクリート金ゴテ直押へ	—	—	—	無	CB	コンクリートブロック化粧積み	無	—	放散しコンクリート素地	3.350	—	—		
		後			そのまま		そのまま				そのまま			そのまま	同上				
対象外	オイルタンク室	前	無	CA	コンクリート金ゴテ直押へ	無	コンクリート	300	無	CB	コンクリートブロック化粧積み	無	—	放散しコンクリート素地	3.350	—	—	防油堤 300M	
		後			そのまま		そのまま				そのまま			そのまま	同上			そのまま	
			前																
			後																
2 階	機能	階 段 室	前	無	CA	コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)2.0 ビニル床タイル貼り	無	ビニル巾木	75	無	CM	(7)15 モルタル金ゴテ押へ V P	無	LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り （斜メ天井）	詳細図参照	—	—	ノンスリップステンレスビニールタイヤ入り 笠木 TB. 25×150
			後		MY	(7)12合板張りの上 (7)3.9 防滑性階段用ビニル床材貼り		ビニル巾木	75		CM	モルタル補修、素地ごしらえの上 EP-G			そのまま	詳細図参照			↳ そのままでかさ上げ床組 ↳ そのままで木手摺加工 新設 手摺
	機能	廊 下	前	有	CA	コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)2.0 ビニル床タイル貼り	有	ビニル巾木	75	無	CM	(7)15 モルタル金ゴテ押へ V P (7)9.5+9.5 石膏ボード2重張りEP	有	LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り	2.680	㊹	—	㊹ 通り 90×60 タモ集成手すり FL+1,150
			後		NY	(7)12合板張りの上 (7)3.0 複層ビニルタイル貼り		ビニル巾木	75		CM LGS	モルタル補修、素地ごしらえの上 EP-G SW2 ビニルクロス貼り		LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り （張替え）	2.450			↳ 撤去し開口を塞ぎ壁新設
	機能	和室（宿泊室） ↳ 洋室（宿泊室）	前	有	NY	(7)15杉板張りの上蓋敷き込み 断込み：コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)2.0 ビニル床タイル貼り	有	木製畳寄せ CL	60	有	CM	(7)15 モルタル金ゴテ押へビニルクロス貼り (7)9.5+9.5 石膏ボード2重張りビニルクロス貼り	有	LGS	(7)9.5木目模様長尺化粧石膏ボード張り（舟底天井）	2.440 3,120 断込み：2,690	㊺	—	付け鴨居 20×70 CL
			後		NY	(7)12積層フローリング張り					GL LGS	(7)12.5 石膏ボード張り ビニルクロス貼り SW1 SW2 W1 ビニルクロス貼り		LGS	(7)9.5石膏ボード下地ビニルクロス張り	2.430			↳ 撤去 新設 収納 室名サイン
	機能	男子洗面所 ↳ 洋室（宿泊室）	前	有	CA	コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)25セル床シート貼り ※7x25 設置材及び下地調整素材	有	ビニル巾木	75	有	CM	壁モルタル下地100角 陶器タイル張り (7)15 モルタル金ゴテ押へ V P	有	LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り	2.500	㊻	—	TB. 天板25×100
			後		NY	(7)12積層フローリング張り		化粧巾木 (既製品)	60		GL LGS	(7)12.5 石膏ボード張り ビニルクロス貼り SW1 SW2 W1 ビニルクロス貼り		LGS	(7)9.5石膏ボード下地ビニルクロス張り	2.430			↳ 撤去 新設 収納 室名サイン
	機能	女子洗面所 ↳ 宿泊者用キッチン、洗濯室	前	有	CA	コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)25セル床シート貼り ※7x25 設置材及び下地調整素材	有	同 上	75	有	CM	壁モルタル下地100角 陶器タイル張り (7)15 モルタル金ゴテ押へ V P	有	LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り	2.500	㊻	—	TB. 天板25×100
			後		NY	(7)12耐水合板張りの上 (7)2.0 消臭複層ビニル床シート貼り		ビニル巾木	75		既設タイル LGS	(7)4 壁面化粧バ 裨張り 見切り材 SW1 SW2 W1 ビニルクロス貼り		LGS	(7)6.0ケイカル板目透し張り ABP	2.430			↳ 撤去 室名サイン
	機能	男 子 便 所 ↳ 洋室（宿泊室）	前	有	CM	床モルタル下地25角 磁器モザイクタイル張り	—	—	—	有	CM	壁モルタル下地100角 陶器タイル張り (7)15 モルタル金ゴテ押へ V P	有	LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り	2.400	㊻	ビクト サイン	(7) 40トイレブース TB. 天板25×100 (7)3.0 ウレタン塗膜防水 立上り300 (7)18防水層均シモルタル 軽量コンクリート
			後		NY	(7)12積層フローリング張り		化粧巾木 (既製品)	60		GL LGS	(7)12.5 石膏ボード張り ビニルクロス貼り SW2 W1 ビニルクロス貼り		LGS	(7)9.5石膏ボード下地ビニルクロス張り	2.430			↳ 撤去 ↳ そのままで上部床組 室名サイン
	機能	女 子 便 所 ↳ リネン庫	前	有	CM	床モルタル下地25角 磁器モザイクタイル張り	—	—	—	有	CM	壁モルタル下地100角 陶器タイル張り (7)15 モルタル金ゴテ押へ V P	有	LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り	2.400	㊻	同 上	(7) 40トイレブース 同 上
			後		NY	(7)12合板張りの上 (7)2.0 ビニル床タイル貼り		ビニル巾木	75		GL	(7)12.5 石膏ボード張り ビニルクロス貼り		LGS	(7)9.5 化粧石膏ボード張り （張替え）	2.430			↳ 撤去 新設 リネン棚 同 上 室名サイン
	機能	掃除用具入 ↳ 洋室（宿泊室）	前	有	CM	床モルタル下地25角 磁器モザイクタイル張り	—	—	—	有	CM	(7)15 モルタル金ゴテ押へ V P	有	—	(7)9.5 化粧石膏ボード張り	2.500	—	—	(7) 40用具入レブース
			後		NY	(7)12積層フローリング張り		化粧巾木 (既製品)	60		GL	(7)12.5 石膏ボード張り ビニルクロス貼り		LGS	(7)9.5石膏ボード下地ビニルクロス張り	2.430			↳ 撤去 新設 収納 室名サイン
			前																
			後																



工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久地内	図面名称	内部改修図／階平面図
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮 尺	S=1/100 (A1) S=1/200 (A3)
要 要		図面番号	A-10
検 印	管理建築士	設 計	製 図
		設計者氏名	上城技術情報株式会社 資格者氏名 1級建築士 録第21229番 宮城 富夫 登録番号 (号) 登録第 15-983 番 計 者 所在地 宜野湾市嘉数 二丁目18番20号

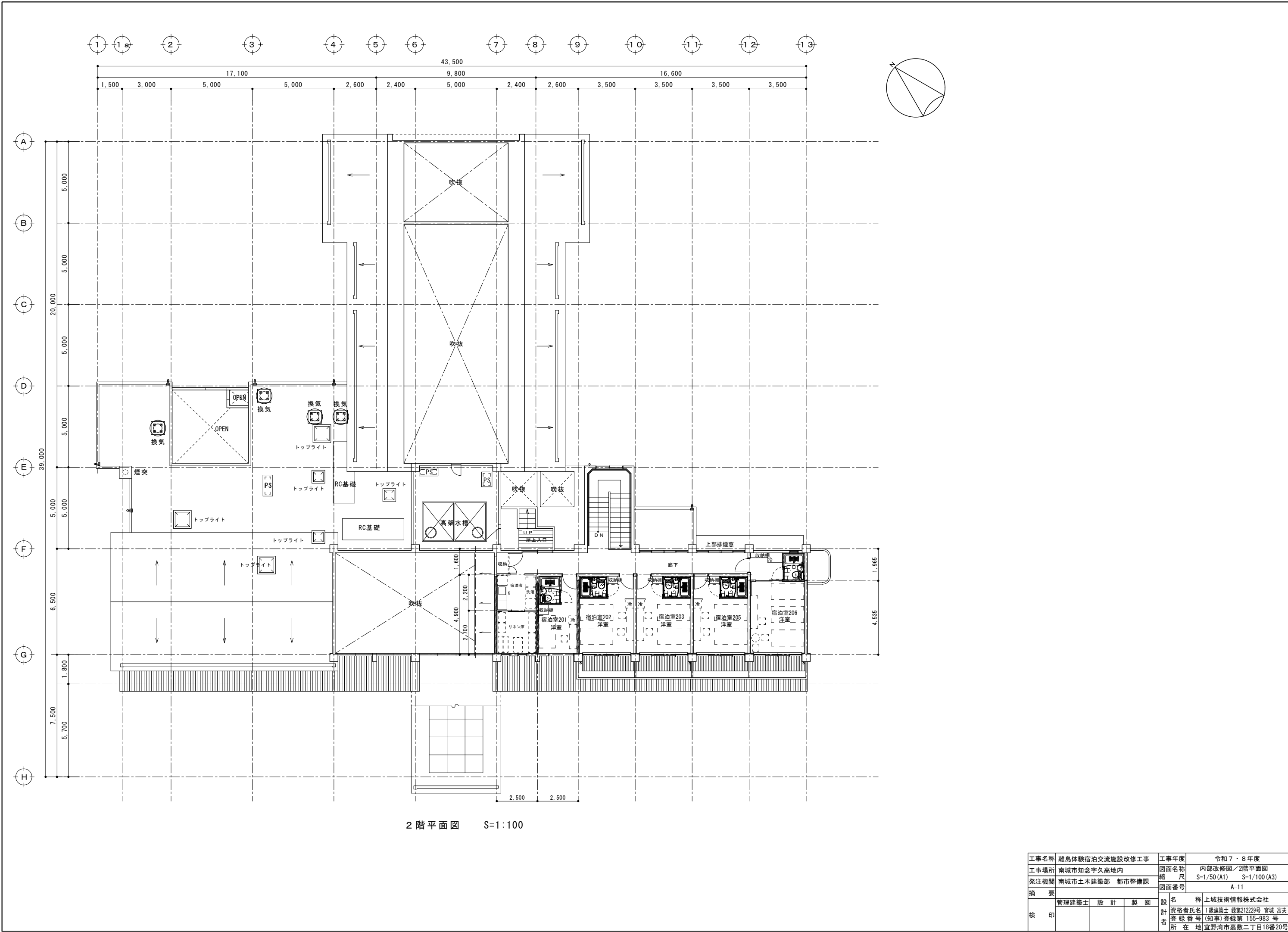


計画 1 階平面図 S=1/100

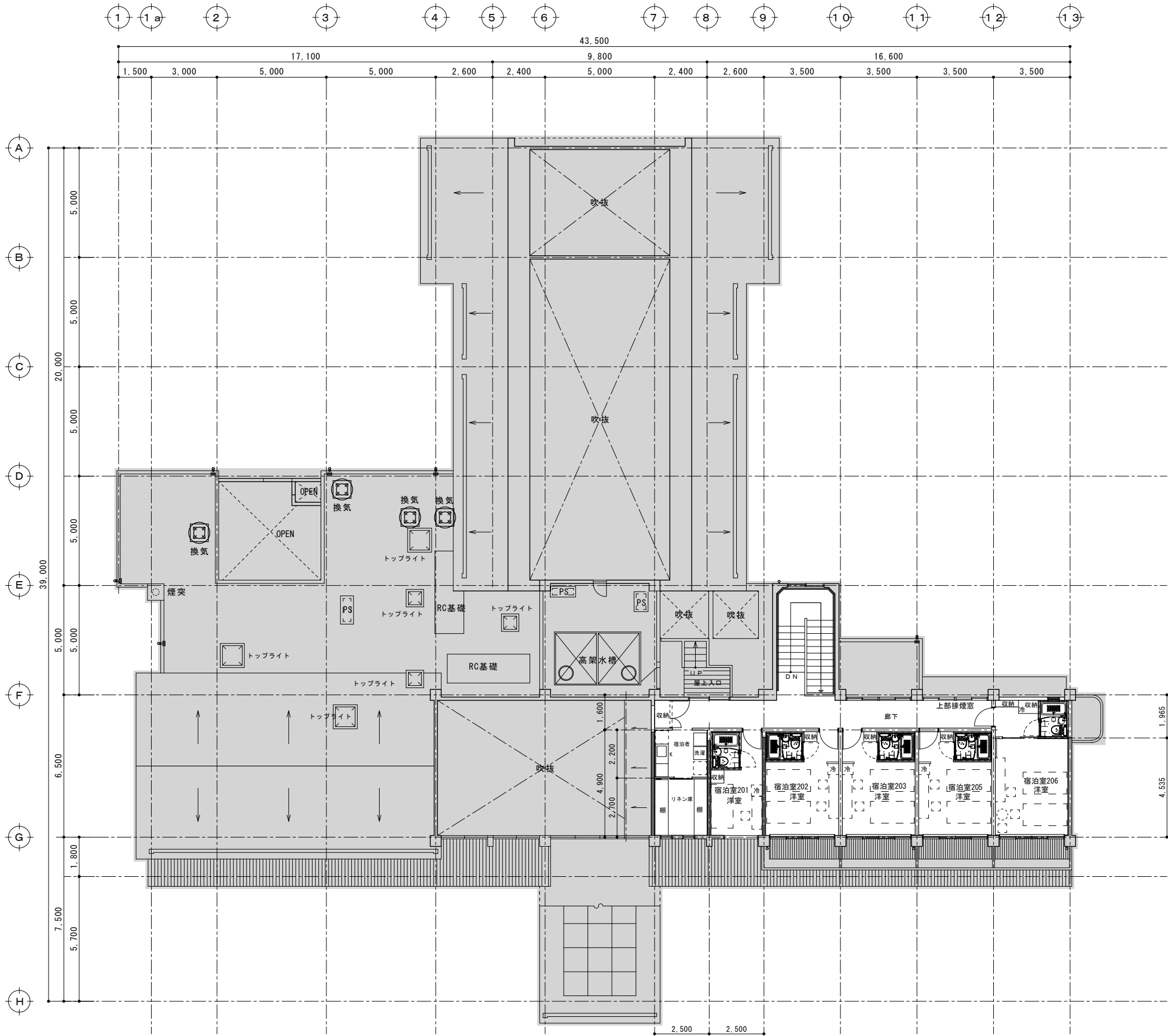
凡例

改修工事対象外
(修繕工事含む)

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和 7・8 年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／1階平面図
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮 尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)
図面番号		図面番号	A-10-2
摘 要	管理建築士 設 計 製 図	設 名	称 上城技術情報株式会社
検 印		計 者	資格者氏名 1級建築士 登録第212229号 宮城 富夫
		所 在 地	登録番号 155-983 号 宜野湾市嘉数二丁目18番20号



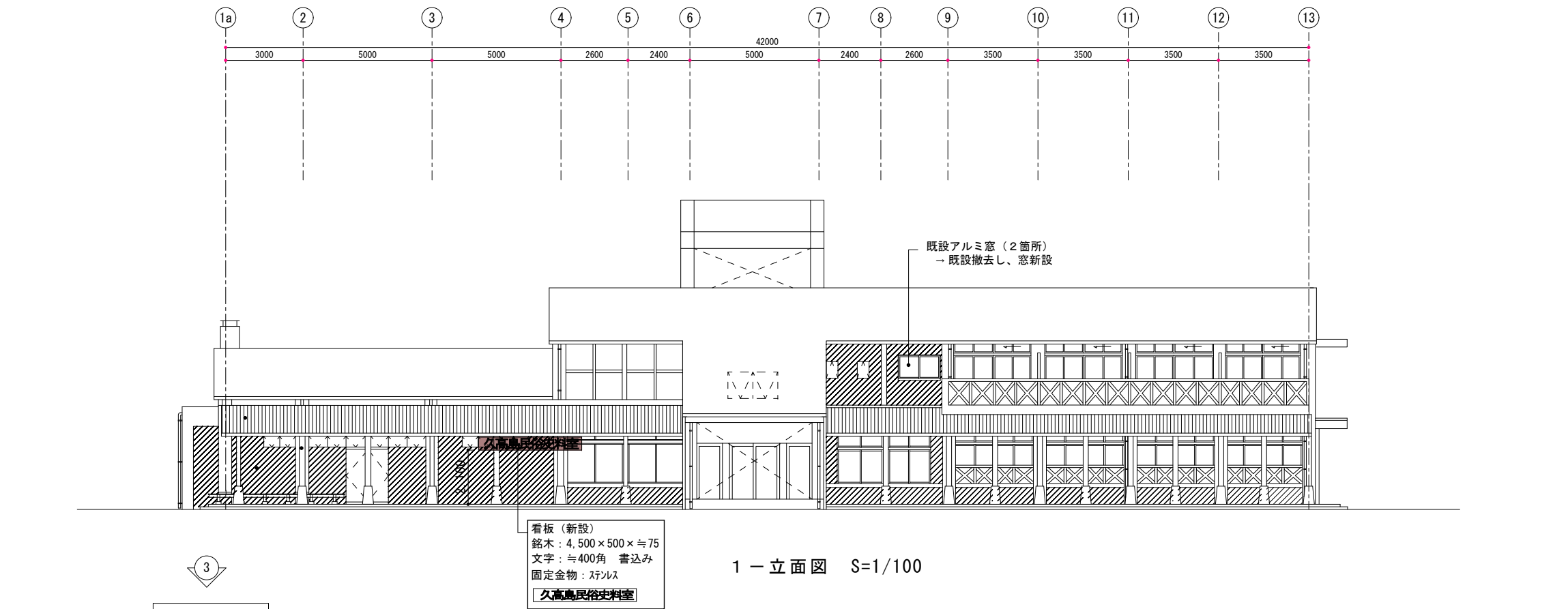
工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／2階平面図
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)
摘要		図面番号	A-11
検印	管理建築士 設計 製図	設計者	名称 上城技術情報株式会社
		資格者氏名	1級建築士 登録212229号 宮城 富夫
		登録番号	(知事)登録第 155-983 号
		所在地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号



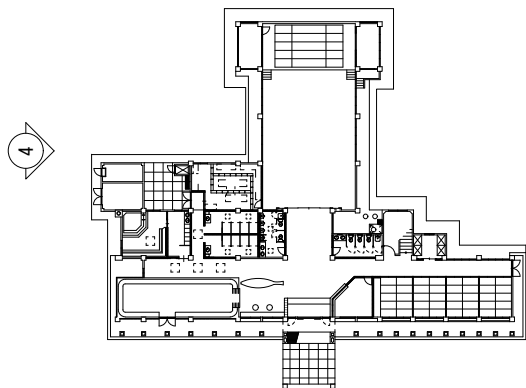
計画 2 階平面図 S=1:100

凡例
改修工事対象外
(修繕工事含む)

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和 7・8 年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／2階平面図
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮 尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)
摘 要		図面番号	A-11-2
検 印	管理建築士 設 計 製 図	設 名 称	上城技術情報株式会社
		計 資格者氏名	1級建築士 登録212229号 宮城 富夫
		登 録 番 号	(知事)登録第 155-983 号
		所 在 地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号



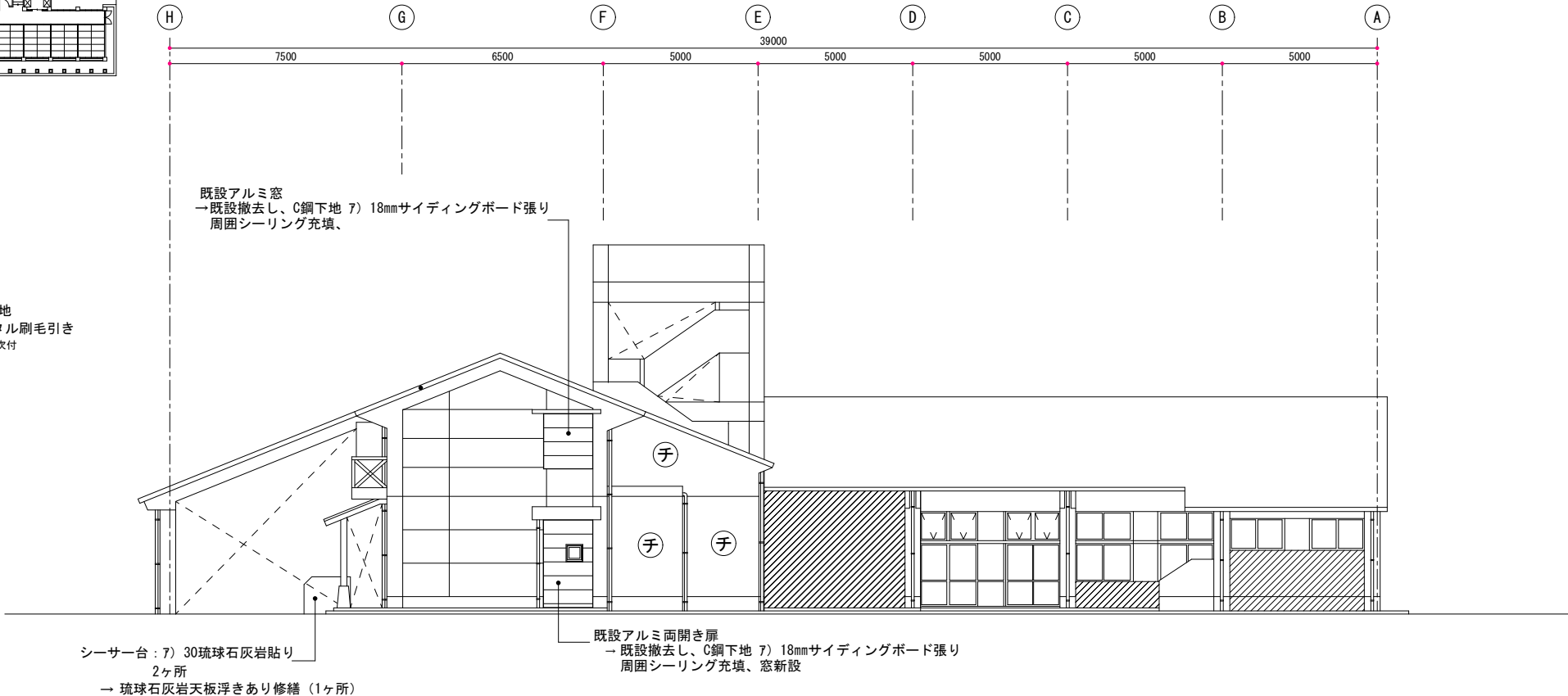
1 - 立面図 S=1/100



KEY PLAN

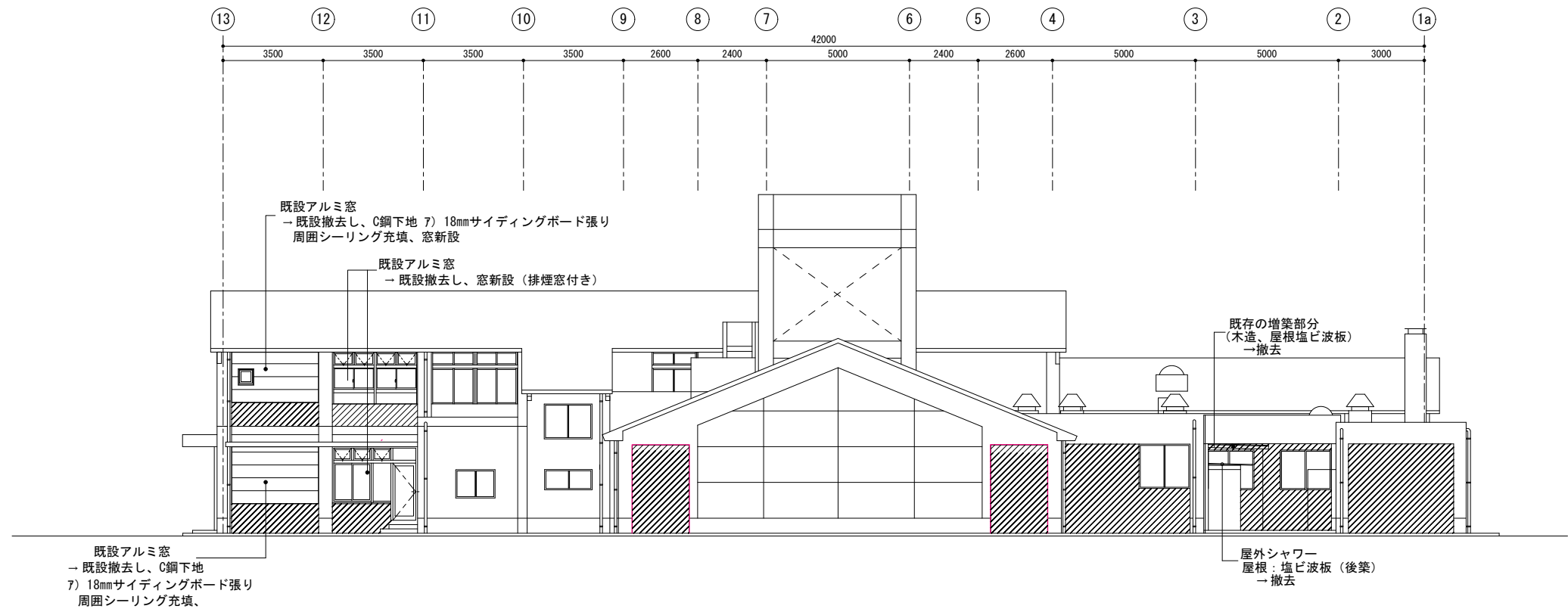
凡例
外壁: (7) 150CB 下地
(7) 25 モルタル刷毛引き
アクリルリシン吹付

※新設建具は建具表を参照

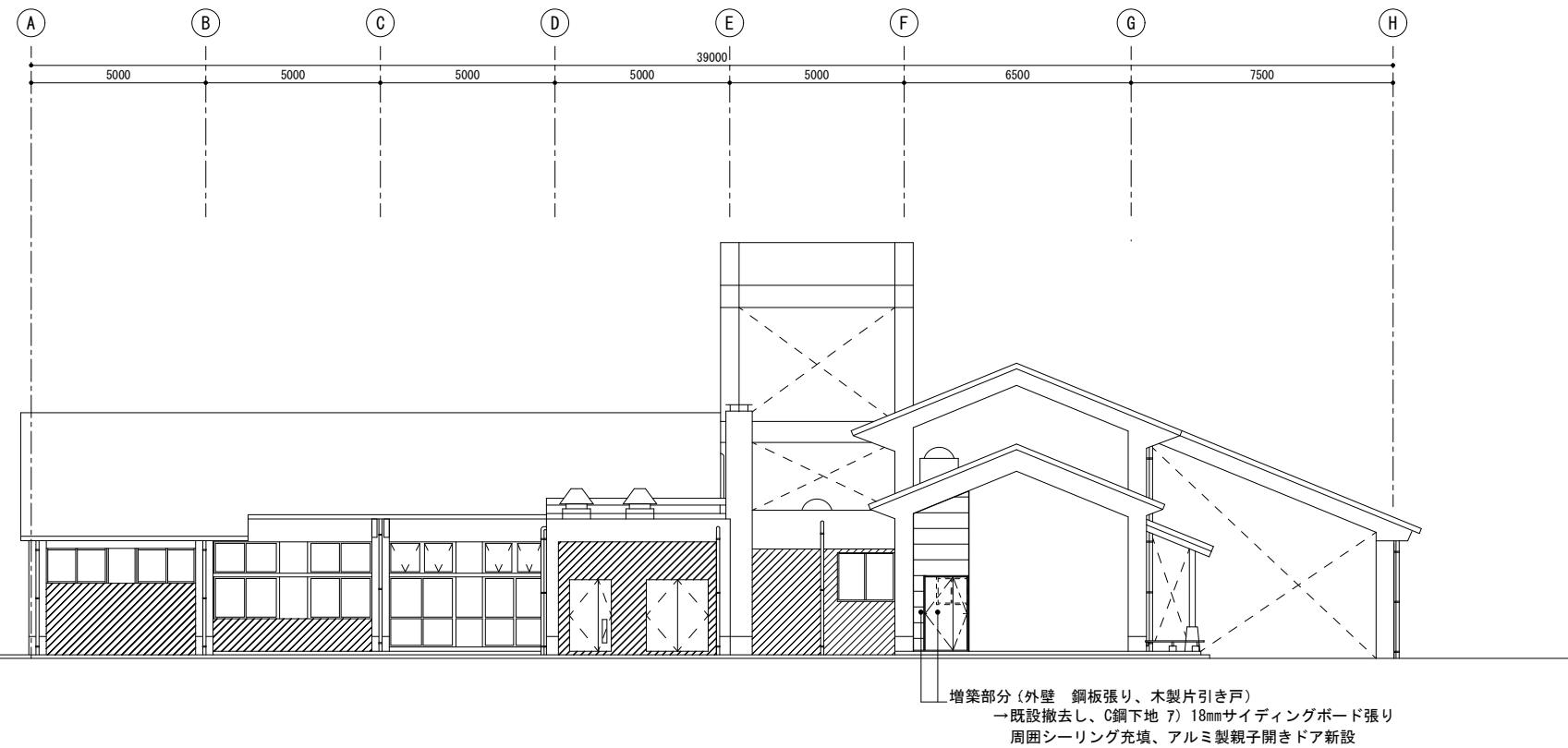
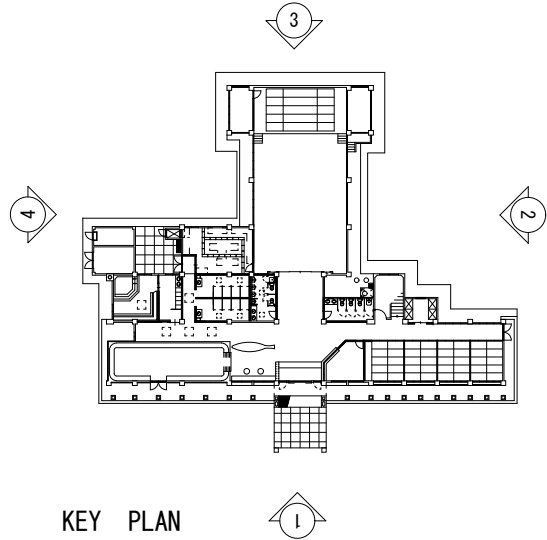


2 - 立面図 S=1/100

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／立面図 1
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)
摘要		図面番号	A-12
検印	管理建築士 設計 製図	設計者	名称 上城技術情報株式会社 資格者氏名 1級建築士 登録第212229号 宮城 富夫 登録番号 (知事) 登録第 155-983 号 所在地 宜野湾市嘉数二丁目18番20号



3 - 立面図 S=1/100

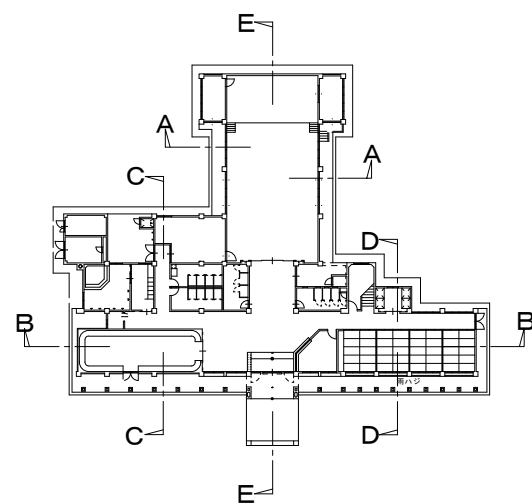


4 - 立面図 S=1/100

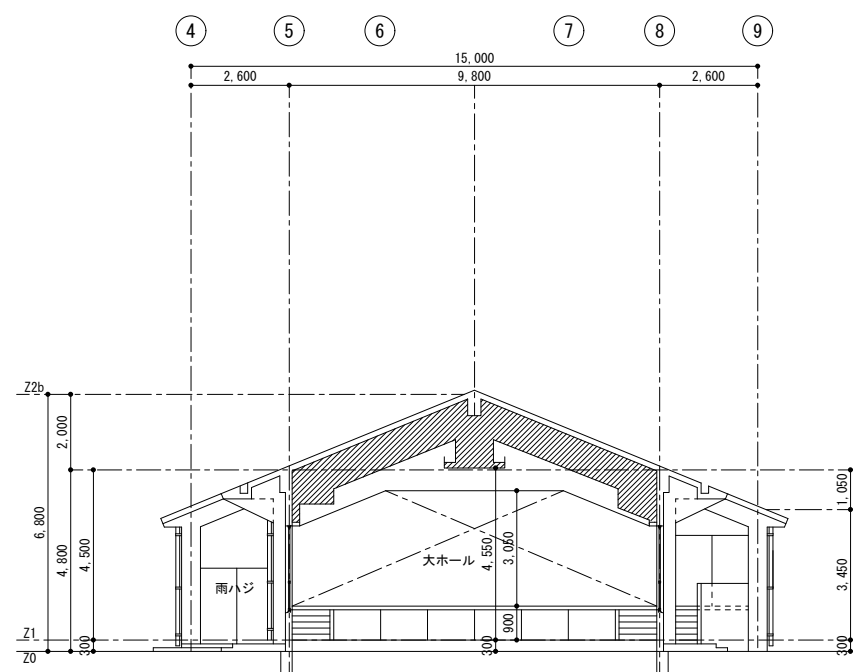
凡例
外壁: (7) 150CB 下地
(7) 25 モルタル刷毛引き
アクリルリシン吹付

※新設建具は建具表を参照

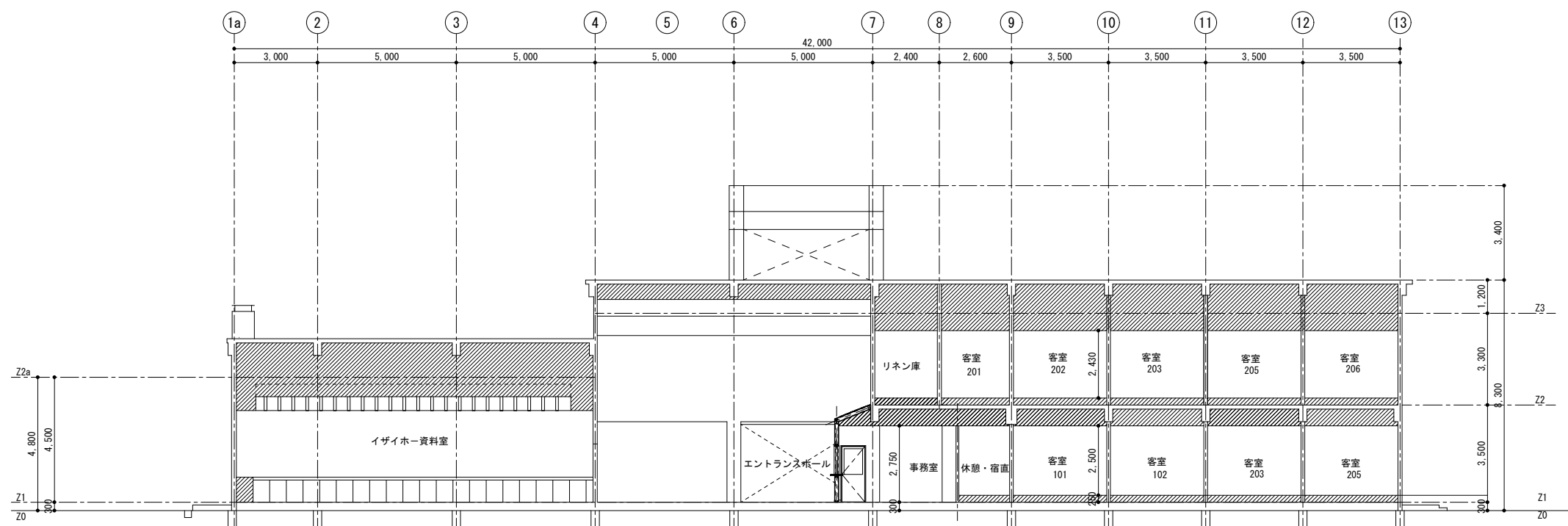
工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図/立面図 2
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮 尺	S=1/100 (A1) S=1/200 (A3)
摘 要		図面番号	A-13
検 印	管理建築士 設 計 製 図	設 名	称 上城技術情報株式会社
		資格者氏名	1級建築士 登録212229号 宮城 富夫
		登 録 番 号	(知事)登録第 155-983 号
		所 在 地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号



KEY PLAN

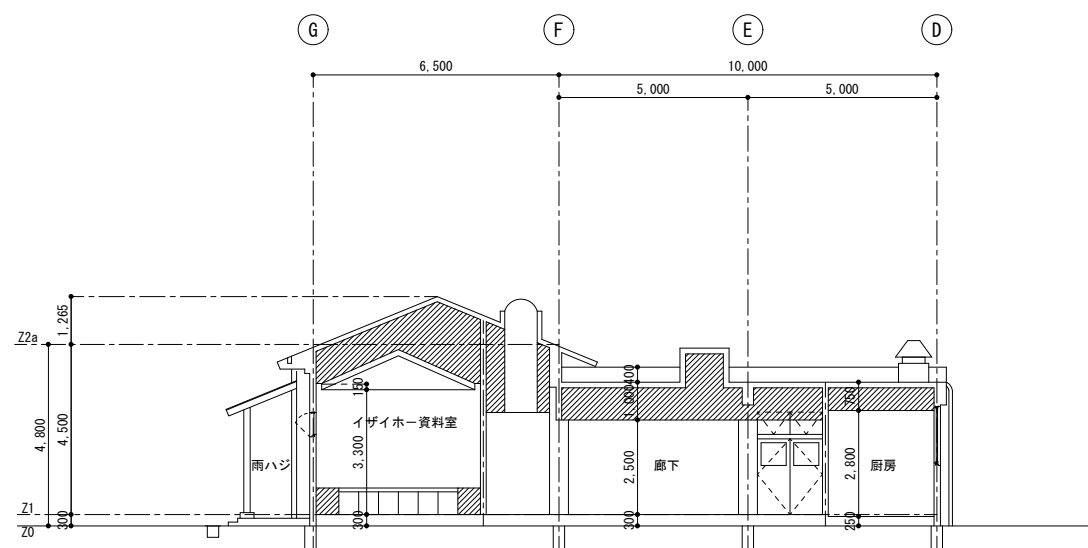


A-A 断面図 S=1/100

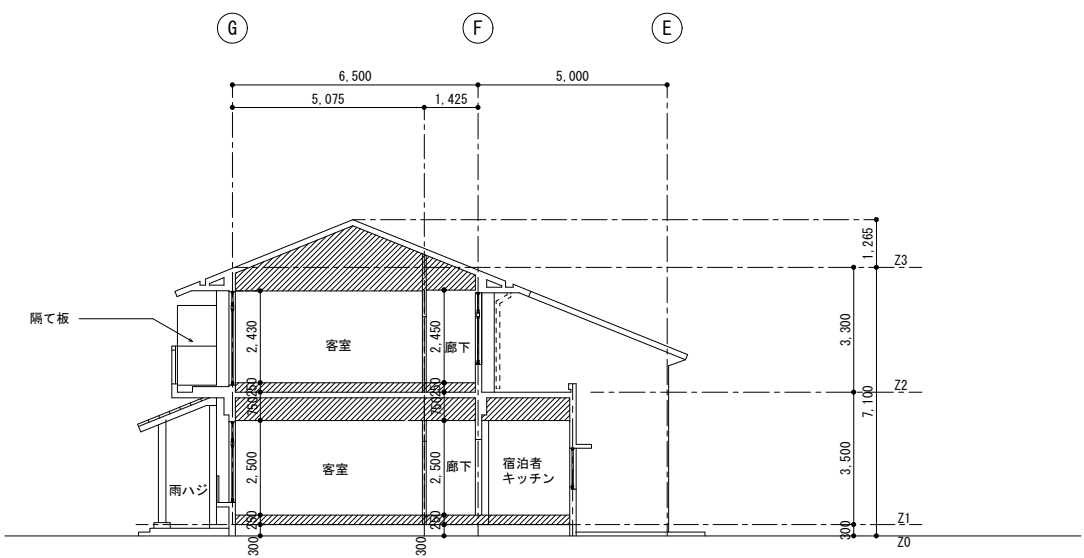


B-B 断面図 S=1/100

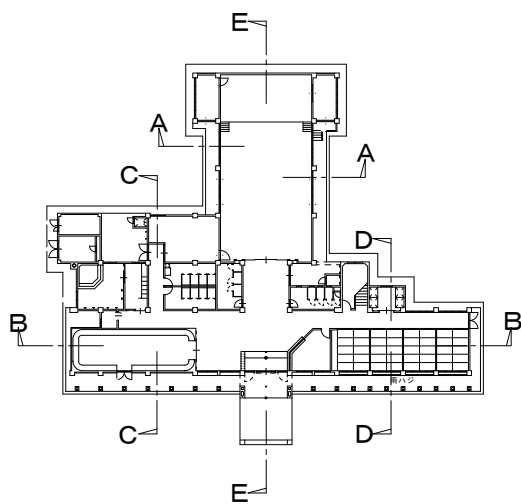
工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事		工事年度	令和7・8年度	
工事場所	南城市知念字久高地内		図面名称	内部改修図／断面図 1	
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課		縮尺	S=1/100 (A1) S=1/200 (A3)	
摘要			図面番号	A-14	
	管理建築士	設計	製図	名称	上城技術情報株式会社
検印			設計者	資格者氏名	1級建築士 登録第212229号 宮城 富夫
				登録番号	(知事)登録第 155-983 号
				所在地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号



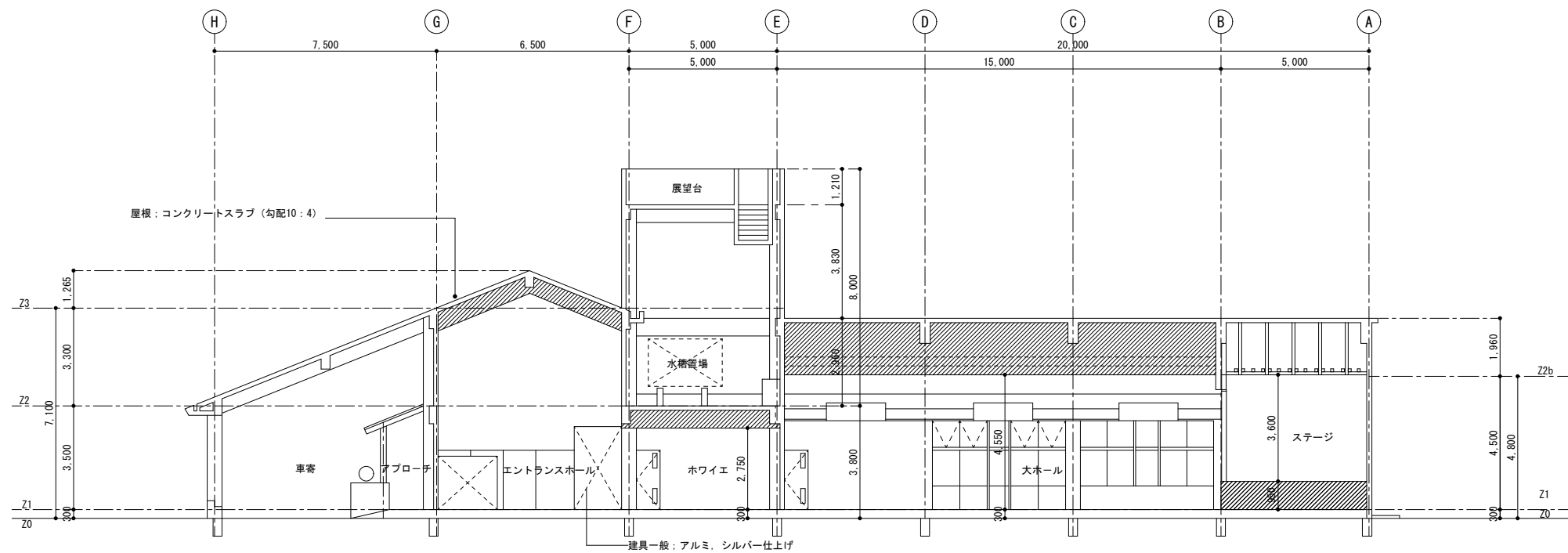
C-C断面図 S=1/100



D-D断面図 S=1/100

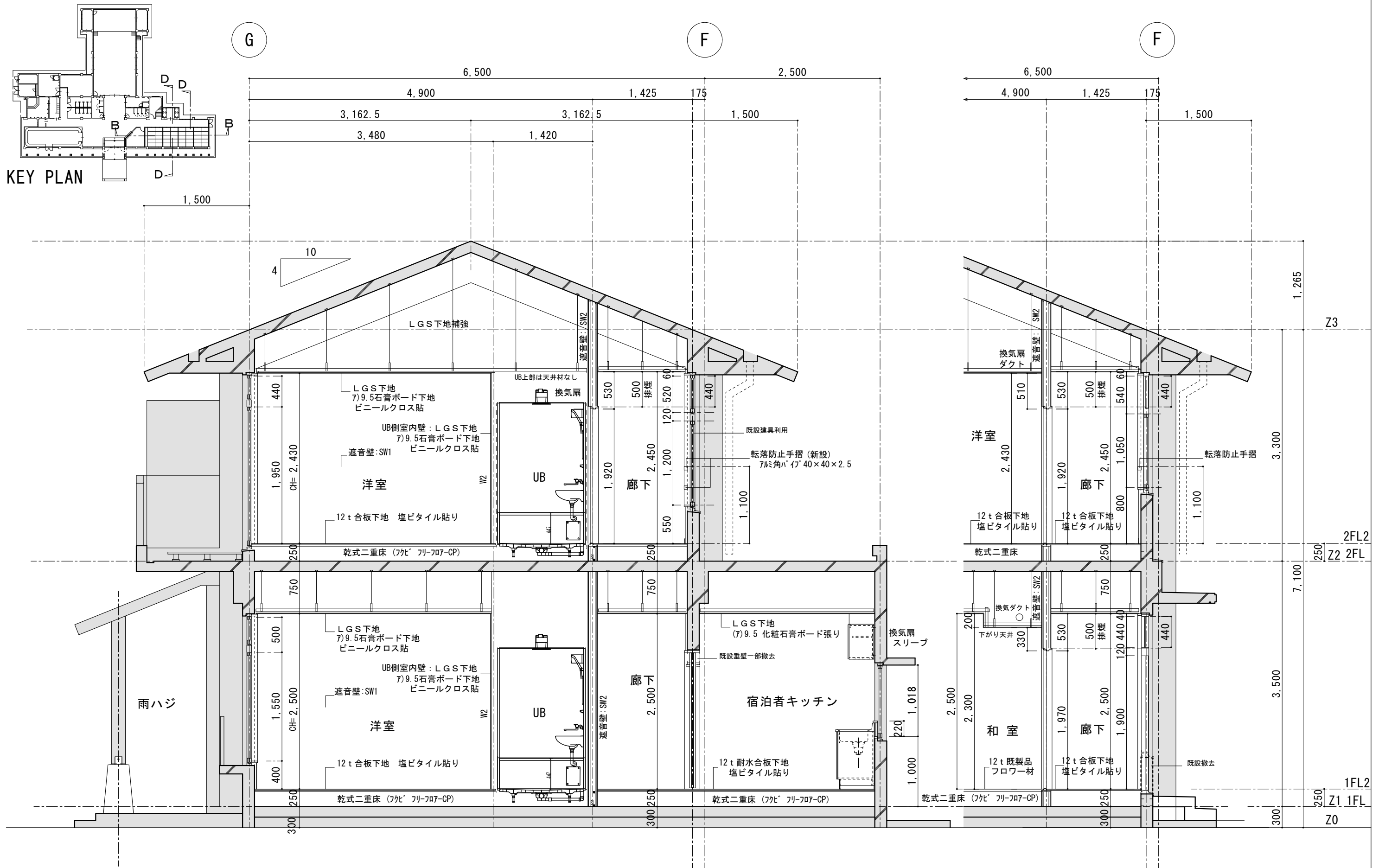


KEY PLAN



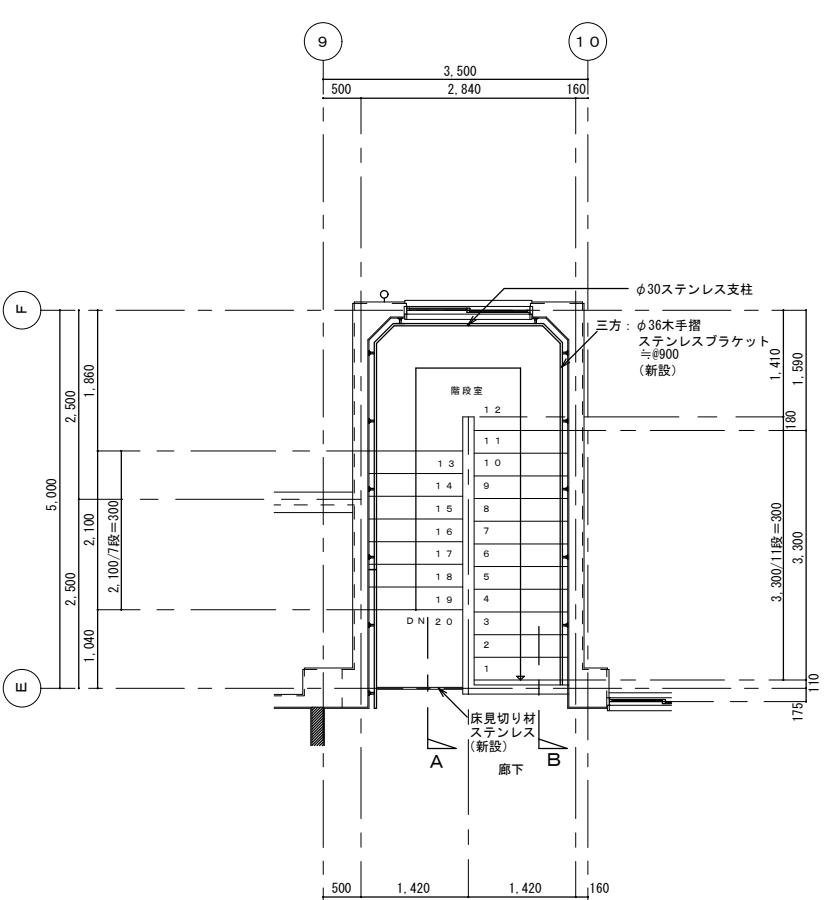
E-E断面図 S=1/100

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／断面図2
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮尺	S=1/100(A1) S=1/200(A3)
摘要	図面番号 A-15		
検印	管理建築士	設計	製図
	名称 上城技術情報株式会社		
	資格者氏名 1級建築士 登録第212229号 宮城 富夫		
	登録番号 (知事)登録第 155-983 号		
	所在地 宜野湾市嘉数二丁目18番20号		

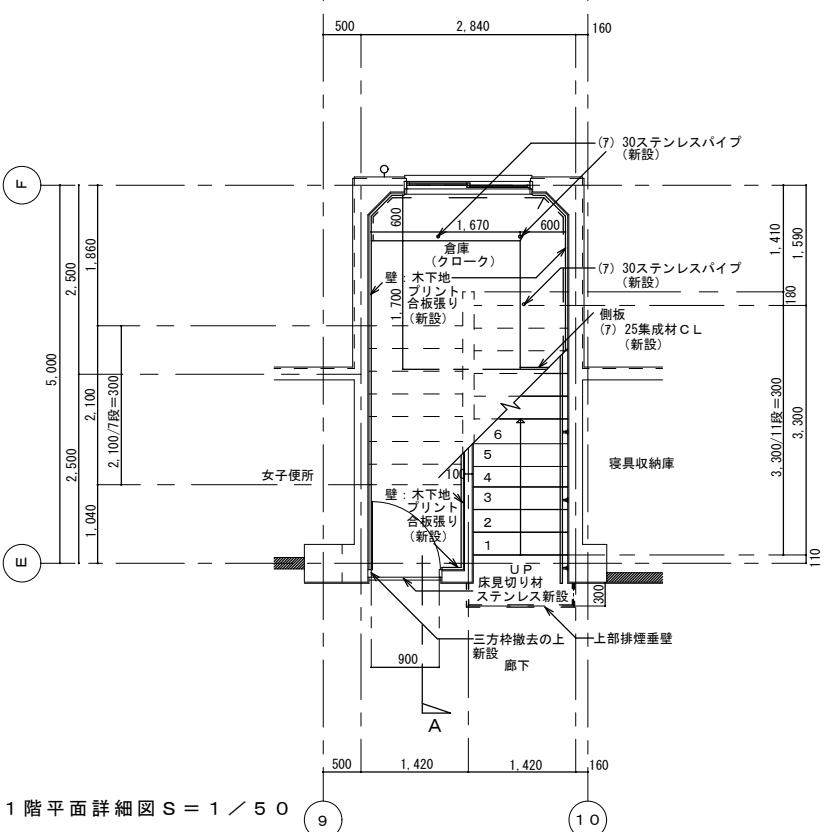


断面詳細図 1 (D-D) S=1/25

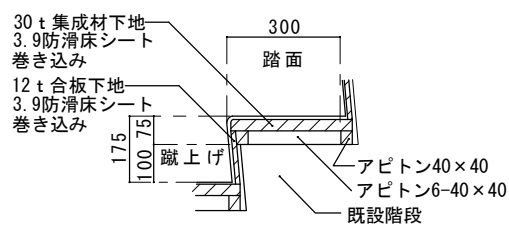
工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図/断面詳細図 1
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮尺	S=1/25 (A1) S=1/50 (A3)
摘要		図面番号	A-16
管理建築士	股 計 製 図	股 名 称	上城技術情報株式会社
検 印		資格者氏名	1級建築士 登録第212229号 宮城 富夫
		登録番号 (知事)	登録第 155-983 号
		所在地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号



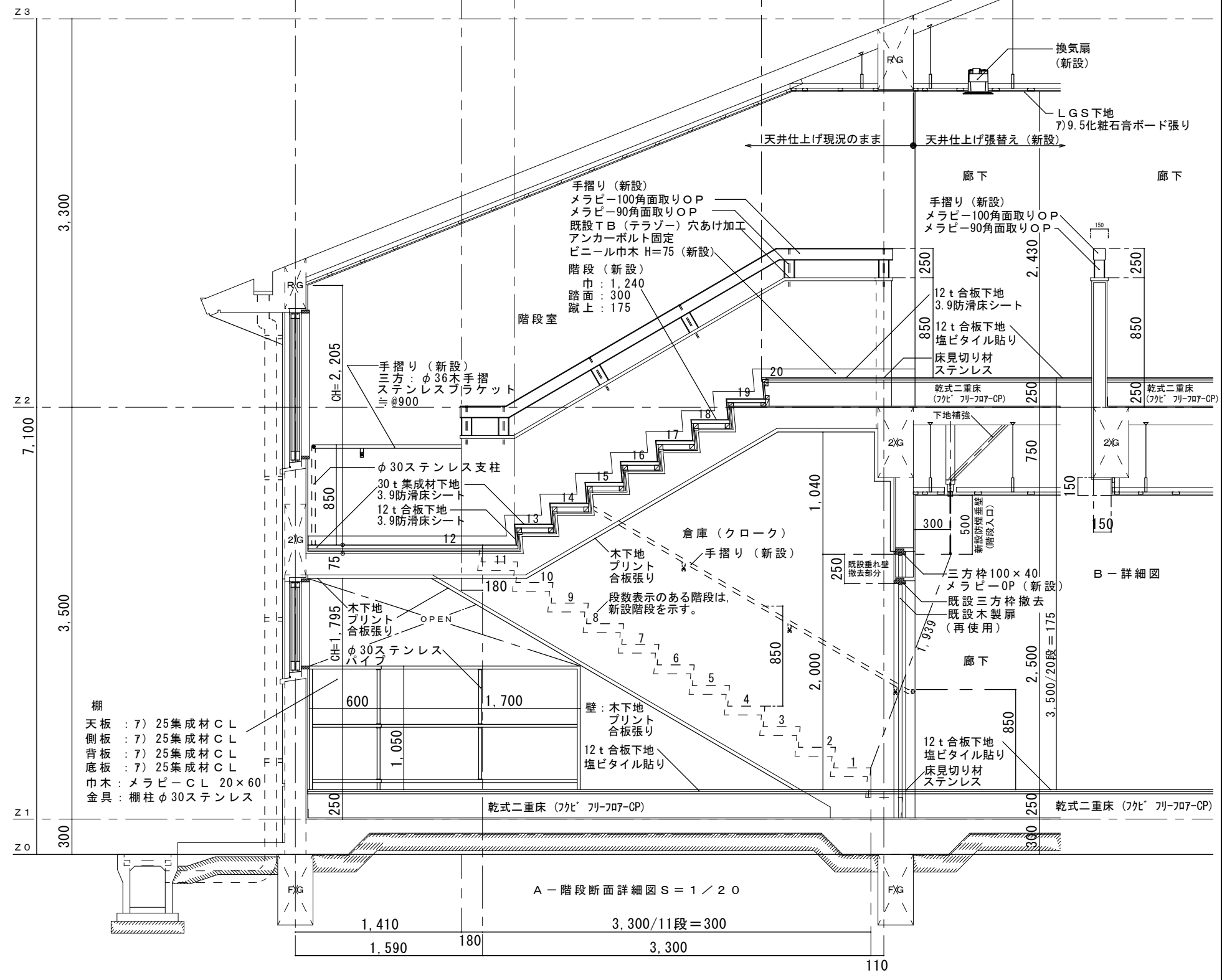
2 階平面詳細図 S = 1 / 5 0



1 階平面詳細図 S = 1 / 5 0

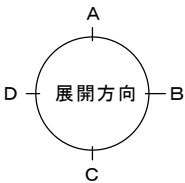
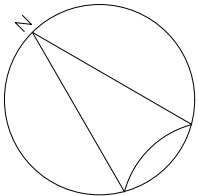
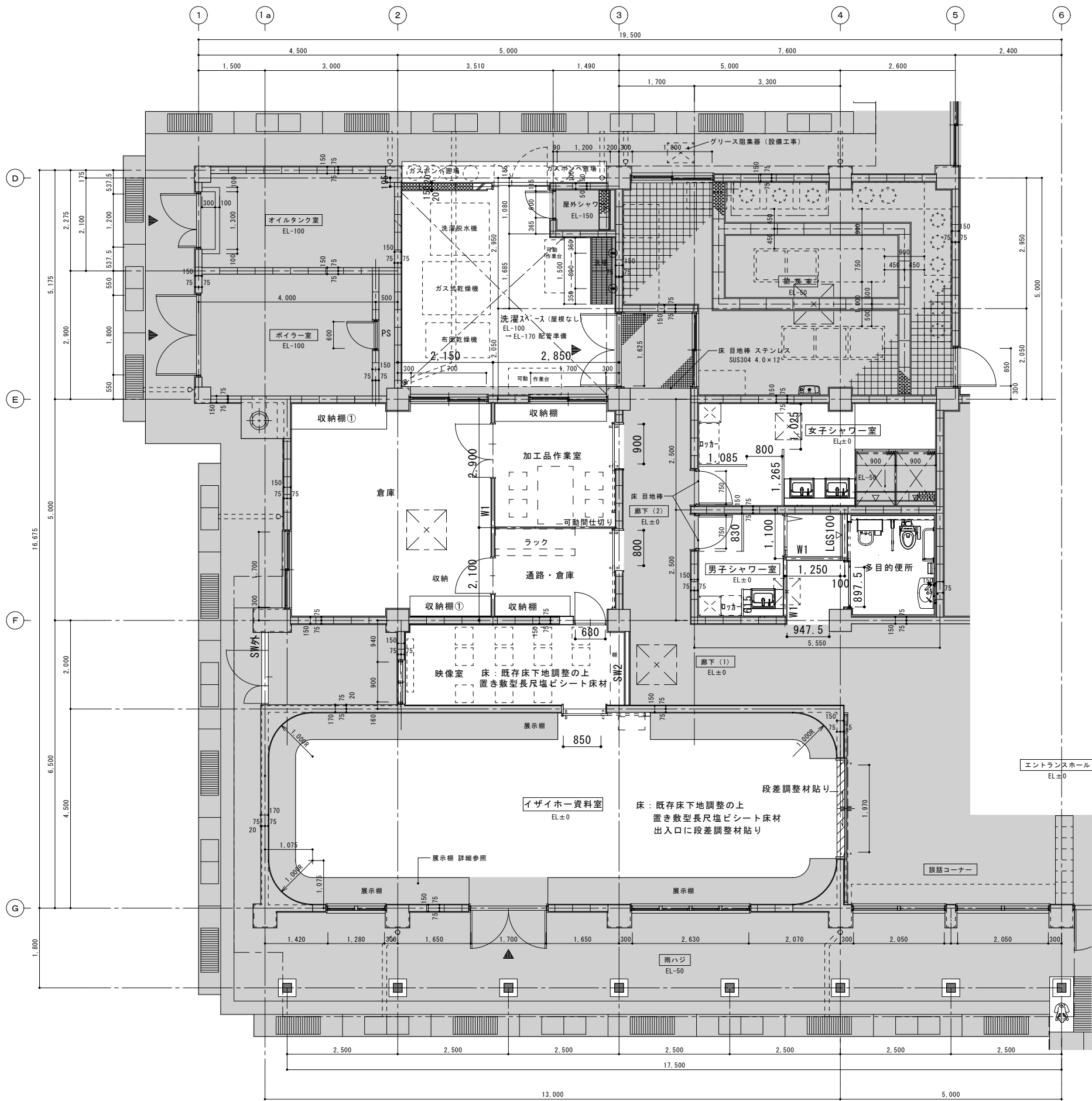


階段詳細図 S = 1 / 1 0



A - 階段断面詳細図 S = 1 / 2 0

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和 7 ・ 8 年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／断面詳細図 3
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮 尺	S=1/10, 20, 50 (A1) S=1/20, 40, 100 (A3)
摘 要	管理建築士 設 計 製 図	図面番号	A-18
検 印		設 計 者	名 称 上城技術情報株式会社 資格者氏名 1級建築士 登録第212229号 宮城 富夫 登 録 番 号 (知事) 登録第 155-983 号 所 在 地 宜野湾市嘉数二丁目18番20号

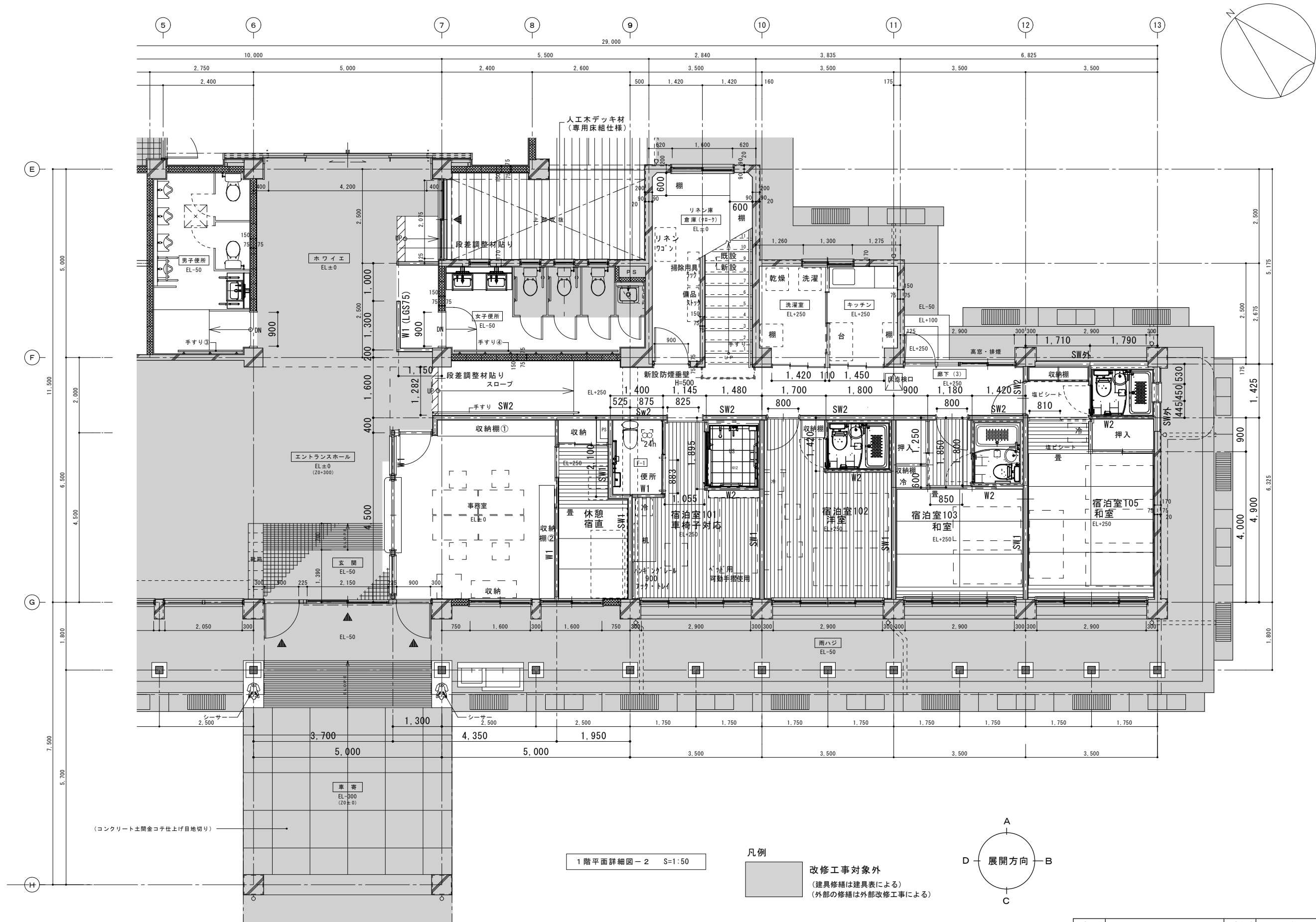


凡例

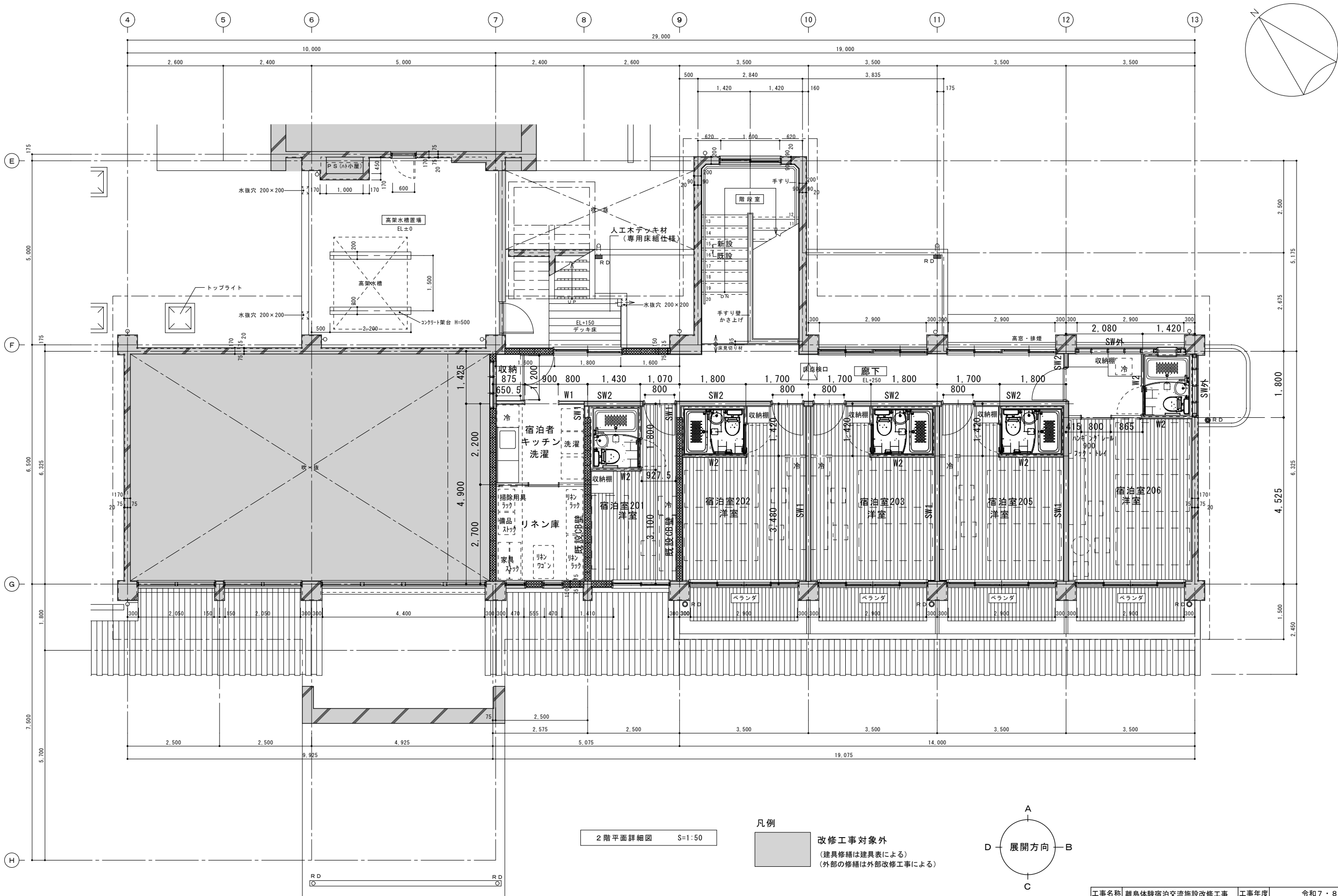
改修工事対象外
(建具修繕は建具表による)
(外部の修繕は外部改修工事による)

1 階平面詳細図 - 1 S=1:50

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図/1階平面詳細図 1
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)
摘要	図面番号 A-19		
検印	管理建築士	設計	製図
		名称	上城技術情報株式会社
		資格者氏名	1級建築士 録第212229号 宮城 富夫
		登録番号	(知事)登録第 155-983 号
		所在地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号



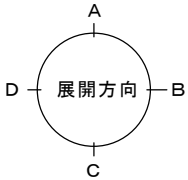
工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／1階平面詳細図 2
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)
摘要	図面番号 A-20		
検印	管理建築士	設計	製図
設計者	名称	上城技術情報株式会社	
	資格者氏名	1級建築士 登録第212229号 宮城 富夫	
	登録番号	(知事)登録第 155-983 号	
所在地		宜野湾市嘉数二丁目18番20号	



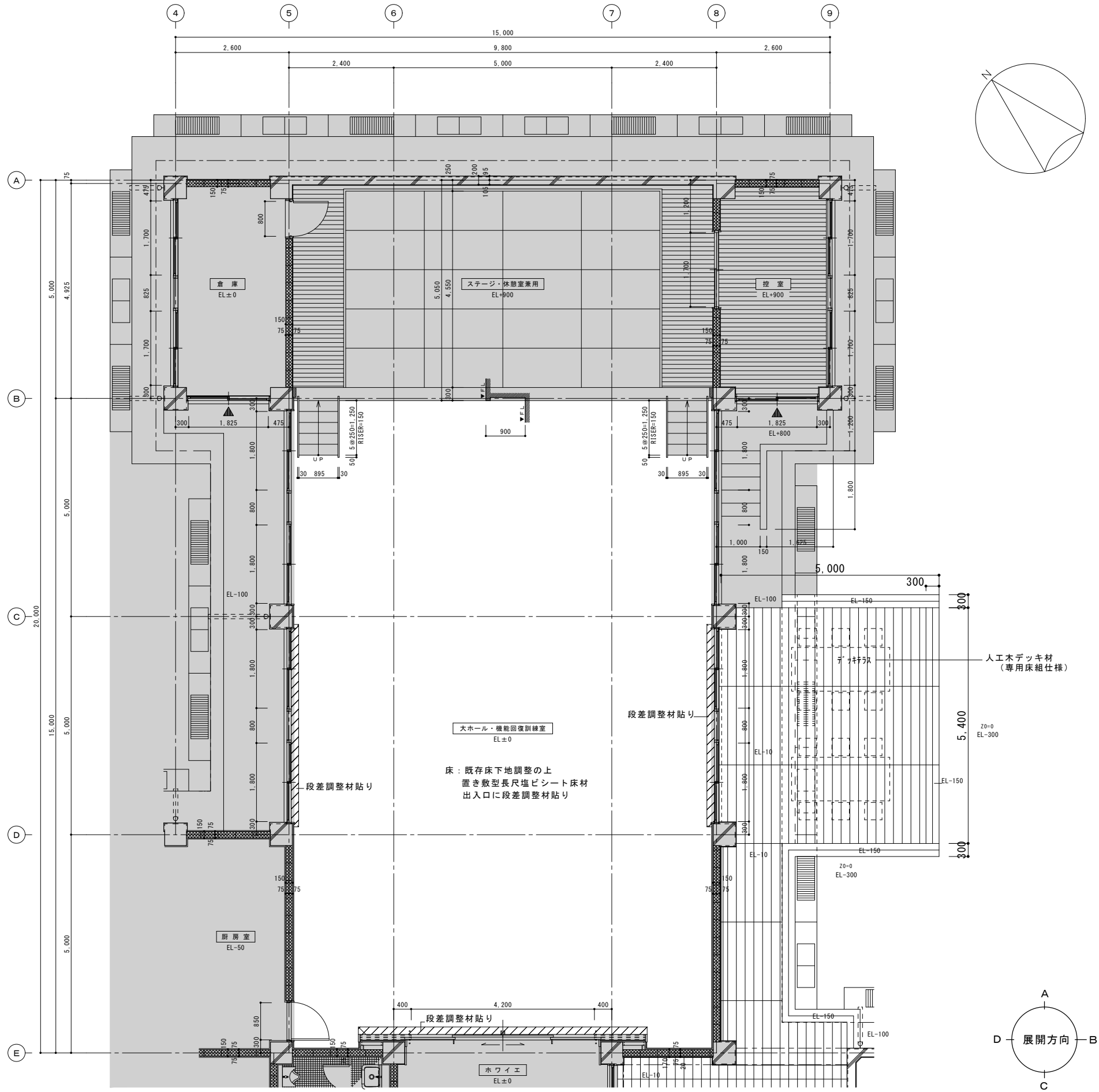
2階平面詳細図 S=1:50

凡例

改修工事対象外
(建具修繕は建具表による)
(外部の修繕は外部改修工事による)



工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図/2階平面詳細図
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮尺	S=1/50(A1) S=1/100(A3)
摘要	管理建築士 設計 製図	図面番号	A-22
検印		設称	上城技術情報株式会社
		資格者氏名	1級建築士 登録212229号 宮城 富夫
		登録番号	(知事)登録第 155-983 号
		所在地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号

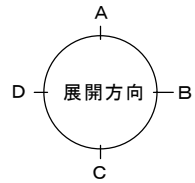


1 階平面詳細図-3 S=1:50

凡例

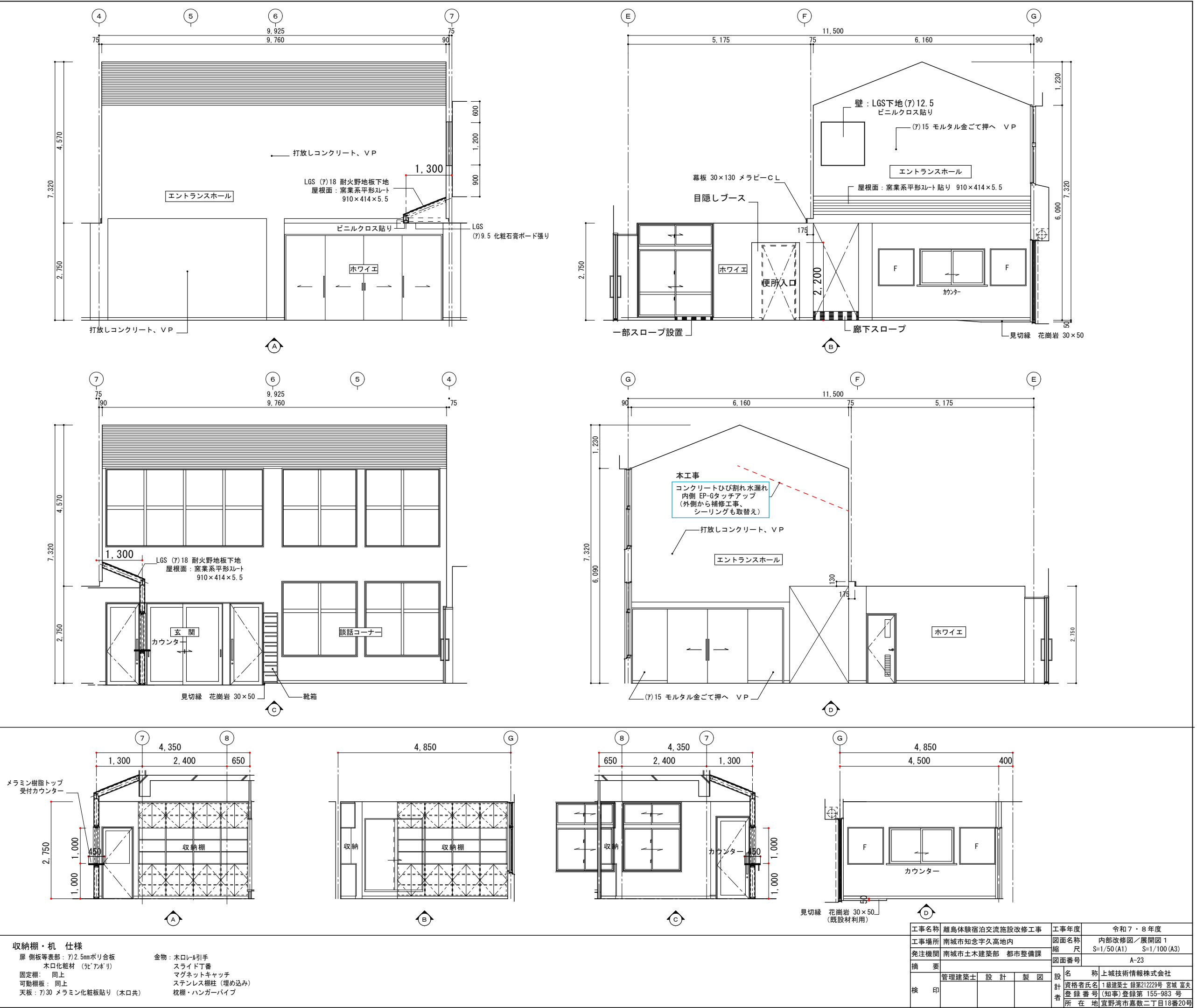


改修工事対象外
(建具修繕は建具表による)
(外部の修繕は外部改修工事による)



工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／1階平面詳細図3
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)
摘要		図面番号	A-21
検印		設計者	名称 上城技術情報株式会社
		資格者氏名	1級建築士 登録212229号 宮城 富夫
		登録番号	(知事)登録第 155-983 号
		所在地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号

天井	改修	玄 関（1階）	
	前	(7)9.5 化粧石膏ボード直張り	
壁	後	そのまま	
	前	(7)15 モルタル金ごて押へ ヴ P	
巾木	後	一部事務所へ LGS W1 ビニルクロス貼り	
	前	見切縁 花崗岩 30×50 (7)2.5 ビニル床シート貼り	
床	後	ビニル巾木 75	
	前	床モルタル下地、100角 磁器床タイル張り 一部 スロープ用 100角 磁器床タイル張り	
備考	後	一部事務所へ 他そのまま	
	前	靴摺 ⑥通り天井は 6.090+50	
	後	➢そのまま	
	新設	事務所屋根面：窯業系平形スレート 910×414×5.5	
天井	改修	エントランスホール・談話コーナー（1階）	
	前	LGS (7)9.5 化粧石膏ボード直張り (船底天井)	
壁	後	そのまま	
	前	(7)15 モルタル金ごて押へ ヴ P 一部、打放しコンクリート、V P	
巾木	後	LGS W1 ビニルクロス貼り コンクリートひび割れ 水漏れ 内側 EP-Gタッチアップ	
	前	ビニル巾木 75	
床	後	ビニル巾木 75	
	前	コンクリート金ごて直押へ下地、 (7)2.0 ビニル床タイル貼り	
備考	後	一部事務所へ 他そのまま	
	前	壁掛ケース ⑦通り ⑥⑦ 柱 打放しコンクリートV P	
	後	そのまま 事務所屋根面：窯業系平形スレート 910×414×5.5	
天井	改修	ホ ワ イ エ（1階）	
	前	LGS (7)9.5 化粧石膏ボード張り	
壁	後	LGS (7)9.5 化粧石膏ボード張り（張替え）	
	前	(7)15 モルタル金ごて押へ ヴ P	
巾木	後	そのまま 目隠しブース：LGS 75 W1 ビニルクロス貼り 補強柱3箇所 75角	
	前	ビニル巾木 75	
床	後	そのまま	
	前	コンクリート金ごて直押へ下地、 (7)2.0 ビニル床タイル貼り	
備考	後	一部スロープ設置 他そのまま 加へ面：(7)12合板張りの上 (7)2.5 防滑性複層ビニル床シート貼り	
	前	――	
	後	――	
天井	改修	事 務 室（1階）	
	前	LGS (7)9.5 化粧石膏ボード張り	
壁	後	LGS (7)9.5 化粧石膏ボード直張り（張替え）	
	前	(7)15 モルタル金ごて押へ ヴ P	
巾木	後	GL (7)12.5 石膏ボード張り ビニルクロス貼り LGS SW2 W1 ビニルクロス貼り	
	前	ビニル巾木 75	
床	後	ビニル巾木 75	
	前	コンクリート金ごて直押へ下地、 (7)2.0 ビニル床タイル貼り	
備考	後	コンクリート金ごて直押へ下地 モルタル補修下地、 (7)3.0 複層ビニルタイル貼り	
	前	メラミン樹脂トップ受付カウンター ブラインドボックス 120W×100H	
	後	➢撤去	
	新設	メラミン樹脂トップ受付カウンター、収納棚×2	



工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／展開図 1
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮 尺	S=1/50(A1) S=1/100(A3)
摘 要		図面番号	A-23
検 印		設 計	名 称 上城技術情報株式会社
		製 図	資格者氏名 1級建築士 登録212229号 宮城 富夫
			登 録 番 号 (知事)登録第 155-983 号
			所 在 地 宜野湾市嘉数二丁目18番20号

		休憩・宿直（1階）			
天井	前	LGS（7）9.5 化粧石膏ボード直張り			
	後	LGS（7）9.5 化粧石膏ボード直張り（張替え）			
壁	前	(7)15 モルタル金ごて押へ V P			
	後	GL（7）12.5 石膏ボード張り ビニルクロス貼り LGS SW1 SW2 W1 ビニルクロス貼り			
巾木	前	ビニル巾木 75			
	後	木製畳寄せ C L 化粧巾木（既製品） 60			
床	前	コンクリート金ごて直押へ下地、 (7)2.0 ビニル床タイル貼り			
	後	NY（7）12合板りの上畳敷き込み (7)12積層フローリング張り			
備考	前				
	後				
		廊下3（1階）			
天井	前	LGS（7）9.5 化粧石膏ボード直張り			
	後	LGS（7）9.5 化粧石膏ボード直張り（張替え）			
壁	前	(7)15 モルタル金ごて押へ V P ※71×111下地塗材及び下地調整塗材一部、打放しコンクリート V P			
	後	CM モルタル補修、素地ごしらえの上 EP-G ※71×111下地塗材及び下地調整塗材撤去部分はアスベスト抽出処理とする			
巾木	前	LGS W2 ビニルクロス貼り			
	後	LGS W2 ビニルクロス貼り			
巾木	前	ビニル巾木 75 ※71×111接着剤			
	後	ビニル巾木 75 ※71×111接着剤 撤去部分はアスベスト抽出処理とする			
床	前	コンクリート金ごて直押へ下地、 (7)2.0 ビニル床タイル貼り			
	後	NY（7）12合板張りの上 (7)3.0 複層ビニルタイル貼り AD-ブ 面：MY（7）12合板張りの上 (7)2.5 防滑性複層ビニル床シート貼り 境目見切り材			
備考	前	――			
	後	新設 手すり：アルミ製既製品（握り木材） アスベスト抽出処理は、撤去部分の周囲100mmまでとする。			
		宿泊者用キッチン、洗濯室（1階）			
天井	前	LGS（7）9.5 化粧石膏ボード張り			
	後	LGS（7）6.0ケイカル板目透し張り ABP			
壁	前	(7)15 モルタル金ごて押へ V P モルタル補修、素地ごしらえの上 EP			
	後	モルタル補修、素地ごしらえの上 EP-G			
巾木	前	ビニル巾木 75			
	後	ビニル巾木 75			
床	前	コンクリート金ごて直押へ下地、 (7)2.0 ビニル床タイル貼り			
	後	NY（7）12耐水合板張りの上 (7)2.0 消臭複層ビニル床シート貼り			
備考	前	寝具棚 O P			
	後	撤去（木材再利用も検討） 新設 流し台・吊り棚			

女子便所	前	女子便所
	改修後	リネン庫 (2階)
	天井	前 (7)9.5 化粧石膏ボード張り
	後	LGS (7)9.5 化粧石膏ボード張り (張替え)
	壁	前 壁モルタル下地100角 陶器タイル張り (7)15 モルタル金ゴテ押へ V P
後	GL (7)12.5 石膏ボード張り ビニルクロス貼り	
巾木	前	――
	後	ビニル巾木 75
床	前	床モルタル下地25角 磁器モザイクタイル張り
	後	NY (7)12合板張りの上 (7)2.0 ビニル床タイル貼り
備考	前	(7)3.0 ウレタン塗膜防水 立上り300 (7)18防水層均シモルタル 軽量コンクリート (7)40トイレブース
	後	➡ そのままで上部床組 ➡ 撤去

廊下	前	廊下
	改修後	廊下 (2階)
	天井	前 LGS (7)9.5 化粧石膏ボード張り
	後	LGS (7)9.5 化粧石膏ボード張り (張替え)
	壁	前 CM (7)15 モルタル金ゴテ押へ V P (7)9.5+9.5 石膏ボード2重張り E P
後	CM モルタル補修、素地ごしらえの上 E P LGS SW2 ビニルクロス貼り	
巾木	前	ビニル巾木 75
	後	ビニル巾木 75
床	前	CA コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)2.0 ビニル床タイル貼り
	後	NY (7)12合板張りの上 (7)3.0 複層ビニル床タイル貼り
備考	前	⑦ 通り 90×60 タモ集成手スリ FL+1,150
	後	➡ 撤去し開口を塞ぎ壁新設

身障者便所・廊下	前	身障者便所・廊下
	改修後	映像室 (イザイホウ資料室)
	天井	前 LGS (7)9.5 化粧石膏ボード張り
	後	LGS (7)9.5 化粧石膏ボード張り (張替え)
	壁	前 CM 壁モルタル下地100角 陶器タイル張り (7)15 モルタル金ゴテ押へ V P ※7ヶ所:下地塗材及び下地調整塗材
後	LGS SW2 ビニルクロス貼り GL モルタル補修、素地ごしらえの上 AEP-G	
巾木	前	―― ビニル巾木 75
	後	ビニル巾木 75
床	前	CA コンクリート金ゴテ直押へ下地 (7)2.0 ビニル床タイル貼り CM 床モルタル下地25角 磁器モザイクタイル張り
	後	磁器タイル 既設下地ごしらえの上 SL (7)2.4 直敷き型長尺塩ビシート床材
備考	前	ステンレス手すり設備工事に含む
	後	➡ 撤去

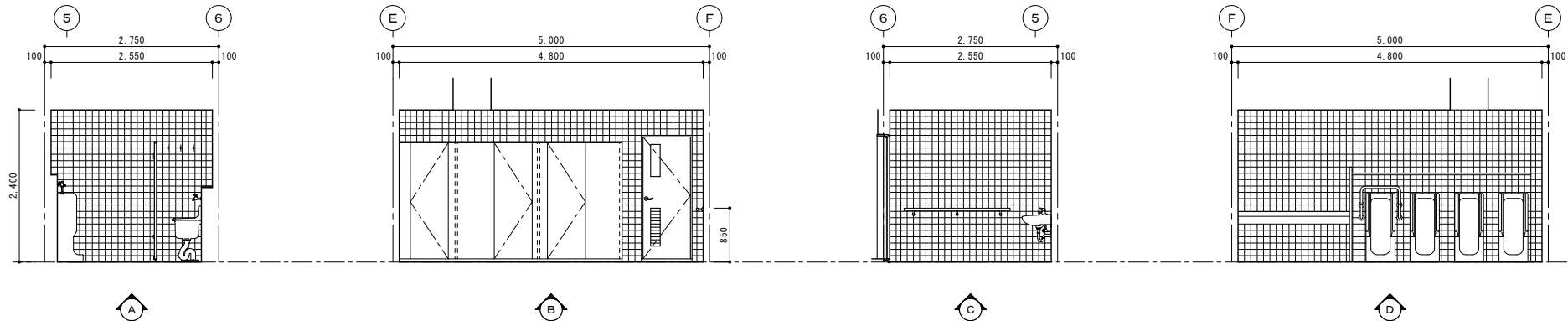
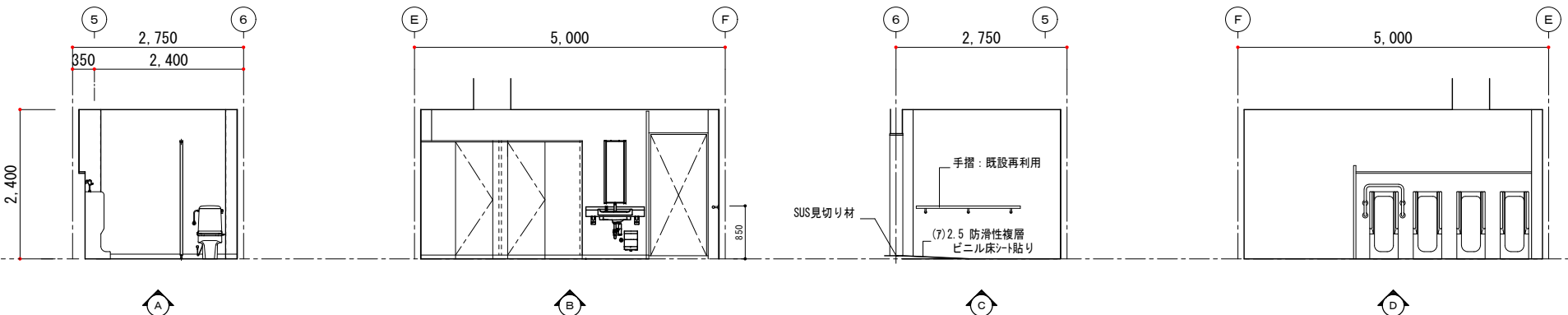
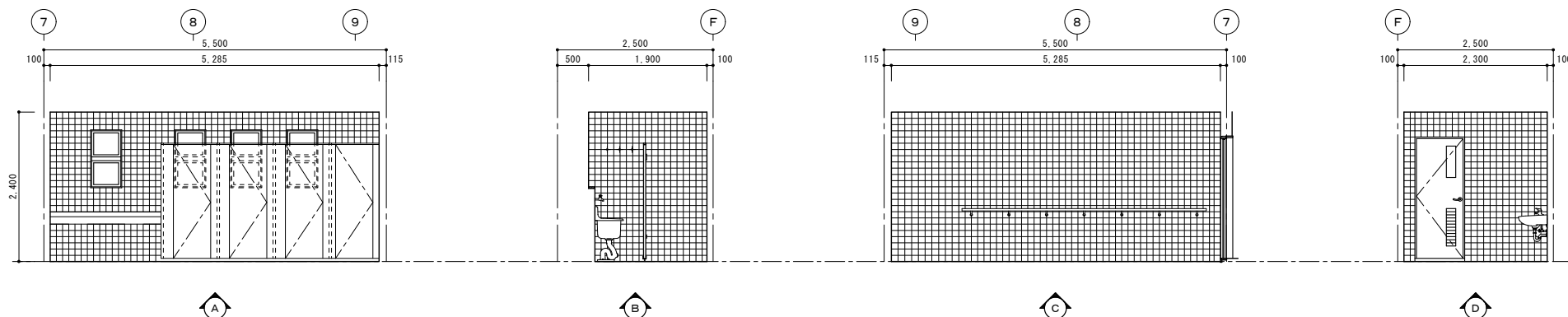
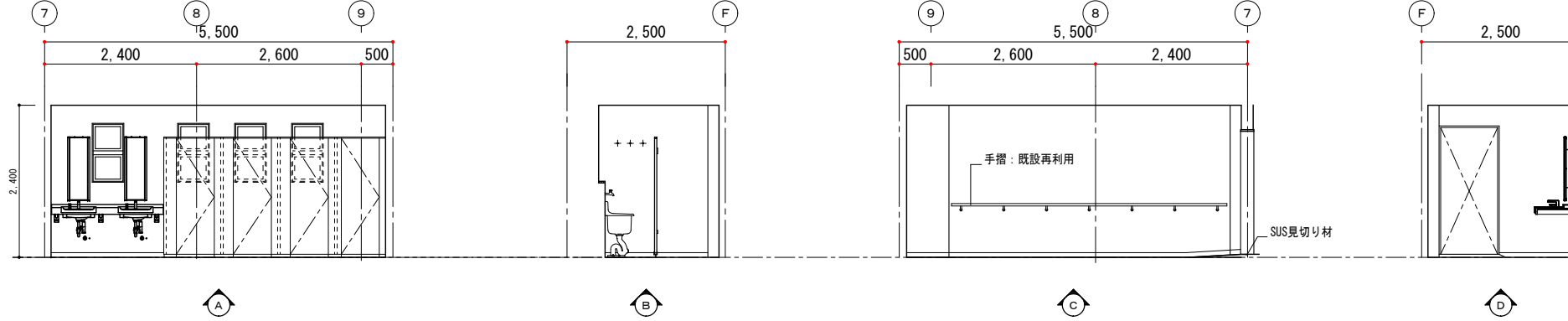
工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／展開図 5
発注機関	南城市土木建設部 都市整備課	縮 尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)
摘 要	図面番号 A-27		
検 印	管理建築士	設 計	製 図
設 計 者	名 称	上城技術情報株式会社	
	資格者氏名	1級建築士 登録212229号 宮城 富夫	
	登 録 番 号	(知事)登録第 155-983 号	
	所 在 地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号	

天井	改修前	前 脱衣室（1階）	
	後	加工品作業室 通路・倉庫	
	前	(7)5.0 無石棉板目透し張り V P	
	後	LGS (7)9.5 化粧石膏ボード張り（張替え）	
壁	前	(7)4.0 強化特殊化粧壁材張り	
	後	GL (7)12.5 石膏ボード張り ビニルクロス貼り LGS W1 ビニルクロス貼り	
	前	木製巾木 O P H=75	
	後	ビニル巾木 75	
巾木	前	コンクリート金ごて直押へ下地、 (7)2.5 繊維積層発泡ビニル床シート貼り	
	後	既存下地ごしらえの上 SL (7)2.0 ビニル床タイル貼り	
	前	脱衣棚 O P 38φステンレス手すり SUS304	
	後	撤去 新設 収納棚	
床	前	脱衣室（1階）	
	後	加工品作業室 通路・倉庫	
	前	(7)5.0 無石棉板目透し張り V P	
	後	LGS (7)9.5 化粧石膏ボード張り	
壁	前	CM 壁モルタル下地100角 陶器タイル張り	
	後	一部（壁仕上にかかる部分）撤去し GL (7)12.5 石膏ボード張り ビニルクロス貼り LGS W1 ビニルクロス貼り	
	前	CM 床モルタル下地25角 磁器モザイクタイル張り	
	後	改修済み木下地床組（現況）撤去 一部（床仕上にかかる部分）撤去し 凹の部分は埋戻し SL (7)2.0 ビニル床タイル貼り	
巾木	前	38φステンレス手すり 排水溝フタ：有孔アルミ合金 5X293X500 枠：硬質アルミ合金 AP-20程度 水切りグレーチングステンレス SUS304 900角トップライト ダブルドーム 1ヶ所	
	後	撤去 新設 収納棚	
	前	倉庫	
	後	加工品作業室 通路・倉庫	
床	前	38φステンレス手すり 排水溝フタ：有孔アルミ合金 5X293X500 枠：硬質アルミ合金 AP-20程度 水切りグレーチングステンレス SUS304 900角トップライト ダブルドーム 1ヶ所	
	後	撤去 新設 収納棚	
	前	倉庫	
	後	加工品作業室 通路・倉庫	

改修前 脱衣室（1階）			
改修後 加工品作業室 通路・倉庫			
改修後 浴室			
改修後 倉庫			

収納棚・机 仕様	
扉 側板等表部：7)2.5mmポリ合板 木口化粧材（5㌢7㌢㌢リ）	金物：木ローレル引手 スライド丁番 マグネットキャッチ ステンレス棚柱（埋め込み） 枕棚・ハンガーパイプ
固定棚：同上	
可動棚板：同上	
天板：7)30 メラミン化粧板貼り（木口共）	

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／展開図 6
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮 尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)
摘 要	図面番号 A-28		
検 印	管理建築士	設 計	製 図
設計者	名 称 上城技術情報株式会社 資格者氏名 1級建築士 登録第212229号 宮城 富夫 登 録 番 号 (知事)登録第 155-983 号 所 在 地 宜野湾市嘉数二丁目18番20号		

	前	男子便所 (1階)																																														
	改修後																																															
天井	前	(7)5.0 無石棉板目透し張り VP																																														
	後	LGS (7)6.0ケイカル板目透し張り ABP																																														
壁	前	CM 壁モルタル下地100角 陶器タイル張り																																														
	後	既設タイル下地 (7)4 壁面化粧ハチ張り 見切り材																																														
巾木	前																																															
	後	ビニル巾木 75																																														
床	前	CM 床モルタル下地25角 磁器モザイクタイル張り																																														
	後	磁器タイル SL (7)2.0 消臭複層ビニル床シート貼り																																														
備考	前	(7) 40トイレブース TB. 天板25×100 38φステンレス手すり SUS304 600角トップライト ダブルドーム 1ヶ所																																														
	後	➢ そのまま ➢ (7) 40トイレブース 取替え工事 高圧メラミン化粧板ブース																																														
改修前																																																
																																																
改修後																																																
																																																
	前	女子便所 (1階)																																														
	改修後																																															
天井	前	(7)5.0 無石棉板目透し張り VP																																														
	後	LGS (7)6.0ケイカル板目透し張り ABP																																														
壁	前	CM 壁モルタル下地100角 陶器タイル張り																																														
	後	既設タイル下地 (7)4 壁面化粧ハチ張り 見切り材																																														
巾木	前																																															
	後	ビニル巾木 75																																														
床	前	CM 床モルタル下地25角 磁器モザイクタイル張り																																														
	後	磁器タイル SL (7)2.0 消臭複層ビニル床シート貼り																																														
備考	前	(7) 40トイレブース TB. 天板25×100 38φステンレス手すり SUS304 600角トップライト ダブルドーム 1ヶ所																																														
	後	➢ そのまま ➢ (7) 40トイレブース 取替え工事 高圧メラミン化粧板ブース																																														
改修前																																																
																																																
改修後																																																
																																																
<table><tr><td>工事名称</td><td>離島体験宿泊交流施設改修工事</td><td>工事年度</td><td>令和7・8年度</td></tr><tr><td>工事場所</td><td>南城市知念字久高地内</td><td>図面名称</td><td>内部改修図／展開図 9</td></tr><tr><td>発注機関</td><td>南城市土木建築部 都市整備課</td><td>縮尺</td><td>S=1/50(A1) S=1/100(A3)</td></tr><tr><td>摘要</td><td colspan="3">図面番号 A-31</td></tr><tr><td rowspan="4">検印</td><td>管理建築士</td><td>設計</td><td>製図</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>名称</td><td>上城技術情報株式会社</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>資格者氏名</td><td>1級建築士 登録212229号 宮城 富夫</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>登録番号</td><td>(知事)登録第 155-983 号</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>所在地</td><td>宜野湾市嘉数二丁目18番20号</td></tr></table>				工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度	工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／展開図 9	発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮尺	S=1/50(A1) S=1/100(A3)	摘要	図面番号 A-31			検印	管理建築士	設計	製図												名称	上城技術情報株式会社			資格者氏名	1級建築士 登録212229号 宮城 富夫			登録番号	(知事)登録第 155-983 号			所在地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号
工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度																																													
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／展開図 9																																													
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮尺	S=1/50(A1) S=1/100(A3)																																													
摘要	図面番号 A-31																																															
検印	管理建築士	設計	製図																																													
		名称	上城技術情報株式会社																																													
		資格者氏名	1級建築士 登録212229号 宮城 富夫																																													
		登録番号	(知事)登録第 155-983 号																																													
		所在地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号																																													



1 階天井伏図 S=1/100

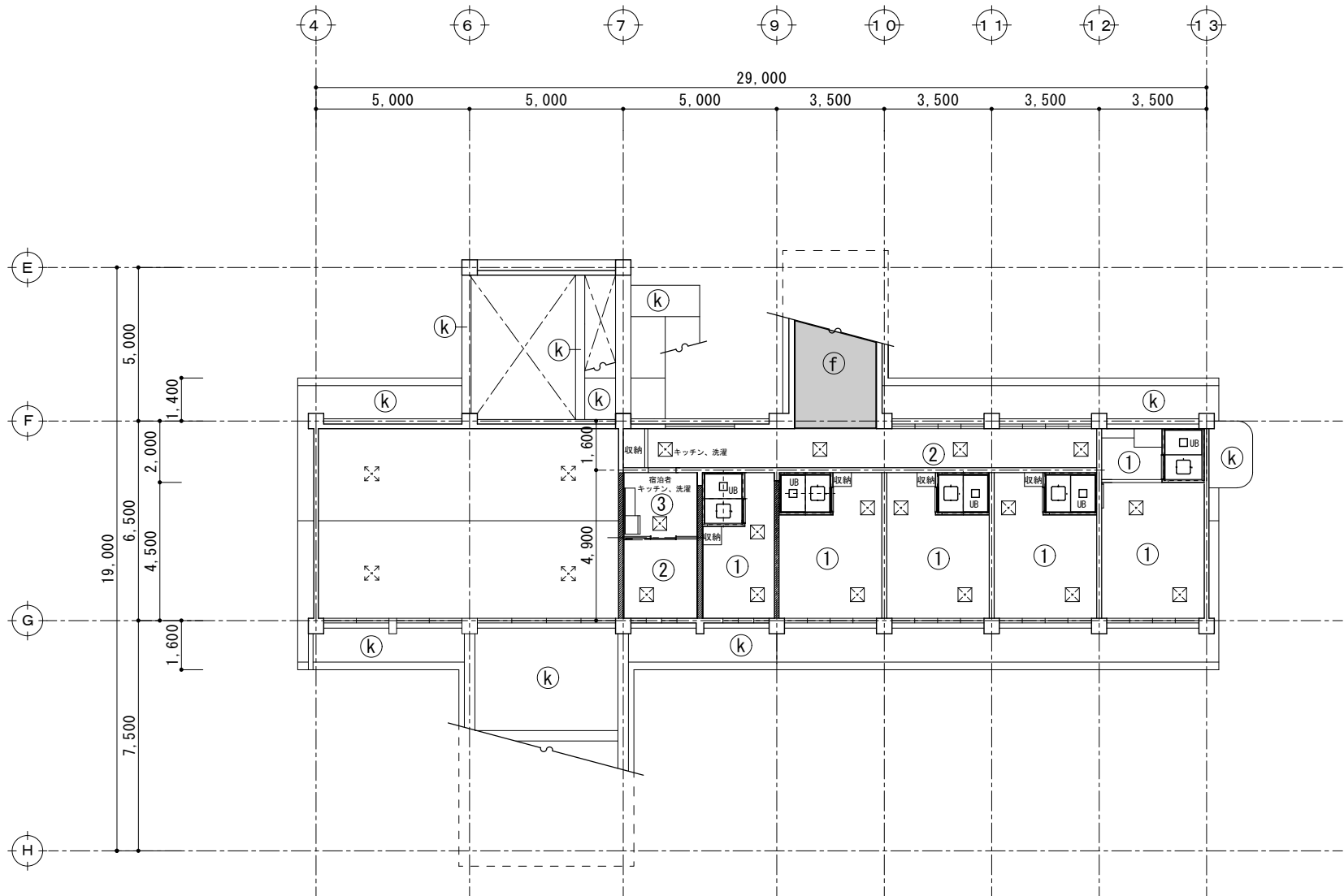
凡 例		
	記 号	仕 上
既設	(a)	(7)9.5 化粧石膏ボード張り
	(b)	同 上 (船底天井)
	(c)	(7)9.5 化粧石膏ボード直張り
	(d)	(7)9.5木目模様長尺化粧石膏ボード竿縁天井 (7)9.5石膏ボード下地ビニールクロス張り(舟底天井)
	(e)	(7)9.5 木目模様長尺化粧石膏ボード張り
	(f)	(7)9.5 化粧石膏ボード張り
	(g)	(7)9.5 石膏ボード捨て張り下地 (7)9.0 ロックウール化粧吸音板張り
	(h)	(7)15 毛セメント板現場打込みVP
	(i)	打放しコンクリート素地
	(j)	打放しコンクリートVP
	(k)	打放しコンクリート
	(l)	杉板 キシラデコール塗り
	(HL)	トップライト
新設	①	LGS 下地 (7)9.5石膏ボード下地ビニールクロス張り
	②	LGS 下地 (7)9.5 化粧石膏ボード張り
	③	LGS 下地 (7)5.0mmケイカル板目透し張り ABP
	④	木 下地 (7)4.0mmプリント合板
	☒	天井点検口 アルミ製 450×450 ※位置は調整の上に施工の事

凡 例

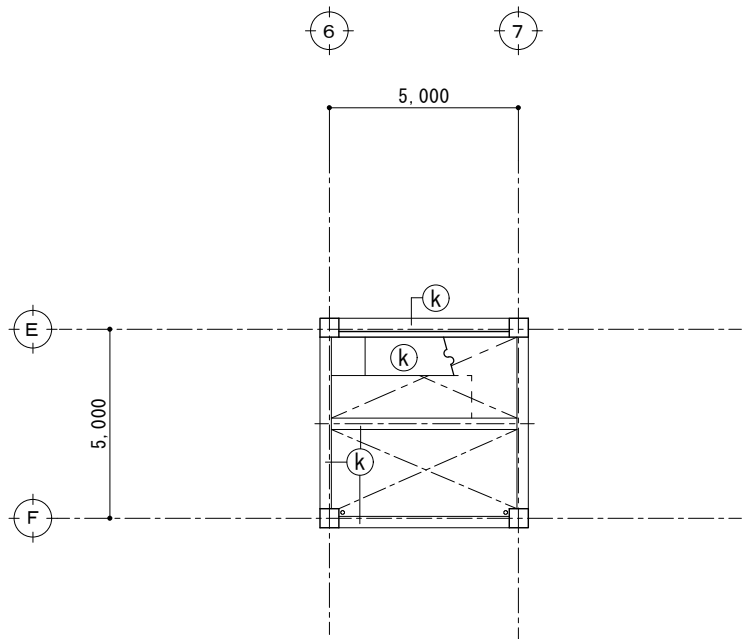
外部も対象外

改修工事対象外
(修繕工事含む)

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／1階天井伏図
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮 尺	S=1/100 (A1) S=1/200 (A3)
摘 要		図面番号	A-32
検 印	管理建築士	設 計	名 称 上城技術情報株式会社
		製 図	資格者氏名 1級建築士 録第21229号 宮城 富夫
			登 録 番 号 (知事)登録第 155-983 号
			所 在 地 宜野湾市嘉数二丁目18番20号



2階天井伏図 S=1/100



R階天井伏図 S=1/100

凡例

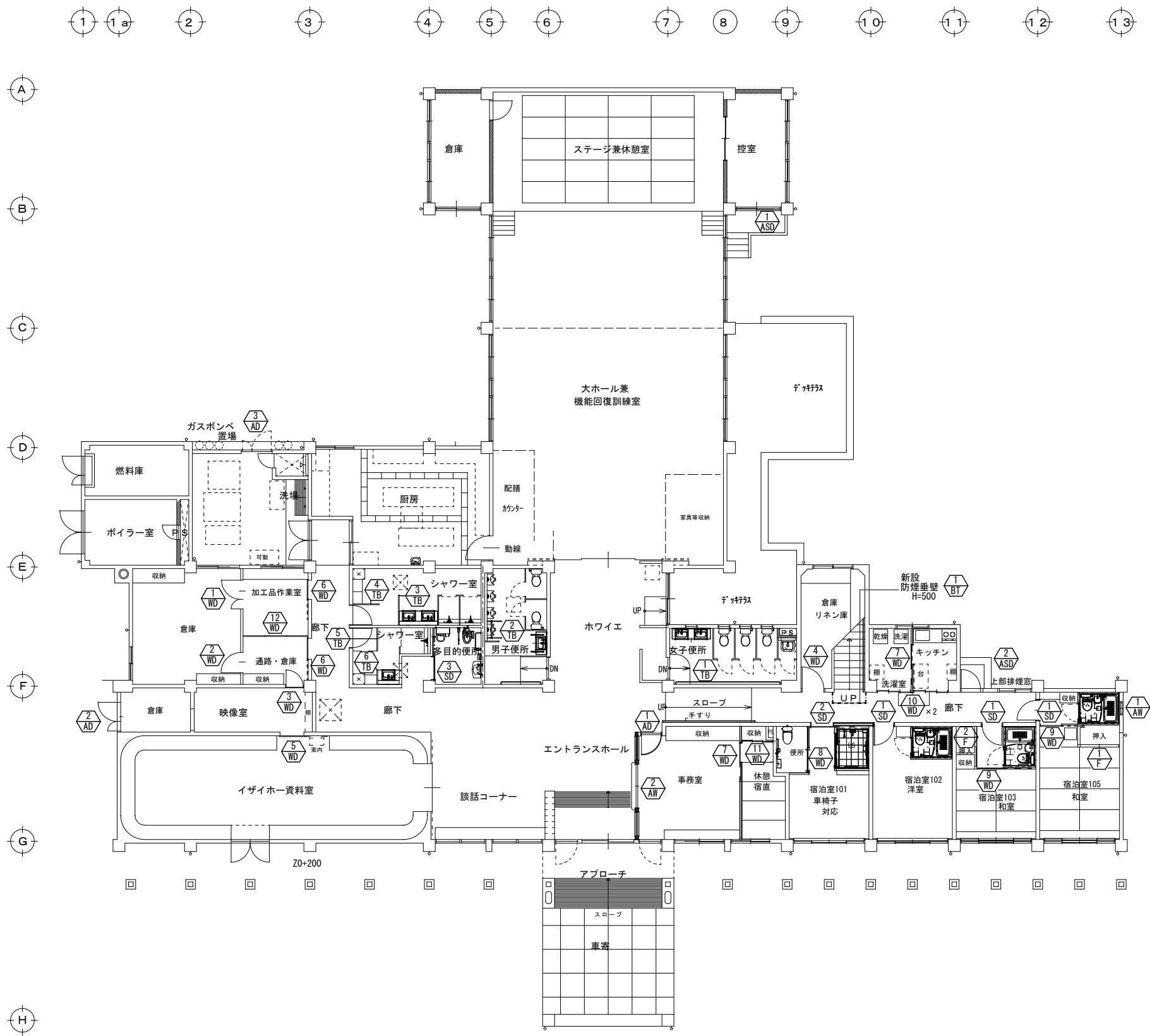
記号	仕上
既設	
(a)	(7) 9.5 化粧石膏ボード張り
(b)	同上 (船底天井)
(c)	(7) 9.5 化粧石膏ボード直張り
(d)	(7) 9.5 木目模様長尺化粧石膏ボード竿縁天井 (7) 9.5 石膏ボード下地ビニールクロス張り (舟底天井)
(e)	(7) 9.5 木目模様長尺化粧石膏ボード張り
(f)	(7) 9.5 化粧石膏ボード張り
(g)	(7) 9.5 石膏ボード捨て張り下地 (7) 9.0 ロックウール化粧吸音板張り
(h)	(7) 15 木毛セメント板現場打込みVP
(i)	打放しコンクリート素地
(j)	打放しコンクリートVP
(k)	打放しコンクリート
(l)	杉板 キシラデコール塗り
(HL)	トップライト
天井点検口	アルミ製 450×450
新設	
①	LGS 下地 (7) 9.5 石膏ボード下地ビニールクロス張り
②	LGS 下地 (7) 9.5 化粧石膏ボード張り
③	LGS 下地 (7) 5.0mm ケイカル板目透し張り ABP
天井点検口	アルミ製 450×450 ※位置は調整の上に施工の事

凡例

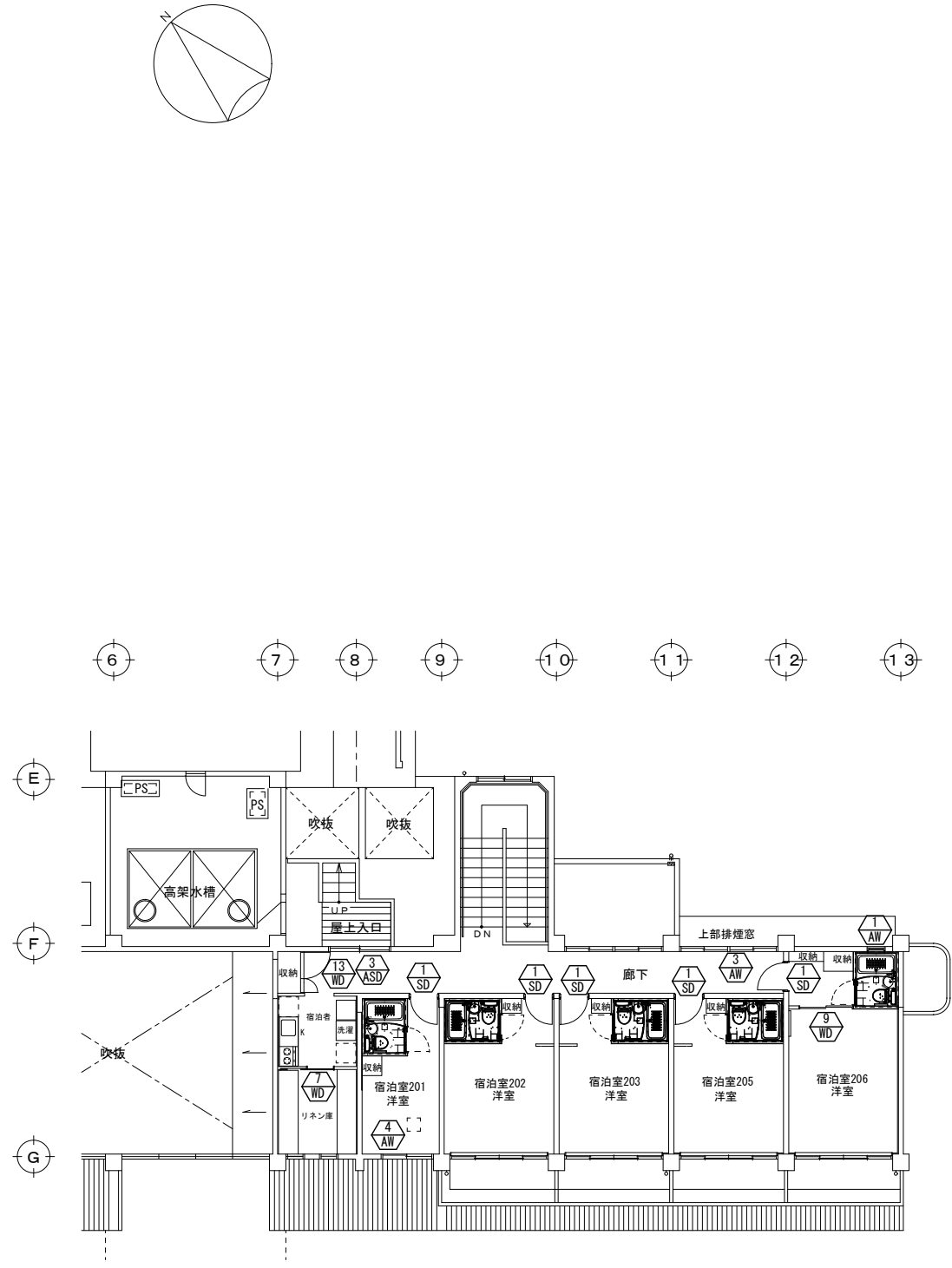
改修工事対象外
(修繕工事含む)

外部も対象外

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図/2階天井伏図
発注機関	南城市土木建設部 都市整備課	縮尺	S=1/100 (A1) S=1/200 (A3)
摘要		図面番号	A-33
設計	管理建築士 設計 製図	名称	上城技術情報株式会社
検印		資格者氏名	1級建築士 登録第212229号 宮城 富夫
		登録番号	(知事)登録第 155-983 号
		所在地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号



1階建具キープラン S=1/100



2階建具キープラン S=1/100

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／建具キープラン
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮尺	S=1/100 (A1) S=1/200 (A3)
摘要	図面番号 A-34		
検印	管理建築士	設計	製図
設計者	名称 上城技術情報株式会社		
資格者氏名	1級建築士 登録212229号 宮城 富夫		
登録番号	(知事)登録第 155-983 号		
所在地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号		

符号・数量	1 ASD	2 ASD	3 ASD	1 AD	2 AD	3 AD	3 TB	4 TB	5 TB	6 TB	4ヶ所	1 BT	1ヶ所		
取付 場所	控室		廊下 (1階)		廊下 (2階)		事務室 (1階)		外倉庫 (1階)		バックヤード (1階)		女子シャワー室 男子シャワー室 (1階)	1階 廊下 (3) 階段入口天井面	
形 状 内 観 図															
形式・見込	アルミ引違窓 100		アルミ片開扉＋引違い窓＋FIX窓、外倒し排煙窓 100		アルミ引違い窓＋欄間FIX窓 100		アルミ片開扉 厚40		アルミ親子フラッシュ扉 厚40		アルミ親子フラッシュ扉 厚40		見切りパネル メラミンフェノール樹脂板13mm	アルミ枠防煙垂れ壁	
仕 上	シルバー		シルバー		シルバー		シルバー		シルバー		シルバー		シルバー	シルバー	
金 具	ダブルロッククレセント×2 額縁アングル付 引違い用戸錠 附属金物一式		ステン丁番×3、ドアクローザー、レバーハンドル錠 ダブルロッククレセント×1 額縁アングル付 排煙運動装置一式 附属金物一式		ダブルロッククレセント×2 額縁アングル付 附属金物一式		ステン丁番×3、ドアクローザー、レバーハンドル錠 額縁アングル付 附属金物一式		ステン丁番×6、ドアクローザー、レバーハンドル錠 フランス落し(上下)×1 附属金物一式		ステン丁番×6、ドアクローザー、レバーハンドル錠 フランス落し(上下)×1 附属金物一式		ステンレス巾木、頭つなぎ、固定金物 附属金物一式	専用枠、金物 附属金物一式	
ガ ラ ス	(7)6.0 フロート 腰部 (7)6.8 網入型板		扉：(7) 5.0強化透明、窓：(7)6.0 フロート		扉：(7) 5.0強化透明、欄間：(7)6.0 フロート		(7)5.0 フロート		ステンレス窓摺		ステンレス窓摺		フルパネル仕様 (天井まで)	(7)6.8 線入透明ガラス 飛散防止フィルム貼り	
備 考	可動網戸、外アルミ三方枠、アルミ水切り		可動網戸、外アルミ三方枠、アルミ水切り、ステンレス窓摺		可動網戸、アルミ水切り				ステンレス窓摺		ステンレス窓摺			天井内下地補強	
符号・数量	1 AW	2 AW	3 AW	4 AW	1 SD	2 SD	3 SD	13 WD	1 AW	2 AW	3 AW	13 WD	1 AW	2 AW	
取付 場所	UB (1, 2階)		事務室 (1階)		廊下 (2階)		客室 (2階) 201		廊下 (1階)、(2階)		廊下 (1階)		多目的便所		
形 状 内 観 図															
形式・見込	アルミ滑り出窓 70		アルミ引違い窓、FIX窓 100		アルミ引違い窓＋FIX窓、外倒し排煙窓 100		アルミ引違い窓 70		鋼製片開扉 (ホテルドア) 枠見込120 厚40 扉：化粧鋼板 上・たて枠：溶融亜鉛めっき鋼板		軽量鋼製片引きフラッシュ戸 戸焼付け塗装 見込100厚40 扉：t=0.6㎜ 鋼板SOP塗装の上、ゲラフィクシートサイン仕上		軽量鋼製片引きフラッシュ戸 戸焼付け塗装 見込100厚40 扉：t=0.6㎜ 鋼板SOP塗装の上、ゲラフィクシートサイン仕上		
仕 上	シルバー		シルバー		シルバー		シルバー		標準部品：T番、ドアアイ、ドアガード、ドアクローザー 戸当り、ホテルレバーハンドル錠 附属金物一式		自動開閉装置、吊ロー、引き手 L=450×2 戸先錠 (非常開錠)、引手 附属金物一式		自動開閉装置、吊ロー、引き手 L=450×2 戸先錠 (表示・非常開錠)、引手 附属金物一式		
金 具	カムラッチハンドル×1 附属金物一式		ダブルロッククレセント×1 額縁アングル付 附属金物一式		ダブルロッククレセント×2 排煙運動装置一式 額縁アングル付 附属金物一式		ダブルロッククレセント 額縁アングル付 附属金物一式		標準部品：T番、ドアアイ、ドアガード、ドアクローザー 戸当り、ホテルレバーハンドル錠 附属金物一式		自動開閉装置、吊ロー、引き手 L=450×2 戸先錠 (非常開錠)、引手 附属金物一式		自動開閉装置、吊ロー、引き手 L=450×2 戸先錠 (表示・非常開錠)、引手 附属金物一式		
ガ ラ ス	(7)6.8 網入型板		(7)6.0 フロート		(7)6.0 フロート		(7)6.0 フロート		下枠 (窓摺)：ステンレス ドアボトムアップ付		t=4mm 型板ガラス		t=4mm 型板ガラス、アルミ製ガラス		
備 考	外7に三方枠、7に水切り、可動網戸、樹脂製額縁		外7に三方枠、外7に四方枠 (FIX)		可動網戸、外アルミ三方枠、アルミ水切り		可動網戸、外アルミ三方枠、アルミ水切り		下枠 (窓摺)：ステンレス ドアボトムアップ付		SUS製窓摺、三方枠：t=1.6㎜ 鋼板SOP塗装		SUS製窓摺、三方枠：t=1.6㎜ 鋼板SOP塗装		
符号・数量	1 WD	2 WD	3 WD	4 WD	5 WD	6 WD	7 WD	8 WD	1 WD	2 WD	3 WD	13 WD	1 WD	2 WD	
取付 場所	倉庫 (1階)		倉庫 (1階)		映像室 (1階)		階段下リネン庫 (1階)		資料室 映写室 (1階)		加工品作業室、通路・倉庫 (1階)		事務室・休憩宿直、洗濯室・キッチン(1階)、リネン庫 (2階)		
形 状 内 観 図															
形式・見込	木製親子開きフラッシュドア 33		木製片開きフラッシュドア 33		木製片開きフラッシュドア 33		木製片開きフラッシュドア 33		木製片引きフラッシュドア 33		木製片引きフラッシュドア 33		木製片開きフラッシュドア 33		
仕 上	7mm強化ガラス板 OP 小口押入OP		7mm強化ガラス板 OP 小口押入OP		7mm強化ガラス板 OP 小口押入OP		7mm強化ガラス板 OP 小口押入OP		7mm強化ガラス板 OP 小口押入OP		7mm強化ガラス板 OP 小口押入OP		7mm強化ガラス板 OP 小口押入OP		
金 具	ステンレス丁番×6 ドアアイ×5付×1 戸当り レバーハンドル錠、フランス落とし		ステンレス丁番×3 ドアアイ×5付×1 戸当り レバーハンドル錠、附属金物一式		ステンレス丁番×3 戸当り ケースハンドル錠、附属金物一式		ステンレス丁番×3 ドアアイ×5付×1 戸当り レバーハンドル錠、附属金物一式		ステンレス丁番×3 ドアアイ×5付×1 戸当り レバーハンドル錠、附属金物一式		ステンレス丁番×3 ドアアイ×5付×1 戸当り レバーハンドル錠、附属金物一式		ステンレス丁番×3 ドアアイ×5付×1 戸当り レバーハンドル錠、附属金物一式		
ガ ラ ス	t=4mm 型板ガラス		t=4mm 型板ガラス		t=4mm 型板ガラス		t=4mm 型板ガラス		t=4mm 型板ガラス		t=4mm 型板ガラス		t=4mm 型板ガラス		
備 考	下部ガラリ付		下部ガラリ付		下部ガラリ付		下部ガラリ付		下部ガラリ付		下部ガラリ付		下部ガラリ付		
符号・数量	9 WD	10 WD	11 WD	12 WD	13 WD	14 WD	15 WD	16 WD	1 WD	2 WD	3 WD	13 WD	1 WD	2 WD	
取付 場所	客室 (1, 2階)		洗濯室・キッチン (1階)		事務室・休憩宿直 (1階)		客室 (1階) 105		客室 (1階) 103		女子便所 (1階)		男子便所 (1階)		
形 状 内 観 図															
形式・見込	木製片引きフラッシュドア 30		木製3枚引きフラッシュドア 30		木製3枚引きフラッシュドア 見込 22		押入フスマ戸 見込 22		押入フスマ戸 見込 22		トイレブース 見込 13		トイレブース 見込 13		
仕 上	(7)4.0 両面強化化粧板 小口押入CL		(7)4.0 両面強化化粧板 小口押入CL		(7)4.0 両面強化化粧板 小口押入CL		ビニル張り紙用 裏 新鳥/子程度 小口押入CL		ビニル張り紙用 裏 新鳥/子程度 小口押入CL		メラミンフェノール樹脂板13mm		メラミンフェノール樹脂板13mm		
金 具	ステンレス丁番×6 ドアアイ×5付×1 戸当り 引手 附属金物一式		ステンレス丁番×3 ドアアイ×5付×1 戸当り 引手 附属金物一式		ステンレス丁番×3 ドアアイ×5付×1 戸当り 引手 附属金物一式		ステンレス丁番×3 ドアアイ×5付×1 戸当り 引手 附属金物一式		ステンレス丁番×3 ドアアイ×5付×1 戸当り 引手 附属金物一式		ステンレス丁番×3 ドアアイ×5付×1 戸当り 引手 附属金物一式		ステンレス丁番×3 ドアアイ×5付×1 戸当り 引手 附属金物一式		
ガ ラ ス	t=5mm 型板ガラス		t=5mm 型板ガラス		t=5mm 型板ガラス		t=5mm 型板ガラス		t=5mm 型板ガラス		t=5mm 型板ガラス		t=5mm 型板ガラス		
備 考															

特記事項

1 本表の寸法は基準を示すもので施工に際しては現場寸法をだして正確に納めること

2 本表に記載してた建具は全て施工図を提出して係員の承認を得た後に製作施工のこと。

3 本工事に使用する金具類は、全て見本品を提出して係員の承認を得る事。

4 アルミサッシドア等その他の窓枠(D10φ450～φ500)は建築工事負担とする。

5 ガラスは見本品を提出して係員の承認を行うこと。

6 サッシのガラス厚みは地上高さによる(耐風圧計算確認すること)

7 本表のサッシ及びドア等の姿図は原則として内観図を示す。

8 本工事で疑義のある場合は係員と打ち合わせて工事の進行を図る。

9 アルミサッシ窓高さが1.5m以上の窓にはクレセントを2ヶ所取付けける。

10 網入りガラスの小口は防錆用合成樹脂塗料塗りとする。

11 耐風圧S-6 (2800Pa)/S-7 (3600Pa)、水密1500Pa、気密A-4 (2等級線)以上とする。

12 全ての鋼製建具は地上高さによる風圧計算を行い、必要な補強を行うこと。

凡 例

新 設

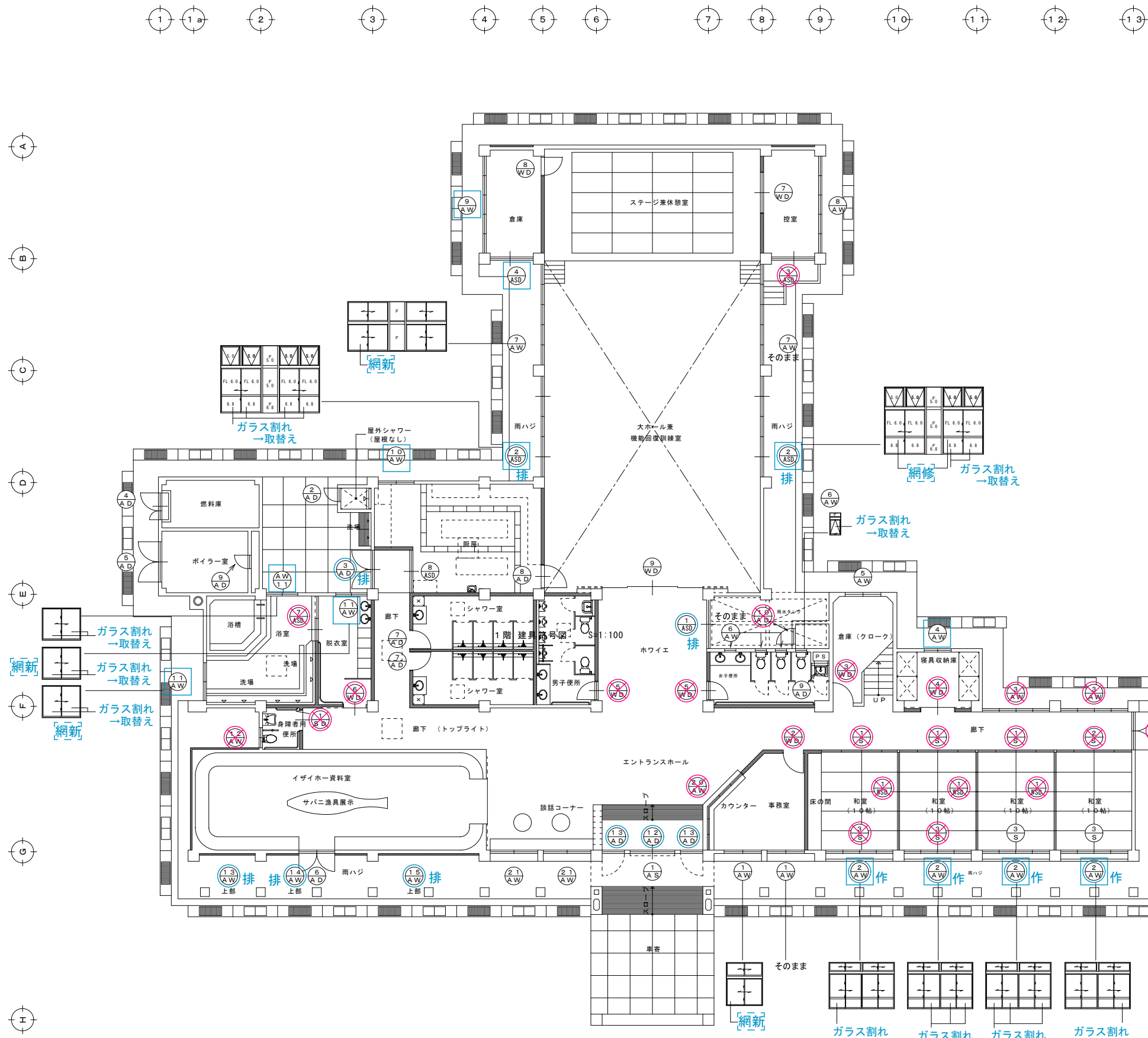
名 称 上城技術情報株式会社

資格者氏名 1級建築士 録第212229号 宮城 富夫

登 録 番 号 (知事)登録第 155-983 号

所 在 地 宜野湾市嘉数二丁目18番20

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／鋼製・木製建具表
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮 尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)
摘 要	図面番号 A-35		
検 印	管理建築士 設 計 製 図	設 計 者	名 称 上城技術情報株式会社



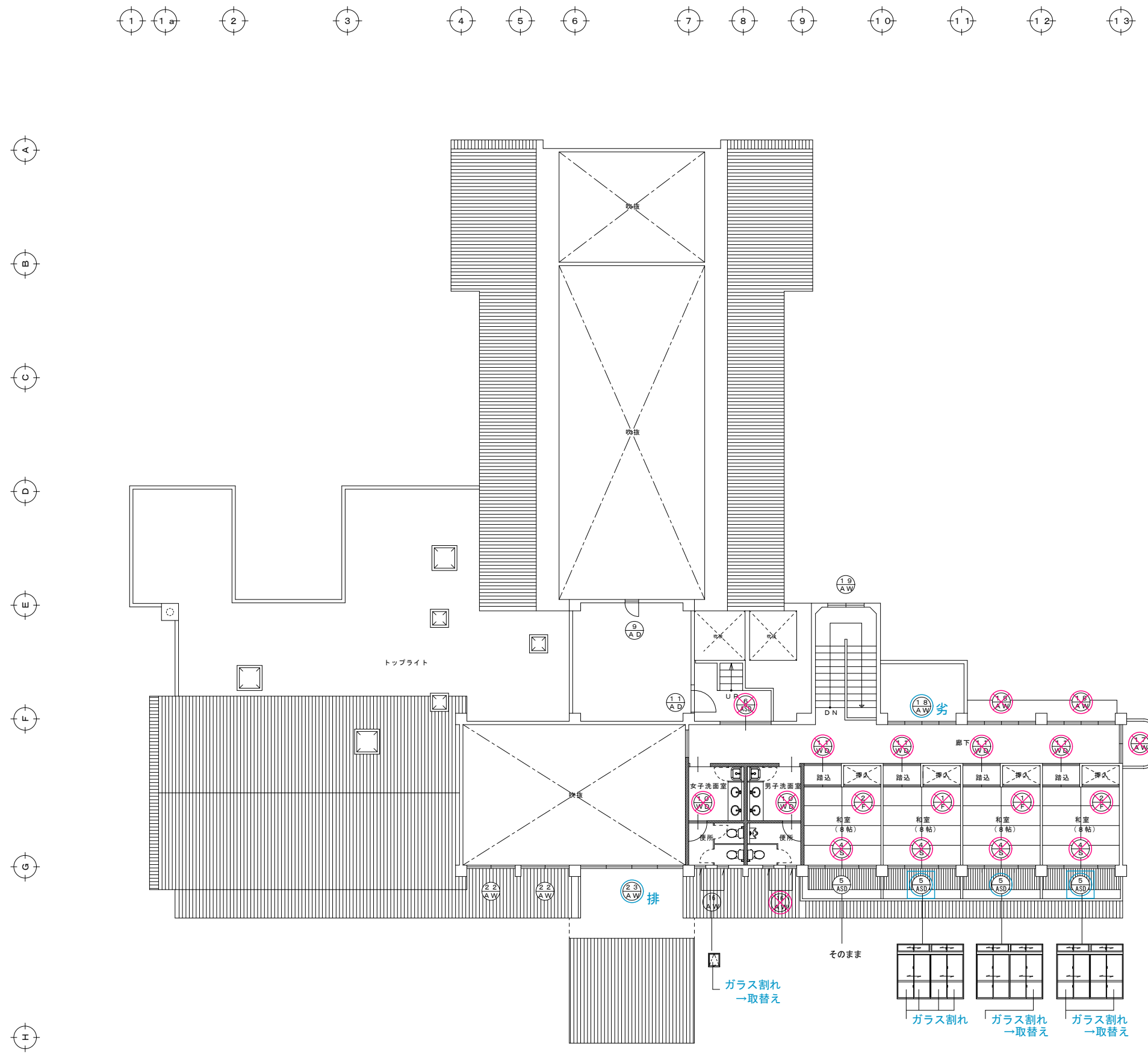
改修1階建具キープラン S=1:100
(既設)

凡例

- 撤去
- 劣 劣化補修
- 作 作動調整
- 排 排煙開放装置
- ガラス割れ→取替え
- 網新 網戸新設
- 網修 網戸修繕 (網替え)

※2箇所以上ある建具はキープランに記載

工事名称		離島体験宿泊交流施設改修工事		工事年度	令和７・８年度	
工事場所		南城市知念字久高地内		図面名称	内部改修図/既設1階建具キープラン	
発注機関		南城市土木建築部 都市整備課		縮尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)	
摘要				図面番号	A-36	
検印	管理建築士		設 計	製 図	設 計 者 名 称	上城技術情報株式会社
					資格者氏名	1級建築士 登録第212229号 宮城 富夫
					登録番号 (知事)	登録第 155-983 号
					所 在 地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号



改修2階建具キープラン S=1:100

凡例

- 撤去
- 劣化補修
- 作動調整
- 排煙開放装置
- ガラス割れ→取替え
- 網新 網戸新設 網修 網戸修繕 (網替え)

※2箇所以上ある建具はキープランに記載

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図/既設2階建具キープラン
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮尺	S=1/50(A1) S=1/100(A3)
摘要	図面番号 A-37		
検印	管理建築士	設計	製図
	名称	上城技術情報株式会社	
	資格者氏名	1級建築士 登録第212229号 宮城 富夫	
	登録番号	(知事)登録第 155-983 号	
所在地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号		

符号・数量	①AW	2箇所	②AW	4箇所	③AW	2箇所	④AW	1箇所	⑤AW	1箇所	⑥AW	4箇所	⑦AW	2箇所
取付場所	事務室	和室	廊下（3）	2箇所	寝具収納室	1箇所	階段下クローク	1箇所	女子便所	4箇所	大ホール	2箇所		
形内観図														
形式・見込	100947' アルミ引違いイサッシ2段	100947' アルミ引違いイサッシ2段網戸付	100947' アルミ引違いイサッシ2連2段	100947' アルミ引違いイサッシ網戸付	100947' アルミ引違いイサッシ	70947' アルミ滑り出しイサッシF1 X付	100947' 中間F1 X付アルミ引違いイサッシ2段							
仕上	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー							
金具	ダブルロッククレセント×3 附属金物一式	ダブルロッククレセント×6 附属金物一式	ダブルロッククレセント×6 附属金物一式	ダブルロッククレセント×2 附属金物一式	ダブルロッククレセント×1 附属金物一式	カムラッチハンドル×1 附属金物一式	ダブルロッククレセント×6 附属金物一式							
ガラス	(7)5.0 フロート	(7)5.0 透明フロート	(7)5.0 フロート	(7)6.8 網入型板	(7)6.8 網入型板	(7)6.8 網入型板	(7)5.0 フロート							
備考	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付							
符号・数量	⑧AW	1箇所	⑨AW	1箇所	⑩AW	1箇所	⑪AW	3箇所	⑫AW	1箇所	⑬AW	1箇所	⑭AW	1箇所
取付場所	控室	倉庫	厨房	浴室 脱衣	身障者便所	イザイホウ資料室	イザイホウ資料室							
形内観図														
形式・見込	100947' 中間F1 X付アルミ引違いイサッシ	100947' 中間F1 X付アルミ引違いイサッシ	100947' アルミ引違いイサッシ網戸付	100947' アルミ引違いイサッシ	70947' アルミ引違いイサッシ	100947' アルミ滑り出しイサッシ2連	100947' アルミ外側シ排煙イサッシ							
仕上	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー							
金具	ダブルロッククレセント×2 附属金物一式	ダブルロッククレセント×2 附属金物一式	ダブルロッククレセント×2 附属金物一式	ダブルロッククレセント×2 附属金物一式	ダブルロッククレセント×1 附属金物一式	カムラッチハンドル×2 開閉装置一式 附属金物一式	排煙連動装置一式 附属金物一式							
ガラス	(7)5.0 フロート	(7)6.8 網入型板	(7)6.8 網入型板	(7)6.8 網入型板	(7)6.8 網入型板	(7)5.0 フロート	(7)5.0 フロート							
備考	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付							
符号・数量	⑮AW	2箇所	⑯AW	2箇所	⑰AW	1箇所	⑱AW	1箇所	⑲AW	1箇所	⑳AW	1箇所	㉑AW	1箇所
取付場所	イザイホウ資料室	2階 男子・女子便所	廊下	廊下	階段室	事務所	浴室	厨房						
形内観図														
形式・見込	100947' アルミ滑り出しイサッシ4連	70947' アルミ滑り出しイサッシ	100947' アルミ引違いイサッシ2段	100947' アルミ引違いイサッシ2連2段	100947' アルミ引違いイサッシ	70947' F1 X付アルミ引違い受付仕切りイサッシ	100947' 浴室片引き框ドア	100947' F1 Xランマ付引違い戸						
仕上	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー						
金具	カムラッチハンドル×4 開閉装置一式 附属金物一式	カムラッチハンドル×1 附属金物一式	ダブルロッククレセント×3 附属金物一式	ダブルロッククレセント×6 附属金物一式	ダブルロッククレセント×2 附属金物一式	ダブルロッククレセント×2 附属金物一式	ステンレス戸差46φ×2 ステンレス取手バーL=300×3 附属金物一式	ダブルロッククレセント×2 附属金物一式						
ガラス	(7)5.0 フロート	(7)6.8 網入型板	(7)5.0 フロート	(7)5.0 フロート	(7)5.0 フロート	(7)5.0 フロート	ステンレス樹脂板(7)4.0 半透明白色	FIX部 (7)5.0 70φ 戸部 (7)6.8 網入型板						
備考	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付						
符号・数量	①ASD	2箇所	②ASD	2箇所	③ASD	1箇所	④ASD	4箇所	⑤ASD	1箇所	⑥ASD	1箇所	⑦ASD	1箇所
取付場所	ホワイエ	大ホール	控室	倉庫	和室	廊下	大ホール	控室	倉庫	和室	廊下	大ホール	控室	倉庫
形内観図														
形式・見込	100947' アルミ引違いイサッシ2段	100947' 中間F1 X排煙窓付アルミ引違いイサッシ2段	100947' アルミ引違いイサッシ	100947' アルミ引違いイサッシ	100947' アルミ引違いイサッシ2段網戸付	100947' アルミ引違いイサッシ2段	100947' 中間F1 X排煙窓付アルミ引違いイサッシ2段	100947' アルミ引違いイサッシ	100947' アルミ引違いイサッシ	100947' アルミ引違いイサッシ2段網戸付	100947' アルミ引違いイサッシ2段	100947' 中間F1 X排煙窓付アルミ引違いイサッシ2段	100947' アルミ引違いイサッシ	100947' アルミ引違いイサッシ
仕上	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー
金具	ダブルロッククレセント×3 附属金物一式	ダブルロッククレセント×4 排煙連動装置一式 附属金物一式	ダブルロッククレセント×2 引違い戸錠 附属金物一式	引違い戸錠×1 附属金物一式	ダブルロッククレセント×6 附属金物一式	ダブルロッククレセント×6 附属金物一式	ダブルロッククレセント×4 排煙連動装置一式 附属金物一式	ダブルロッククレセント×2 引違い戸錠 附属金物一式	引違い戸錠×1 附属金物一式	ダブルロッククレセント×6 附属金物一式	ダブルロッククレセント×6 附属金物一式	ダブルロッククレセント×4 排煙連動装置一式 附属金物一式	ダブルロッククレセント×2 引違い戸錠 附属金物一式	引違い戸錠×1 附属金物一式
ガラス	(7)5.0 フロート	出入口部 (7)6.070φ FIX部 (7)5.070φ 腰部 (7)6.8網入型板 排煙窓 (7)5.070φ	(7)6.0 70φ 腰部 (7)6.8 網入型板	(7)6.8 網入型板	出入口部 (7)6.070φ ライト部 (7)5.070φ 腰部 (7)6.8網入型板	(7)5.0 フロート	出入口部 (7)6.070φ F1X部 (7)5.070φ 腰部 (7)6.8網入型板 排煙窓 (7)5.070φ	(7)6.0 70φ 腰部 (7)6.8 網入型板	(7)6.8 網入型板	出入口部 (7)6.070φ ライト部 (7)5.070φ 腰部 (7)6.8網入型板	(7)5.0 フロート	出入口部 (7)6.070φ F1X部 (7)5.070φ 腰部 (7)6.8網入型板 排煙窓 (7)5.070φ	(7)6.0 70φ 腰部 (7)6.8 網入型板	(7)6.8 網入型板
備考	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付

凡例

⊗

撤去

○劣

劣化補修

○作

作動調整

○排

排煙開放装置

□

ガラス割れ→取替え

網新

網戸新設

網修

網戸修繕（網替え）

※2箇所以上ある建具はキープランに記載

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／既設鋼製建具表1
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮尺	S=1/50(A1) S=1/100(A3)
摘要	図面番号 A-38		
検印	管理建築士 設計 製図	設計者	名称 上城技術情報株式会社 資格者氏名 1級建築士 員第212229号 宮城 富夫 登録番号 (知事)登録第 155-983 号 所在地 宜野湾市嘉数二丁目18番20

凡例

✕

撤去

○劣

劣化補修

○作

作動調整

○排

排煙開放装置

□

ガラス割れ→取替え

網新 網戸新設 網修 網戸修繕（網替え）

※2箇所以上ある建具はキープランに記載

符号・数量	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	2箇所	1箇所	3箇所	1箇所
取付場所	廊下（3）	屋外シャワー室	廊下（2）	燃料室	ボイラー室	イザイホウ資料室	シャワー室	厨房	P S	雨水排水ポンプ置場
形内観図										
形式・見込	1009イ7 排煙窓付小窓付フラッシュドア	709イ7 片開キフラッシュドア	1009イ7 排煙窓付小窓付フラッシュドア	1009イ7 ガラリ付フラッシュ親子ドア	1009イ7 フラッシュ両開キ防音ドア	1009イ7 排煙窓付フラッシュドア	709イ7 小窓ガラリ付フラッシュドア	1009イ7 小窓付フラッシュドア	709イ7 片開キフラッシュドア	709イ7 片開キフラッシュドア
仕上	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー	シルバー
金具	ステンレス 番 SUS304 12T型×6 ドアチャックS付×2 レバーハンドル LDA-1×1 化粧レバーハンドル LDA-1 ガラス落シ（上下）×1 排煙連動装置 一式	ステンレス 番 SUS304 102型×3 ドアチャックS付×1 レバーハンドル 表示錠（非常開装置付）	ステンレス 番 SUS304 12T型×6 ドアチャックS付×2 ガラス落シ（上下）小口付×1 レバーハンドル 錠 LDA-1×1 化粧レバーハンドル LDA×1 排煙連動装置 一式	ステンレス 番 SUS304 12T型×6 ドアチャックS付×1 ガラス落シ（上下）小口付×1 レバーハンドル 錠 LDA-1×1	ステンレス 番 SUS304 12T型×6 ドアチャックS付×2 ガラス錠 GT40-1×1	ステンレス 番 SUS304×6 ドアチャックS付×1 ガラス落シ（上下）小口付×1 押棒ステンレス L=600×2 シャッター本錠錠 BH-1×1	ステンレス 番 SUS304 102型×3 ドアチャックS付×1 レバーハンドル LDA-0（室×1）	ステンレス 番 SUS304 102×127型×3 ドアチャックS付×1 レバーハンドル 錠 LDA-2×1	ステンレス 番 SUS304 102×127型×2 ケースハンドル 錠 MMSCC-2×1	ステンレス 番 SUS304 102×127型×2 ケースハンドル 錠 MMSCC-2×1
ガラス	5mm部 (7)5.0 7mm 小窓 (7)6.0 7mm		5mm部 (7)5.0 7mm 小窓 (7)6.0 7mm			(7)5.0 フロート	(7)4.0 型板	(7)4.0 型板		
備考	額縁アングル付	額縁アングル付			エアタイト 扉内部ロックウール充填	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付		
符号・数量	1箇所	1箇所		1箇所						
取付場所	展望台階段室	玄関		身障者便所						
形内観図										
形式・見込	1009イ7 アルミ格子ドア	アルミバランサシャッター		見込 40 ポリエステル樹脂板張り折り戸						
仕上	シルバー			枠 (7)1.2鋼板加工アクリル樹脂焼付						
金具	ステンレス 番 SUS304 102×127型×2 レバーハンドル 錠 LDA-2×1	シャッターレール ステンレス(7)1.5 #400仕上 施設一式		ロッドタイプNFK V Dシリーズ式 附属金物一式						
ガラス				(7)4.0 スチロール樹脂板 半透明白色						
備考		手動オペレート		点検スペース表面 7mm樹脂焼付						
符号・数量			符号・数量	2箇所	2箇所	1箇所				
取付場所	玄関廻り建具関連			取付場所	エントランスホール	玄関	排煙開放装置位置変更			
形内観図				形内観図						
形式・見込				形式・見込	1009イ7 アルミ引違いサッシ2段	1009イ7 アルミFI Xサッシ	1009イ7 排煙窓付アルミFI Xサッシ			
仕上				仕上	シルバー	シルバー	シルバー			
金具				金具	ダブルロックレセント×3 附属金物 一式	—	排煙連動装置 一式 附属金物 一式			
ガラス				ガラス	(7)6.0 7mm 5mm部 (7)5.0 7mm	(7)6.0 フロート	(7)6.0 フロート 排煙部 (7)5.0 フロート			
備考				備考	額縁アングル付	額縁アングル付	額縁アングル付			
符号・数量	1箇所			符号・数量	1箇所	2箇所	2箇所	3箇所	3箇所	4箇所
取付場所	玄関			取付場所	玄関	玄関	1階 和室			
形内観図				形内観図						
形式・見込				形式・見込	(7)40 アルミ引違い戸	(7)40 アルミ框ドア	見込 30 障子 ワーロンシート貼り			
仕上				仕上	シルバー	シルバー	ヒバC L 継ぎ子 10×15 30 10×12			
金具				金具	ステンレス 番 46φ×6 取込引手ステンレス大型×4 引違い用戸錠 (7)40-2mm)×1	ヒバC L 継ぎ子 10×15 30 10×12 押棒ステンレス SUS304 1790 (7)2 L=600×2	ステンレス引手×6			
ガラス				ガラス	(7)6.0 フロート	(7)6.0 フロート				
備考	仕様は各建具表による			備考			数値スベリ			

注 記

1. ダブルロックレセントはDL-1008級とする。

2. 内外部廻りの建具に使用してあるキックプレート（ステンレス(7)1.5）の仕上は#400程度とする。

3. ドアチェックの取り付けは裏当てとしてステンレスプレート(7)1.5仕上#400とし、貫通ボルト（ステンレス）締めとする。

4. 網入りガラスの小口面は、防錆処理（ワイヤーガード級）を施す。

5. 金属製建具は、1/SDを除く全てを、アルミニウム製とする。

凡例

撤去

劣

劣化補修

作

作動調整

排

排煙開放装置

ガラス割れ→取替え

網新

網戸新設

網補

網戸補修（網替え）

※ 2箇所以上ある建具はキープランに記載
木製建具が1箇所記載ありS-3

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／鋼製建具表 2
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮 尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)
摘 要	A-39		
検 印	管理建築士	設 計	製 図
		名 称	上城技術情報株式会社
		資格者氏名	1級建築士 録第212229号 宮城 富夫
		登録番号	(知事)登録第 155-983 号
		所 在 地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号

SW1遮音壁 1

S=1/3 (A1) S=1/6 (A3)

※同等製品使用

タイガーロックフェルト

タイガーUタイト

タイガーUタイト 又は タイガージブタイト

GW24k 50mm

スタッド65形

タイガースーパーハード t9.5

タイガーボード・タイプZ t21

タイガーランナースペーサー

ランナー75形

吉野耐火遮音 A-2000-WI

耐火構造認定：FP060NP-0473-1 (2)

遮音構造認定：S01-0170-1 (空気層75～110mm)

S01-0171-1 (空気層110～150mm)

構成防火材料認定番号

タイガースーパーハード t9.5 NM-9645

タイガーボード・タイプZ t21 NM-8615

303303

9.52175219.5

136

GW24k 50mm

タイガーボード・タイプZ t21

タイガースーパーハード t9.5

壁高さと鋼製下地材の選定例

壁高さ	スタッド	ランナー	壁厚	
3500迄	65形JIS	75形JIS	136	○ 1階
3900迄	75形JIS	90形JIS	151	○ 2階
4400迄	90形JIS	100形JIS	161	

SW2遮音壁 2

S=1/3 (A1) S=1/6 (A3)

※同等製品使用

タイガーロックフェルト

タイガーUタイト

タイガーUタイト 又は タイガージブタイト

スタッド65形

タイガースーパーハード t9.5

タイガーボード・タイプZ t21

タイガーランナースペーサー

ランナー75形

吉野耐火遮音 スーパーウォールA-T

耐火構造認定：FP060NP-0473-1 (1)

遮音構造認定：S01-0170-1 (空気層75～110mm)

S01-0171-1 (空気層110～150mm)

構成防火材料認定番号

タイガースーパーハード t9.5 NM-9645

タイガーボード・タイプZ t21 NM-8615

303303

9.52175219.5

136

タイガーボード・タイプZ t21

タイガースーパーハード t9.5

壁高さと鋼製下地材の選定例

壁高さ	スタッド	ランナー	壁厚	
3500迄	65形JIS	75形JIS	136	○ 1階
3900迄	75形JIS	90形JIS	151	○ 2階
4400迄	90形JIS	100形JIS	161	

SW外外壁開口塞ぎ

S=1/5 (A1) S=1/10 (A3)

既設アルミ窓
→ 既設撤去し、C鋼下地 7) 16mmサイディングボード張り + 窓新設
周囲シーリング充填、

銅縁 C-100×50×20×2.3

UB

外側

外側

室内

屋内侧被覆材が不要

認定番号：FP060NE-0251-1 (1) 1時間耐火構造 (横張り)

構造方法などの名称：木繊維混入セメントけい酸カルシウム板
・強化石こうボード重表張／軽量鉄骨下地外壁

周囲シーリング充填

7) 18mm窯業系サイディングボード張り

COOL・モエンエクセラード

通気層 (通気金物)

透湿防水シート

強化石こうボード (防水・防カビタイプ) 7) 15mm2枚張り

周囲シーリング充填

7) 18mm窯業系サイディングボード張り

COOL・モエンエクセラード

通気層 (通気金物)

透湿防水シート

強化石こうボード (防水・防カビタイプ) 7) 15mm2枚張り

7) 12.5mm石膏ボード

ビニルクロス貼り

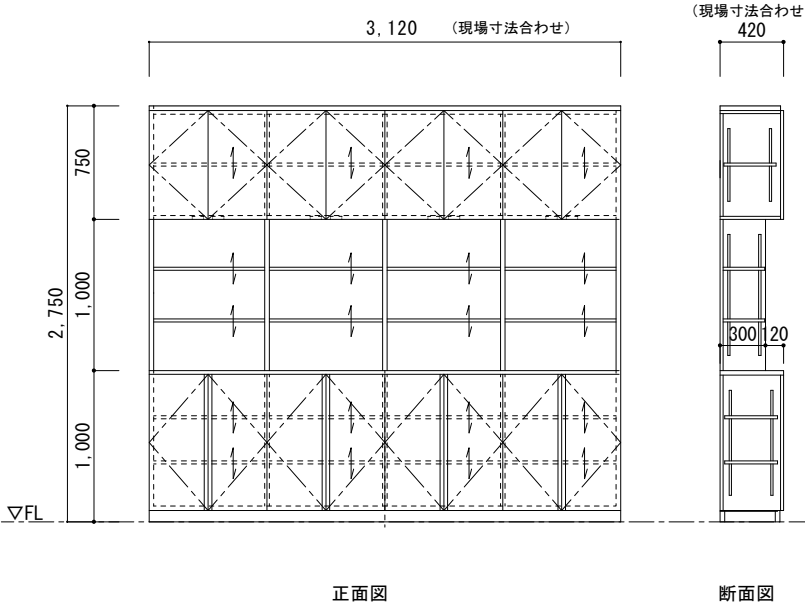
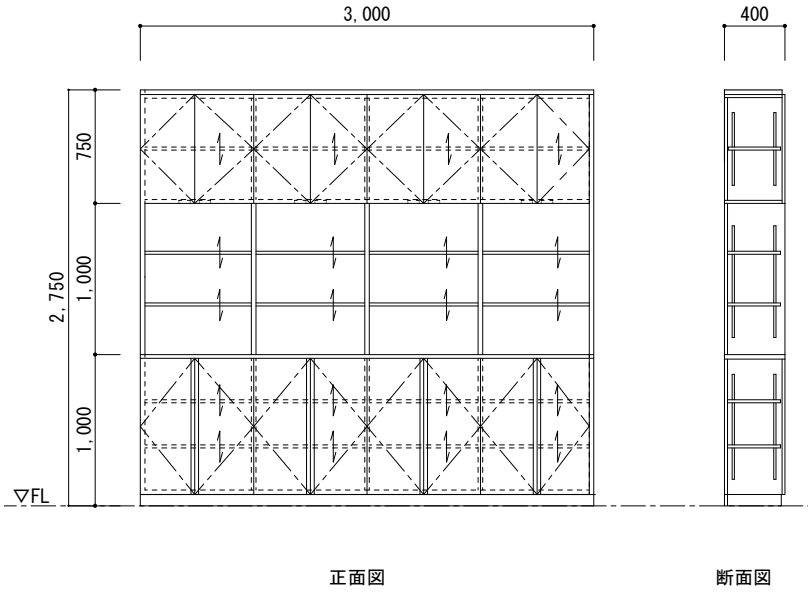
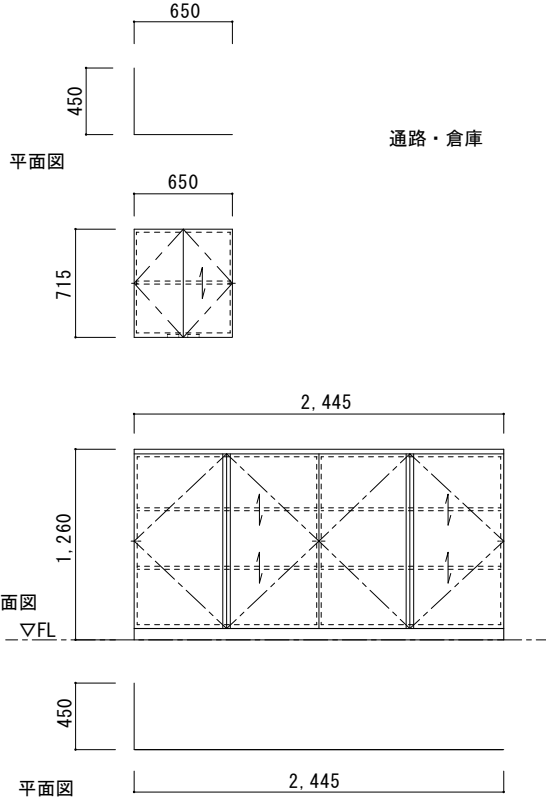
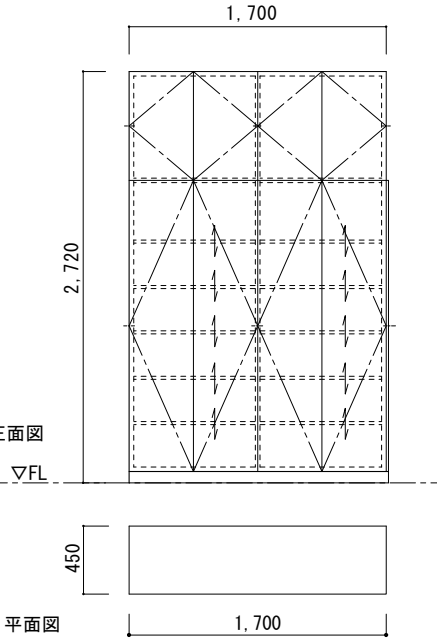
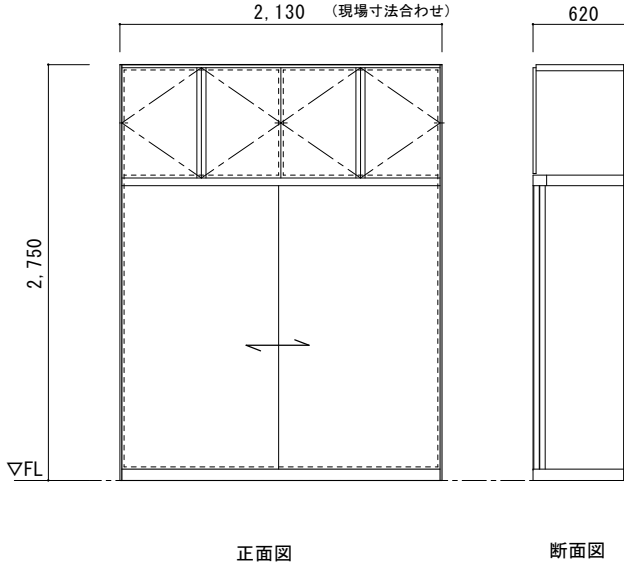
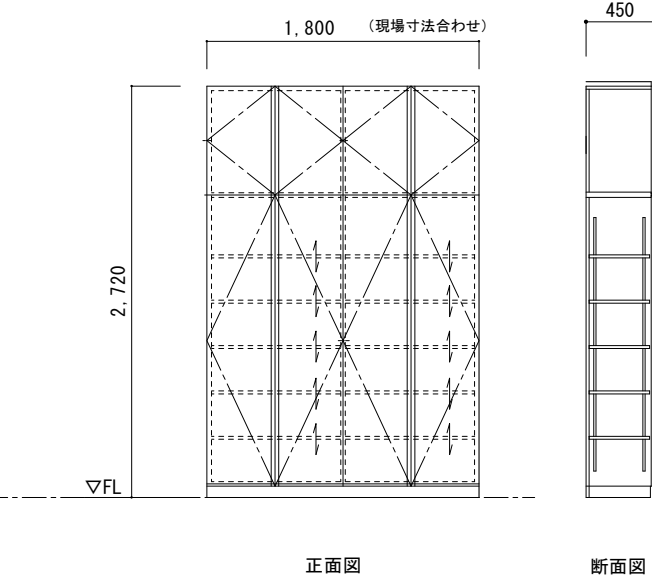
銅縁 C-100×50×20×2.3

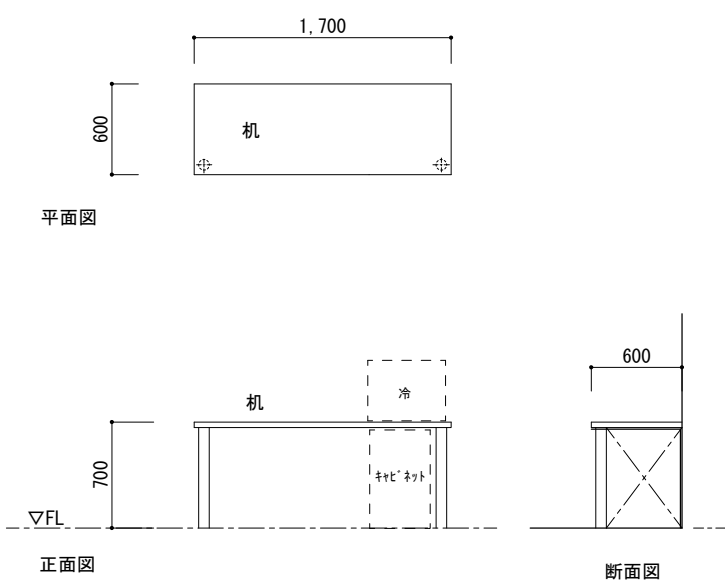
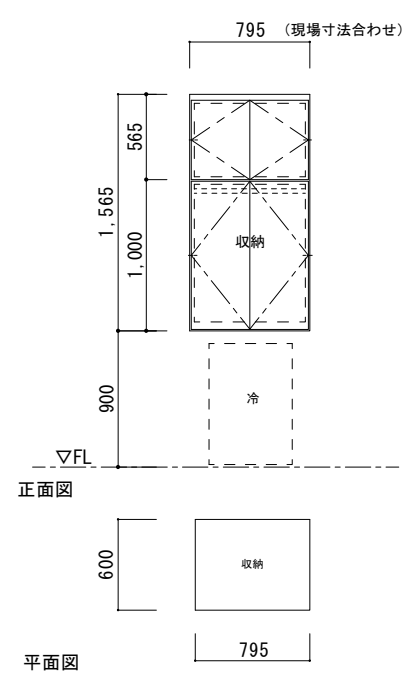
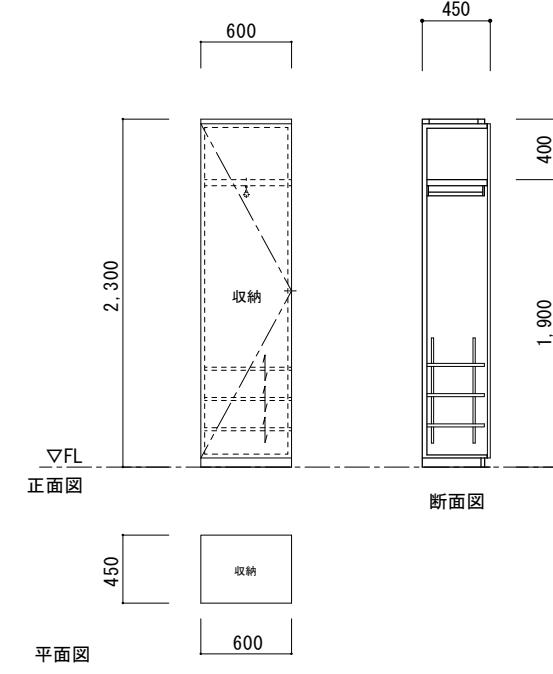
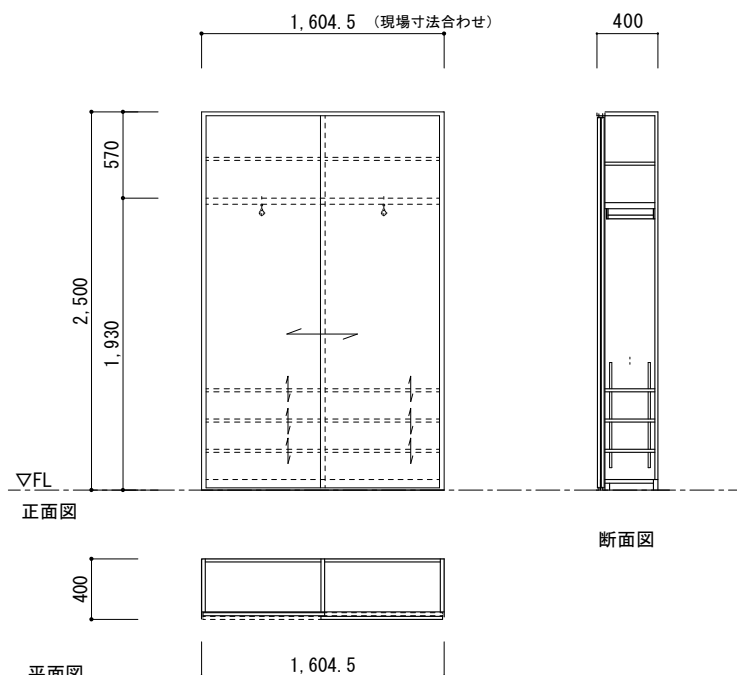
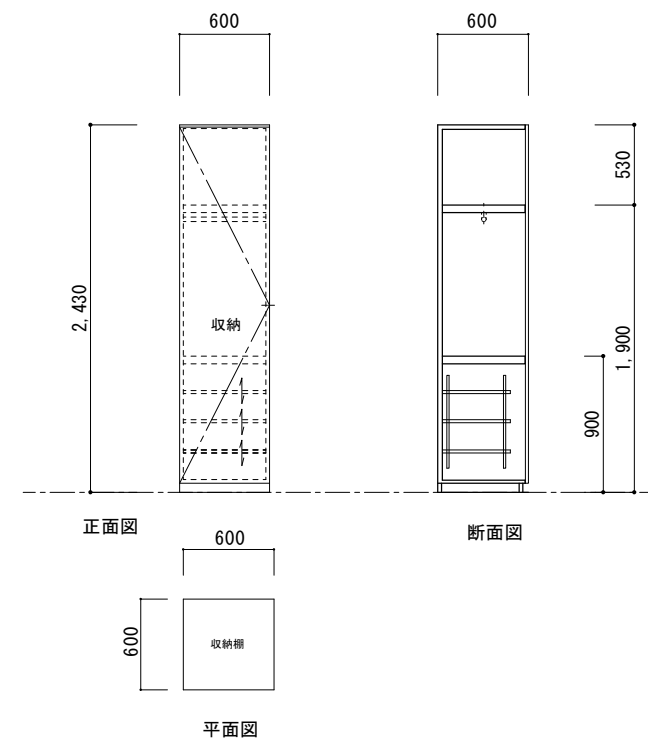
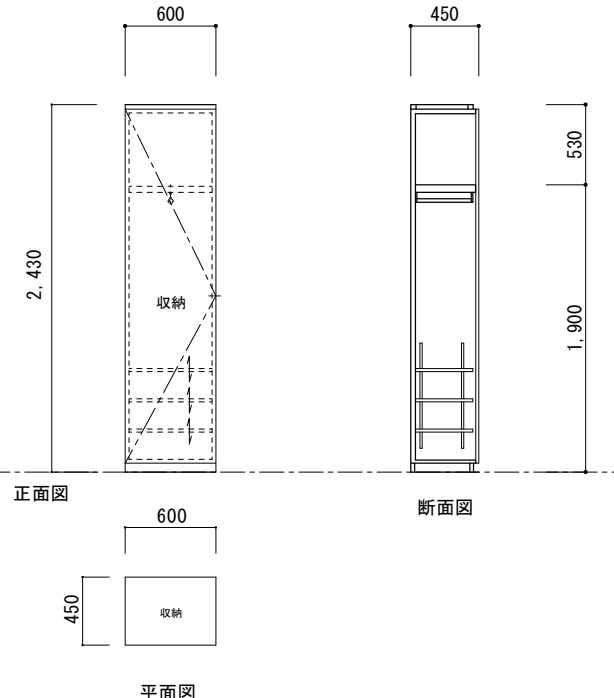
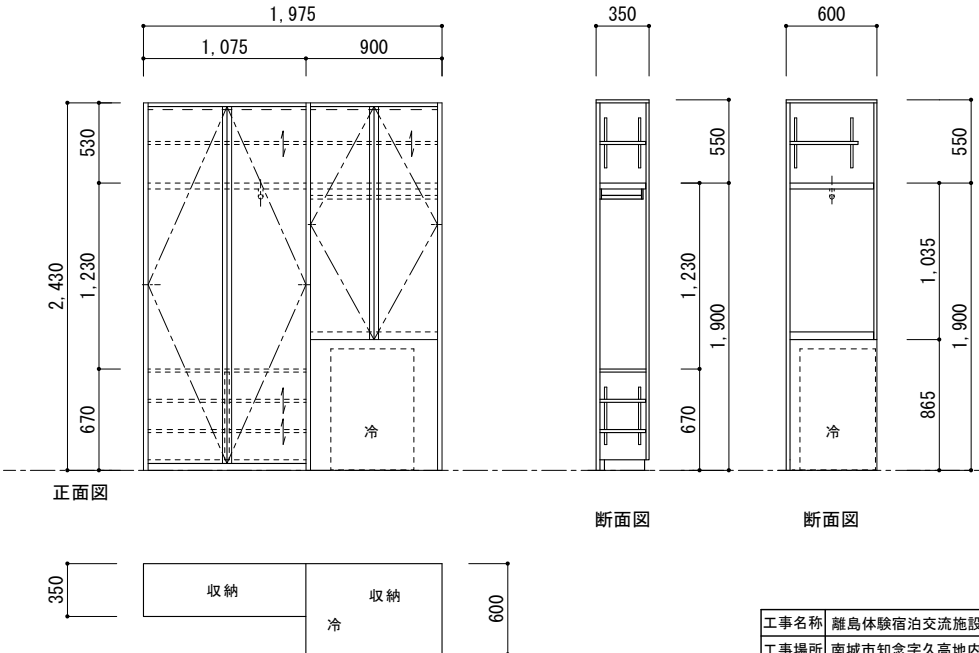
LGS薄型工法

GL工法

30757520

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	内部改修図／雑詳細図
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮 尺	S=1/3、5 (A1) S=1/6、10 (A3)
摘 要	図面番号 A-40		
検 印	管理建築士	設 計	製 図
	名 称	上城技術情報株式会社	
	資格者氏名	1級建築士 登録21229号 宮城 富夫	
	登 録 番 号	(知事)登録第 155-983 号	
	所 在 地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号	

収納棚①		事務室（1階）		1ヶ所	
収納棚仕様 扉 側板等表部： 7)2.5mmポリ合板 木口化粧材（5ビ7アホリ） 固定棚： 同上 可動棚板： 同上 天板： 7)30 メラミン化粧板貼り（木口共） 側板部： 仕上なし 金物： 木口レール引手 スライド丁番 マグネットキャッチ ステンレス棚柱（埋め込み）  正面図断面図					
収納棚②		事務室（1階）		1ヶ所	
収納棚仕様 扉 側板等表部： 7)2.5mmポリ合板 木口化粧材（5ビ7アホリ） 固定棚： 同上 可動棚板： 同上 天板： 7)30 メラミン化粧板貼り（木口共） 金物： 木口レール引手 スライド丁番 マグネットキャッチ ステンレス棚柱（埋め込み）  正面図断面図					
収納棚		加工品作業室（1階）		1ヶ所	
収納棚仕様 扉 側板等表部： 7)2.5mmポリ合板 木口化粧材（5ビ7アホリ） 固定棚： 同上 可動棚板： 同上 天板： 7)30 メラミン化粧板貼り（木口共） 金物： 木口レール引手 スライド丁番 マグネットキャッチ ステンレス棚柱（埋め込み）  平面図正面図側面図					
収納棚		通路・倉庫（1階）		1ヶ所	
収納棚仕様 扉 側板等表部： 7)2.5mmポリ合板 木口化粧材（5ビ7アホリ） 固定棚： 同上 可動棚板： 同上 金物： 木口レール引手 スライド丁番 マグネットキャッチ ステンレス棚柱（埋め込み）  正面図側面図					
収納		倉庫（1階）		1ヶ所	
収納仕様 扉 側板等表部： 7)2.5mmポリ合板 木口化粧材（5ビ7アホリ） 固定棚： 同上 金物： 木口レール引手 スライド丁番 マグネットキャッチ 引手 戸車＋レール  正面図断面図					
収納棚		倉庫（1階）		1ヶ所	
収納棚仕様 扉 側板等表部： 7)2.5mmポリ合板 木口化粧材（5ビ7アホリ） 固定棚： 同上 可動棚板： 同上 金物： 木口レール引手 スライド丁番 マグネットキャッチ ステンレス棚柱（埋め込み）  正面図断面図					
工事名称		離島体験宿泊交流施設改修工事		工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内		図面名称	内部改修図／棚詳細図 1	
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課		縮 尺	S=1/25 (A1) S=1/50 (A3)	
摘 要			図面番号	A-41	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者 名 称	上城技術情報株式会社
				資格者氏名	1級建築士 録第212229号 宮城 富夫
				登 録 番 号	(知事) 登録第 155-983 号
				所 在 地	宜野湾市嘉数二丁目18番20号

机・収納棚 宿泊室 洋室101 (2階) 1ヶ所		収納棚 宿泊室 和室103 1ヶ所		収納棚 宿泊室 洋室102 1ヶ所		収納棚 宿泊室 和室105 1ヶ所																																															
机 仕様 天板：7)36ニューカワ材集成材材(12'イ) 支柱：φ76金属支柱 2本 (12'イ) 壁側ブラケット固定		収納棚 仕様 扉 側板等表部：7)2.5mmポリ合板 木口化粧材 (5'7'イ) 固定棚：同上 金物：木口レール引手 スライド丁番 マグネットキャッチ 枕棚・ハンガーパイプ		収納棚 仕様 扉 側板等表部：7)2.5mmポリ合板 木口化粧材 (5'7'イ) 固定棚：同上 可動棚板：同上 金物：木口レール引手 スライド丁番 マグネットキャッチ ステンレス棚柱 (埋め込み) 枕棚・ハンガーパイプ		収納棚 仕様 扉 側板等表部：7)2.5mmポリ合板 木口化粧材 (5'7'イ) 固定棚：同上 可動棚板：同上 金物：木口レール引手 スライド丁番 マグネットキャッチ ステンレス棚柱 (埋め込み) 枕棚・ハンガーパイプ 引手 戸車＋レール																																															
																																																					
収納棚 宿泊室 洋室201 (2階) 1ヶ所		収納棚 宿泊室 洋室202、203、205 (2階) 3ヶ所		収納棚 宿泊室 和室206 1ヶ所																																																	
収納棚 仕様 扉 側板等表部：7)2.5mmポリ合板 木口化粧材 (5'7'イ) 固定棚：同上 可動棚板：同上 金物：木口レール引手 スライド丁番 マグネットキャッチ ステンレス棚柱 (埋め込み) 枕棚・ハンガーパイプ		収納棚 仕様 扉 側板等表部：7)2.5mmポリ合板 木口化粧材 (5'7'イ) 固定棚：同上 可動棚板：同上 金物：木口レール引手 スライド丁番 マグネットキャッチ ステンレス棚柱 (埋め込み) 枕棚・ハンガーパイプ		収納棚 仕様 扉 側板等表部：7)2.5mmポリ合板 木口化粧材 (5'7'イ) 固定棚：同上 可動棚板：同上 金物：木口レール引手 スライド丁番 マグネットキャッチ ステンレス棚柱 (埋め込み) 枕棚・ハンガーパイプ																																																	
																																																					
						<table><tr><td>工事名称</td><td colspan="2">離島体験宿泊交流施設改修工事</td><td>工事年度</td><td colspan="2">令和7・8年度</td></tr><tr><td>工事場所</td><td colspan="2">南城市知念字久高地内</td><td>図面名称</td><td colspan="2">内部改修図／棚詳細図 2</td></tr><tr><td>発注機関</td><td colspan="2">南城市土木建設部 都市整備課</td><td>縮尺</td><td colspan="2">S=1/25 (A1) S=1/50 (A3)</td></tr><tr><td>摘要</td><td colspan="2"></td><td>図面番号</td><td colspan="2">A-42</td></tr><tr><td rowspan="3">設計者</td><td>管理建築士</td><td>設計</td><td>製図</td><td>名称</td><td>上城技術情報株式会社</td></tr><tr><td>資格者氏名</td><td colspan="2">1級建築士 録第212229号 宮城 富夫</td><td>資格者氏名</td><td>1級建築士 録第212229号 宮城 富夫</td></tr><tr><td>登録番号</td><td colspan="2">(知事) 登録第 155-983 号</td><td>登録番号</td><td>(知事) 登録第 155-983 号</td></tr><tr><td>検印</td><td colspan="2">所在地</td><td colspan="3">宜野湾市嘉数二丁目18番20号</td></tr></table>		工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事		工事年度	令和7・8年度		工事場所	南城市知念字久高地内		図面名称	内部改修図／棚詳細図 2		発注機関	南城市土木建設部 都市整備課		縮尺	S=1/25 (A1) S=1/50 (A3)		摘要			図面番号	A-42		設計者	管理建築士	設計	製図	名称	上城技術情報株式会社	資格者氏名	1級建築士 録第212229号 宮城 富夫		資格者氏名	1級建築士 録第212229号 宮城 富夫	登録番号	(知事) 登録第 155-983 号		登録番号	(知事) 登録第 155-983 号	検印	所在地		宜野湾市嘉数二丁目18番20号		
工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事		工事年度	令和7・8年度																																																	
工事場所	南城市知念字久高地内		図面名称	内部改修図／棚詳細図 2																																																	
発注機関	南城市土木建設部 都市整備課		縮尺	S=1/25 (A1) S=1/50 (A3)																																																	
摘要			図面番号	A-42																																																	
設計者	管理建築士	設計	製図	名称	上城技術情報株式会社																																																
	資格者氏名	1級建築士 録第212229号 宮城 富夫		資格者氏名	1級建築士 録第212229号 宮城 富夫																																																
	登録番号	(知事) 登録第 155-983 号		登録番号	(知事) 登録第 155-983 号																																																
検印	所在地		宜野湾市嘉数二丁目18番20号																																																		



計画 1 階平面図 S=1/100

既設建物概要

確認番号、年月日 第H11確建沖南000933号 平成11年11月22日
都市計画区域外 RC造 2階建て 最高の高さ：8.81m
敷地内面積：3,352㎡ 建築面積：806.97㎡ 24.07%
延べ床面積：862.75 25.74%
耐火建築物 主用途：08990 その他 離島体験宿泊施設

今回の改修 確認申請を要しない 福祉のまちづくり条例の事前協議も要しない
建築面積：807.17㎡ 24.07% (+0.2㎡)
延べ床面積：867.90㎡ 25.74% (+5.15㎡) 増築面積10㎡以内
増築10㎡以上、改築、大規模の修繕又は大規模の模様替、用途変更なし
大規模：建築物の主要構造部（壁、柱、床、はり、屋根又は階段）

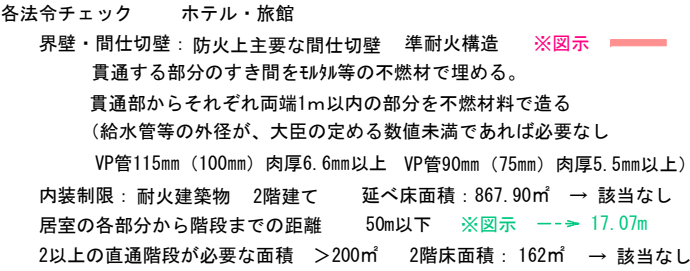
各法令チェック ホテル・旅館

界壁・間仕切壁：防火上主要な間仕切壁 準耐火構造 ※図示
貫通する部分のすき間をモルタル等の不燃材で埋める。
貫通部からそれぞれ両端1m以内の部分の不燃材料で造る
（給水管等の外径が、大臣の定める数値未満であれば必要なし
VP管115mm（100mm）肉厚6.6mm以上 VP管90mm（75mm）肉厚5.5mm以上）
内装制限：耐火建築物 2階建て 延べ床面積：867.90㎡ → 該当なし
階段から出口までの歩行距離 50m以下 ※図示 → 18.23m
避難階における居室の各部分から出口までの距離 100m以下 ※図示
→ 9.99m 31.86m

採光（L） 換気（V） 排煙（S） チェック					
階	室名	床面積 a	必要面積	有効開口	判定
1	事務室	20.86	L a/10= 2.08	1 A W 2.88	OK
			V a/20= 1.04	1 A W 1.44	OK
			S a/50= 0.41	告1430-4へ(5)	OK
	休憩 宿直	7.45	L a/10= 0.74	1 A W 1.98	OK
			V a/20= 0.37	1 A W 1.44	OK
			S a/50= 0.14	告1430-4へ(5)	OK
	宿泊室101	12.63	L a/7= 1.80	2 A W 5.65	OK
			V a/20= 0.63	2 A W 2.82	OK
			S a/50= 0.25	告1430-4へ(5)	OK
	宿泊室102	14.58	L a/7= 2.08	2 A W 5.65	OK
			V a/20= 0.72	2 A W 2.82	OK
			S a/50= 0.29	告1430-4へ(5)	OK
	宿泊室103	10.76	L a/7= 1.53	2 A W 5.65	OK
			V a/20= 0.53	2 A W 2.82	OK
			S a/50= 0.21	告1430-4へ(5)	OK
	宿泊室105	15.55	L a/7= 2.22	2 A W 5.65	OK
			V a/20= 0.77	2 A W 2.82	OK
			S a/50= 0.31	告1430-4へ(5)	OK
	事務所 倉庫	25.00	L a/10= 2.50	1 A W 2.39×3（採光係数）7.17	OK
			V a/20= 1.25	1 A W ×2= 2.39	OK
			S a/50= 0.50	告1430-4へ(5)	OK
	加工品作業室	7.98	L a/10= 0.79	1 A W 2.39	OK
			V a/20= 0.39	1 A W 1.19	OK
			S a/50= 0.16	告1430-4へ(5)	OK
	エントランスホール	26.31	S a/50= 0.52	23 A S 2.09	
	談話コーナー	32.50	S a/50= 0.65		
	ホワイエ	25.00	S a/50= 0.50	1 ASD 0.50	
	廊下1	9.65	S a/50= 0.19		
	廊下2	12.16	S a/50= 0.24	3 A D 0.80	
	廊下3	23.23	S a/50= 0.46	2 ASD 0.83	
	合計	128.85	S a/50= 2.57	4.22	OK

居室の換気は、24時間換気システムとし、換気回数を0.5回/時間以上確保する。
非常用照明（設備図参照）

工事名称	離島体験宿泊交流施設改修工事	工事年度	令和7・8年度
工事場所	南城市知念字久高地内	図面名称	1階法規チェック図
発注機関	南城市土木建築部 都市整備課	縮尺	S=1/100(A1) S=1/200(A3)
摘要	管理建築士 設計 製図	図面番号	A-43
		設計者	名称 上城技術情報株式会社
検印		資格者氏名	1級建築士 登録212229号 宮城 富夫
		登録番号(知事)登録第 155-983 号	所在地 宜野湾市嘉数二丁目18番20号



採光 (L)		換気 (V)		排煙 (S)		チェック		
階	室 名	床面積 a		必要面積		有効開口	判定	
1	宿泊室201	9.68	L	a /7=	1.38		1.345 × 3 (採光係数) =4.03	OK
			V	a /20=	0.48		0.672	OK
			S	a /50=	0.19	告1430-4-へ(5)		OK
	宿泊室202、 203、205	14.58	L	a /7=	2.08		6.64	OK
			V	a /20=	0.72		3.32	OK
			S	a /50=	0.29	告1430-4-へ(5)		OK
	宿泊室206	15.87	L	a /7=	2.26		5.65	OK
			V	a /20=	0.79		2.82	OK
			S	a /50=	0.31	告1430-4-へ(5)		OK
廊下	22.19	S	a /50=	0.443		1.20		
階段	14.77	S	a /50=	0.295	—			
	合計	36.96	S	a /50=	0.739	1.20	OK	

居室の換気は、24時間換気システムとし、換気回数を0.5回/時間以上確保する。
非常用照明（設備図参照）

2 階平面図 S=1:100

工事名称			離島体験宿泊交流施設改修工事			工事年度			令和 7 年度		
工事場所			南城市知念字久高地内			図面名称			2階法規チェック図		
発注機関			南城市土木建築課			図面尺			S=1/100(A1) S=1/200(A3)		
摘要						図面番号			A-44		
管理建築士			設計			製図			設計者		
検印									名称		
									上城技術情報株式会社		
									資格者氏名		
									1級建築士 録第212229号 宮城 富夫		
									登録番号		
									(知事)登録第 155-983 号		
									所在地		
									宜野湾市嘉数二丁目18番20号		